

第2次千葉県自殺対策推進計画

取組状況一覧

(平成30年度版)

千葉県健康福祉部健康づくり支援課

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲	
I 自殺対策の推進体制の整備	1 地域レベルの自殺対策の推進	(1) 県による市町村支援	自殺対策の推進に関する総合的な支援	①千葉県自殺対策推進センター	①地域別勉強会を実施し、国から提供されたプロファイルデータや政策パッケージなどを活用しながら市町村の自殺対策計画策定の支援を行った。	①市町村等自殺対策担当者会議を開催する予定。	
			対人援助技術等に関する技術的支援	①精神保健福祉センター	①市町村主催の研修会に職員の派遣及び講師の紹介を行うと共に、市町村からの相談に対応。	①30年度と同様	
			統計情報等に関する技術的支援	①衛生研究所	①県及び市町村自殺対策計画の評価指標として貢献するため、県及び各市町村の年齢調整死亡率、標準化死亡比(SMR)及び標準化死亡率の経験的ベイズ推定値(EBSMR)の算出。	①県及び市町村自殺対策計画の評価指標の一つとして、市町村単独では算出が困難な自殺に関わる指標のモニタリングに貢献するため、30年度と同様に算出予定。	
			地域における支援	①健康福祉センター	別紙のとおり	別紙のとおり	
			(2) 市町村レベルでの自殺対策ネットワークづくり				
			地域ネットワークの構築	①市町村	別紙のとおり	別紙のとおり	
			2 統計資料を活用した自殺対策の推進				
			(1) 県による統計資料の活用・市町村へのデータ提供				
			国等から提供される統計資料を市町村に提供等	①千葉県自殺対策推進センター	①市町村等に各月の自殺者数の市町村別統計を提供。 ②県衛生研究所が作成した自殺の統計・分析結果をHPに掲載し活用するほか、各会議において統計結果を説明。	①30年度と同様	
			情報提供等の協力	①警察本部人身安全対策課	①情報提供に協力。	①情報提供等の協力をする。	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
	地域における自殺の状況の調査・分析	①衛生研究所		①人口動態統計や警察統計などの自殺関連統計情報をまとめ、県警から提供を受けた自殺統計原票データを分析し、「千葉県における自殺の統計(平成30年度版)」を作成。平成30年度版の特集として、小中高生の自殺とその背景要因を分析し、掲載。	①30年度と同様に、「千葉県における自殺の統計」を作成予定。平成31年度版の特集は自殺対策班と協議し、決定予定。	
	地域ごとの課題や利用可能資源を把握し地域の自殺対策を推進	①健康福祉センター		別紙のとおり	別紙のとおり	
	(2) 市町村による統計資料の活用	①市町村		別紙のとおり	別紙のとおり	
3	自殺対策に係る人材の養成					
	(1) 自殺対策の連携調整を担う中心人材の養成	①千葉県自殺対策推進センター		①地域別勉強会を実施し、市町村の自殺対策計画策定を支援(9回開催) ②自殺のハイリスク者と接する機会の多い相談支援者等を対象に「自殺対策相談支援者研修会」を開催(2回)	①市町村等自殺対策担当者会議を開催する予定。 ②30年度と同様	
	(2) 相談窓口スタッフの支援技術向上	①千葉県自殺対策推進センター ②精神保健福祉センター ③市町村		①自殺のハイリスク者と接する機会の多い相談支援者等を対象に「自殺対策相談支援者研修会」を開催(2回) ②自殺のハイリスク者と接する機会の多い相談支援者等を対象に「自殺対策支援者研修会」を2回開催し、計149名が受講した。今後、2月に第3回目の「自殺対策支援者研修会」を予定。 ③別紙のとおり	①30年度と同様 ②30年度と同様 ③別紙のとおり	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
(3)民間団体等の人材育成	民間団体等への人材育成に対する支援	①千葉県自殺対策推進センター ②健康福祉指導課 ③精神保健福祉センター	①千葉県自殺対策推進センター ②健康福祉指導課 ③精神保健福祉センター	①自殺のハイリスク者と接する機会の多い相談支援者等を対象に「自殺対策相談支援者研修会」を開催(2回) ②24時間電話相談事業に従事するボランティア電話相談員の養成及び資質向上のために行う研修に要する費用として、上限1,300千円の補助を行う。 ③自殺対策相談者支援研修会において、民間団体の職員も対象に研修会を実施。	①30年度と同様 ②30年度と同様 ③30年度と同様	①再掲
	民生委員・児童委員等を対象として、研修実施	①市町村 ②千葉県民生委員児童委員協議会	①別紙のとおり ②民生委員児童委員の資質向上を目的とした研修会において、地域の員守り活動における民生委員児童委員の相談支援者としての役割を周知した。	①別紙のとおり ②研修会の実施を通じて、引き続き、地域の員守り活動における役割を周知し、民生委員児童委員の資質の向上に努めていく。	①別紙のとおり ②研修会の実施を通じて、引き続き、地域の員守り活動における役割を周知し、民生委員児童委員の資質の向上に努めていく。	
	県内看護職員の資質の向上	①医療整備課 ②千葉県看護協会	①看護教育分野・臨床分野の研修等を実施し、看護職員の資質向上を図る。 ②(1)師長・主任の任にある者を対象に、メンタルヘルス対策の学習として研修を実施。「職場適応を支えるメンタルヘルス」(12/4・5、2日間コース、38名参加) (2)全看護職を対象に、看護職自身のメンタルヘルスの学習として研修を実施。「看護師のストレスマネジメント～アンガーマネジメントの視点を取り入れて～」(2/1、1日間コース、未実施)	①30年度と同様 ②(1)全看護職を対象に、看護職自身のメンタルヘルスの学習として研修を実施する。「看護師のストレスマネジメント～アンガーマネジメントの視点を取り入れて～」(1日間コース、100名定員) (2)全看護職を対象に、メンタルヘルスやハラメント等を含めた職場づくりの学習として研修を実施する。 ③「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)」について学ぼう(1日間コース、40名定員) (3)師長・主任の任にある者を対象に、職場適応を支えるメンタルヘルスの学習として研修を実施する。 ④「職場適応を支えるメンタルヘルス」(2日間コース、40名定員)	①30年度と同様 ②(1)全看護職を対象に、看護職自身のメンタルヘルスの学習として研修を実施する。「看護師のストレスマネジメント～アンガーマネジメントの視点を取り入れて～」(1日間コース、100名定員) (2)全看護職を対象に、メンタルヘルスやハラメント等を含めた職場づくりの学習として研修を実施する。 ③「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)」について学ぼう(1日間コース、40名定員) (3)師長・主任の任にある者を対象に、職場適応を支えるメンタルヘルスの学習として研修を実施する。 ④「職場適応を支えるメンタルヘルス」(2日間コース、40名定員)	
	自死遺族支援のための講座	①千葉いのちの電話	①自死遺族支援及び広く自殺予防の目的で公開講演会を県下数か所で開催 ②自死対策相談者研修会において、相談担当職員を対象に「セルフケア」をテーマとした研修会を開催し、86名が受講した。	①時代の変化に即したテーマを選びながら、同程度の規模で開催する予定です。 ②30年度と同様	①時代の変化に即したテーマを選びながら、同程度の規模で開催する予定です。 ②30年度と同様	
	(4)スタッフの心のケア	①精神保健福祉センター ②千葉県自殺対策推進センター	①精神保健福祉センター ②千葉県自殺対策推進センター			

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
II 自殺の危機の段階に応じた対策	1 心の健康づくりなど一次予防の取組	(5) 自殺対策の策定を担うスタッフの技術研修	① 衛生研究所	① 保健所等職員を対象に「健康疫学コース」新任者研修を開催。県担当から、第2次千葉県自殺対策推進計画を説明(県健康づくり支援課、6保健所及び1市の12名が受講)。	① 30年度と同様に、保健所等職員を対象とした「健康疫学コース」新任者研修を開催する予定。	
				① 啓発冊子「あなたのこころ元気ですか？」を25,000部作成し関係機関等へ配付し、HPで公開した。	① 30年度と同様に、落葉ワエツトデザインシユを街頭キャンペーンにて配布予定	
				② 啓発付箋を街頭キャンペーンにて配布	② 別紙のとおり	
				③ 別紙のとおり	③ 別紙のとおり	
(1) 悩みを抱えたときの相談先の周知	広報媒体を活用して相談窓口を周知する	① 千葉県自殺対策推進センター ② 健康福祉センター ③ 市町村	① 検索運動型広告により相談窓口情報のホームページに誘導し相談機関を周知	① 30年度と同様に、検索運動型広告により相談窓口情報のホームページに誘導し相談機関を周知		
			② 別紙のとおり	② 別紙のとおり		
			③ 別紙のとおり	③ 別紙のとおり		
			① 県のメールマガジン「なの花情報マガジン」受信者に自殺予防の啓発メールを配信	① 30年度と同様に、県のメールマガジン「なの花情報マガジン」受信者に自殺予防の啓発メールを配信		
(2) 心の健康づくりの推進	健康教育等の実施	① 健康福祉センター ② 市町村	② ピンクリボンキャンペーンに併せ、会場で啓発物を配布	② 別紙のとおり		
			③ 自殺予防週間及び自殺対策強化月間ポスターを関係機関に配付し、周知を依頼	③ 別紙のとおり		
			② 別紙のとおり	② 別紙のとおり		
			③ 別紙のとおり	③ 別紙のとおり		
睡眠や休養に関する啓発	睡眠や休養に関する啓発	① 健康づくり支援課 ② 千葉県自殺対策推進センター ③ 健康福祉センター ④ 市町村	① (1) 保健医療従事者等を対象とした研修を実施	① 県ホームページによる睡眠に関する情報提供		
			② 県ホームページによる睡眠に関する情報提供(年度内予定)	② 未定		
			③ 実施していない	③ 別紙のとおり		
			④ 別紙のとおり	④ 別紙のとおり		

千葉県自殺対策推進計画 進化管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		SOSの出し方に関する教育の推進	①教育庁学校安全保健課 ②教育庁児童生徒課	①実施していない ②各学校が児童生徒への指導に生かせるよう「SOSの出し方教育実施(例)」及び指導資料を作成し、県立学校及び公立小中学校に対し、児童生徒に対する「SOSの出し方教育」の実施について依頼した。	①予定なし ②引き続き、児童生徒に対する「SOSの出し方教育」の充実を図っていく。	
		児童生徒の自殺予防教育の実施	①教育庁児童生徒課	①「命を大切に」するキャンペーンを充実させ、児童生徒の自己肯定感を高める取組を行うとともに、公立小・中・高・特別支援学校の管理職を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催するとともに、文科省主催の「児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会」を千葉県で開催し、関係職員の自殺予防に係る資質向上を図った。	①引き続き「命を大切に」するキャンペーンの充実を図るとともに、公立小・中・高・特別支援学校の生徒指導主事を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催する。	
		教職員等に対する普及啓発等の実施		①養護教諭対象の保健室健康相談研修会等を通して養護教諭の観察力の向上を図った。また、新任管理職を対象としたメンタルヘルス研修会を通して管理職のメンタルヘルスへの意識の向上を図り、相談しやすい環境や体制づくりに取り組んだ。 ②公立小・中・高・特別支援学校の管理職を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催するとともに、文科省主催の「児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会」を千葉県で開催し、関係職員の自殺予防に係る資質向上を図った。	①研修会受講者のアンケート結果等を参考に、来年度の研修内容の充実を図る。 ②公立小・中・高・特別支援学校の生徒指導主事を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催する。	
		・教職員の丁寧な児童生徒の観察、相談しやすい環境や体制づくり等	①教育庁学校安全保健課 ②教育庁児童生徒課	①養護教諭対象の保健室健康相談研修会等を通して、事前予防や早期対応に関する養護教諭の能力向上を図った。	①研修会受講者のアンケート結果等を参考に、来年度の研修内容の充実を図る。31年度の保健室健康相談研修会では、専門的見地からの講演及び事例研究協議を実施する。	
		・養護教諭の相談活動の知識や技術の向上	①教育庁学校安全保健課	①県立学校職員に対してはメンタルヘルス研修会やメンター研修会を実施するとともに、メンタルヘルス啓発資料を全職員に配布し、メンタルヘルスへの意識向上に取り組んだ。	①研修会受講者のアンケート結果等を参考に、来年度の研修内容の充実を図る。	
		・各地区での研修会等で、教育支援	①教育庁学校安全保健課 ②市町村			

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲	
地域との連携による居場所づくり等への支援	・放課後子供教室の取組推進 ・「放課後児童クラブ」の整備促進 ・高齢者の孤立化防止等 ・社会教育施設の活動の充実	①教育庁生涯学習課	①全ての子どもを対象として、放課後等に地域住民等の参画を得て交流活動等に取り組む「放課後子供教室」を31市町232校241教室で実施している。	①全ての子どもを対象として、放課後等に地域住民等の参画を得て交流活動等に取り組む「放課後子供教室」を33市町241校258教室で実施予定。			
		①子育て支援課	①子ども・子育て支援交付金が適用されるクラブ数:54市町村1,379クラブ(変更交付申請ベース)	①子ども・子育て支援交付金が適用されるクラブ予定数:54市町村1,446クラブ			
		①高齢者福祉課	①高齢者孤立化防止県民シンポジウムの開催、民間事業者との高齢者の見守り等に関する協定の締結、「ちはSSKプロジェクト」協力店の登録を実施。	①30年度と同様			
		①教育庁生涯学習課	①県内の中学校特別支援学級(特殊学級)、特別支援学校(養護学校)の卒業生で18歳以上、50歳未満の知的障害のある方を対象(定員40名)に、スポーツ、料理、レクリエーションなどの活動を通して、よりよい余暇の過ごし方や社会生活・家庭生活のルールの獲得や技術の向上を目指す。年7回実施、延べ207名参加。	①30年度と同様			
(3)自殺の手段に対するアクセス制限等							
医薬品等の規制	報道機関に対する手引き等の周知	①薬務課	①薬局に対し立入検査を行い、向精神薬等の適正管理について指導した。 また、毒物劇物販売業に対して立入検査を行い、適正な譲渡交付手続きについて指導した。	①30年度と同様			
		①千葉県自殺対策推進センター	①取材時等に「自殺予防～メディア関係者のための手引き～」の内容を周知する。	①30年度と同様			
		インターネット上の自殺関連情報対策の推進					
		①警察本部サイバー犯罪対策課	①関係機関・団体(千葉県インターネット防犯協議会、千葉県インターネットカフェ等防犯協議会、千葉県サイバー犯罪ネットワーク等)との適切な情報共有を図る	①30年度と同様			
		①警察本部サイバー犯罪対策課	①なし	①なし			
①警察本部サイバー犯罪対策課	①自殺予告事案への的確な対応	①事案を認知した場合、直ちに迅速的確な対応を行っている。	①30年度と同様				

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目 中項目 小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
2 自殺の危機に対応する二次予防の取組				
(1) 総合的な相談窓口等の設置				
総合的な相談窓口	①千葉県自殺対策推進センター	①行政の窓口が開いていない夜間や休日に おいても対応できる心の健康相談窓口「利用 しやすい相談窓口 ちば心のキャッチ」を設 置。	①30年度と同様	
相談窓口の連携強化	①市町村 ②健康福祉センター ③千葉県自殺対策推進センター	①別紙のとおり ②別紙のとおり ③(1)千葉県自殺対策連絡会議を開催し、関 係機関との連携を図る。 (2)自殺対策相談支援者研修会のグループ ワーク等を通じて、関係機関間で情報 交換、相互理解の場を作る。	①別紙のとおり ②別紙のとおり ③30年度と同様	
ホットラインによる傾聴	①千葉いのちの電話	①相談員の減少を補うべく新規ボランティア 募集に力を入れながら24時間・365日体制を 維持。	①広く県民に活動をさらに告知し、相談員を 増強、繋がり易さを目指す。	
(2) 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ				
自殺未遂者支援の拠点となる医療機関の 整備	①千葉県自殺対策推進 センター ②病院局経営管理課	①救急医療機関に搬送された自殺未遂者に 対し、臨床心理士を派遣し心理的ケアや社会 復帰に向けての支援機関との連携など、総合 的な支援を実施 ②千葉県精神科医療センターでは、千葉県 精神科救急医療システムの情報センターとし て、保健所等から精神的な問題を抱える方 (自殺未遂含む)についての相談を受け、精 神科受診を支援した。	①30年度と同様 ②30年度と同様	
救急医療機関における精神科医等による 診療体制等の充実	①千葉県自殺対策推進 センター ②障害者福祉推進課 ③病院局経営管理課	①救急医療機関に搬送された自殺未遂者に 対し、臨床心理士を派遣し心理的ケアや社会 復帰に向けての支援機関との連携など、総合 的な支援を実施 ②精神科救急医療システムにより、迅速な診 察の実施等に必要情報提供を行っている。 ③千葉県救急医療センターを受診した自殺 未遂患者の住診のため、定期的に医師を派 遣した。	①30年度と同様 ②30年度と同様 ③30年度と同様	①再掲

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援	①千葉県自殺対策推進センター ②健康福祉センター ③市町村	①救急医療機関に搬送された自殺未遂者に対し、臨床心理士を派遣し心理的ケアや社会的な支援を実施 ②別紙のとおり ③別紙のとおり	①30年度と同様 ②別紙のとおり ③別紙のとおり	
3	遺された人への支援	遺族のための各種相談窓口等の周知 分かってもらえる場の提供	①千葉県自殺対策推進センター ②市町村 ①千葉県自殺対策推進センター ②精神保健福祉センター ③千葉いのちの電話	①わかちあいの会のリーフレットを市町村等へ配付のほか、駅の県政ふれあいコーナーへ配架 ②啓業冊子「あなたのころ元気ですか？」を25,000部作成し関係機関等へ配付し、HPで公開した。 ②別紙のとおり ①千葉いのちの電話への委託により、わかちあいの会を実施し、自死遺族支援事業を実施。 ②未実施 ③わかちあいの会「ひだまり」を県下3か所ですべて22回開催。また、参加後1年経過した方に茶話会を4回実施	①30年度と同様 ②別紙のとおり ①30年度と同様 ②必要に応じて場の提供を行う。 ③若干回数を増やして同様に実施予定。	
		自死遺族に対する心の相談	①千葉いのちの電話 ②精神保健福祉センター ③健康福祉センター ④市町村	①個人対面による自死遺族支援を4回実施。 ②相談専用電話により、精神保健福祉相談を行い、必要に応じて面接相談、診療を実施。 ③別紙のとおり ④別紙のとおり	①回数を若干増やして同様に実施予定。 ②30年度と同様 ③別紙のとおり ④別紙のとおり	
		自死遺族支援のための講座【再掲】	①千葉いのちの電話	①自死遺族支援及び広く自殺予防の目的で公開講演会を県下数か所で開催	①時代の変化に即したテーマを選びながら、同程度の規模で開催する予定。	
		遺族等に対応する公的機関の職員の資質向上	①千葉県自殺対策推進センター ②精神保健福祉センター	①自殺のハイリスク者と接する機会の多い相談支援者等を対象に「自殺対策相談支援者研修会」を開催 ②未実施	①30年度と同様 ②自殺対策支援者研修等を通して資質向上を図る。	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
	遺児等への支援		<ul style="list-style-type: none"> ① 教育庁児童生徒課 ② 児童相談所 ③ 精神保健福祉センター ④ 健康福祉センター ⑤ 市町村 	<p>① スクールカウンセラーを公立小学校150校、公立中学校324校、県立高校80校に配置、スクールソーシャルワーカーを県下全26名を配置し、相談体制の充実を図った。</p> <p>② 千葉県自殺対策推進計画の取組として、各児童相談所において相談事業等を実施した。</p> <p>③ 相談専用電話により、精神保健福祉相談を行い、必要に応じて面接相談・診療を実施。</p> <p>④ 別紙のとおり</p> <p>⑤ 別紙のとおり</p>	<p>① 引き続き、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置校や勤務時間数の拡充について検討していく。</p> <p>② 30年度と同様</p> <p>③ 30年度と同様</p> <p>④ 別紙のとおり</p> <p>⑤ 別紙のとおり</p>	
	教職員の資質向上のための研修等を実施		<ul style="list-style-type: none"> ① 教育庁児童生徒課 	<p>① 公立小・中・高・特別支援学校の管理職を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催するとともに、文科省主催の「児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会」を千葉県で開催し、関係職員の自殺予防に係る資質向上を図った。</p>	<p>① 公立小・中・高・特別支援学校の生徒指導主事を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催する。</p>	再掲
	校内教育相談体制の充実		<ul style="list-style-type: none"> ① 学事課 ② 教育庁児童生徒課 	<p>① 校内教育相談体制の充実を図るため、スクールカウンセラーを配置している私立小・中・高等学校に対して補助金を交付する。</p> <p>② スクールカウンセラーを公立小学校150校、公立中学校324校、県立高校80校に配置、スクールソーシャルワーカーを県下全26名を配置し、相談体制の充実を図った。</p>	<p>① 30年度と同様</p> <p>② 引き続き、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置校や勤務時間数の拡充について検討していく。</p>	②再掲

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目 中項目 小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
Ⅲ 自殺対策の一翼を担う関連施策の推進 1 身体の問題に対する取組	該当機関 ①健康づくり支援課 ②がん診療連携拠点病院等 がん患者への支援	①がん診療連携拠点病院等として指定された15の医療機関にがん相談支援センターを整備し、がん患者とその家族等からの相談に対し、助言・情報提供等を行った。 ②がん相談支援センターにおいて、がん相談を実施した。病院内外において、がん相談支援センターの周知を行った。 ③(病院局)心と体総合支援センター(がん相談支援センター)を設置して、病気に関することや経済的な問題だけでなく、不安な気持ちや心の辛さなどに、がん専門相談員が対応している。また、精神腫瘍科を開設しており、患者やその家族を対象とした気持ちの落ち込み、不安、不眠などの精神的ケアに対する外来治療を行っている。	①30年度と同様 ②30年度と同様 ③(病院局)これまでの取組を継続しつつ、遺族のこころのケア(グリーフケア)にも積極的に取り組む。心と体総合支援センター(がん相談支援センター)のがん専門相談員が遺族の気持ちや話しを伺い、必要に応じて遺族の会や専門の医師・心理士を紹介する。また、強い悲嘆から普段の生活が送れずらい場合は、精神腫瘍科にて医師・心理士がカウンセリングを行い、必要時は薬の処方も行う。	
難病等に関する相談事業	①健康福祉センター ②保健所設置市 ③千葉県各地域難病相談支援センター	①別紙のとおり ②別紙のとおり ③県内8か所の医療機関に地域難病相談支援センターを設置し、難病患者及びその家族、支援者等からの相談に対し、助言・情報提供を実施している。	①別紙のとおり ②別紙のとおり ③30年度と同様	
・エイズ・STD(性感染症)についての相談事業	①疾病対策課 ②健康福祉センター ③保健所設置市	①医療機関等からの要請によりHIV感染者及び患者に対し、専門カウンセラーを派遣している。同性愛者に対するエイズ予防啓発・相談事業をエイズボランティア団体に委託し実施している。 ②別紙のとおり ③別紙のとおり	①30年度と同様 ②別紙のとおり ③別紙のとおり	
健康相談	①健康福祉センター ②市町村	①別紙のとおり ②別紙のとおり	①別紙のとおり ②別紙のとおり	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目 中項目 小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
2 精神の健康問題に対する取組				
(1)精神保健の相談体制				
精神保健福祉相談(心の健康相談)を実施	①精神保健福祉センター ②健康福祉センター ③保健所設置市	①相談専用電話にて、精神保健福祉相談を行い、必要に応じて面接相談・診療を実施 ②別紙のとおり ③別紙のとおり	①30年度と同様 ②別紙のとおり ③別紙のとおり	
精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談	①市町村	①別紙のとおり	①別紙のとおり	
かかりつけ医等の自殺リスク評価及び対応技術等に関する資質向上	①千葉県医師会 ②千葉県精神神経診療所協会 ③千葉県自殺対策センター	①県委託で医師向け研修を実施 ②(1)他科(産婦人科や小児科等)との連携推進 (2)日本精神神経学会専門医単位取得講演会の実施 (3)千葉県精神科医療センター・千葉県精神科病院協会との合同連絡協議会開催 (4)理事分掌にて学術担当や産業メンタルヘルス・司法、措置診察・他科連携担当理事を決め1回の理事会にて意見交換情報交換を行う (5)初診優先枠の実施 ③(1)千葉県医師会への委託により、精神疾患に関する診療の知識や技術、自殺対策に関する研修を実施 (2)救急医療に従事するスタッフ等に対し、自殺未遂者等への適切なケアについての研修を実施予定	①予定なし ②平成30年度と同様に行う予定 ③未定	
医療に関する患者・家族等の苦情や相談に対応し、医療機関への情報提供等を実施	①医療整備課	①医療安全相談センターにおいて、相談員4名(うち医師1名は週1回)を配置し、平日の午前9時から午後4時30分まで相談に応じる。	①30年度と同様	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
3 経済・生活・就労問題に対する取組	(2) 精神疾患への理解促進	障害者に対する理解促進	①障害者福祉推進課 ②障害福祉事業課	①1.心のふれあいフェスティバル 日時:平成30年5月16日(水) 会場:千葉市中央公園、千葉市文化センター 参加人数:1,800人 2.心の健康フェア2018 in ちば 日時:平成30年11月2日(金) 会場:青葉の森公園 参加人数:593人 ②実施していない	①30年度と同様 ②予定なし	
			①健康福祉センター ②市町村	①別紙のとおり ②別紙のとおり	①別紙のとおり ②別紙のとおり	
			①県精神保健福祉センター	①依存症に関する相談窓口を開設すると共に支援者を対象とした研修会の開催・連携会議を開催。 ①・DPAT事務局主催の各種研修に県精神科医療センターや民間病院等が参加した。 ・各機関との連携を強化するため各種災害訓練にDPATチームとして参加した。 ・県内DPATチームを増加させるため千葉県DPAT養成研修を実施する予定。	①30年度と同様	
			①障害者福祉推進課			
			災害派遣精神医療チーム(DPAT)の体制整備と人材育成の強化			
(1) 経済・生活・経営に関する支援	生活困窮者自立支援	①健康福祉指導課	①県内6圏域で、生活困窮者の自立支援相談事業を実施している。また、郡部を所管する健康福祉センターで住宅確保給付金事業を実施している。	①30年度と同様		
		①障害者福祉推進課	①ひきこもり本人や家族等への支援を行うため、ひきこもり地域支援センターを運営する。また、地域での支援体制を推進するため、関係機関との連携会議やひきこもりに関する研修会を実施する。	①30年度と同様		

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		生活困窮者等の生活再建に向けたセーフティネット貸付	<p>①県社会福祉協議会 ②市町村社会福祉協議会</p>	<p>①②失業等により生活に困窮している世帯、介護が必要な高齢者や障害者のいる世帯の自立と安定に役立てていただくための貸付制度。 生活福祉資金は、市町村社会福祉協議会が窓口となり、自立相談支援機関をはじめ、各関係機関と連携をし、県社会福祉協議会が貸付審査・決定等を行っており、平成30年度は10月末時点で934件、400,373千円の貸付を決定した。 今後も各関係機関と迅速な連携を図り、適切な生活福祉資金貸付制度を運営することにより、より効果的、効率的な低所得者世帯等の自立支援を行っている。</p>	①②30年度と同様	
	多重債務者への相談窓口の充実		<p>①くらし安全推進課 ②消費者センター ③市町村</p>	<p>①・②関係機関の職員を対象とした研修会を2回実施し(延べ参加者97名)、平成31年2月に残る1回を実施予定。 ヤミ金融関係の相談があった場合には、県警本部及び各所管の警察署に相談するよう案内している。</p>	①②30年度と同様 ③別紙のとおり	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		失業者等に対する相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ① 千葉労働局職業安定部職業安定課 ② 千葉県弁護士会 	<p>① 臨床心理士による巡回相談を行っている。一般求職者向けには、ハローワークプラザ千葉、ハローワークプラザ柏、船橋安定所において月3～4回実施し、新卒者(既卒3年以内の者を含む)向けには、千葉、松戸、船橋の各新卒応援ハローワークにおいて週1～2回実施している。</p> <p>② 失業問題を含む労働問題に関して専門相談窓口を設け、電話による申込があった場合に常設し、受給に困難を来している方への相談から、居宅確保、生活保護申請の同行等を含む支援活動を行っている。さらに生活困窮者向けの無料電話相談事業も毎週火曜日の午後1時から4時までで行っている。さらに生活困窮者自立支援法による総合相談にも弁護士を派遣して相談等を受けている。</p>	<p>① 30年度内容を引き続き実施予定。</p> <p>② 平成31年度も引き続き行う。生活困窮者自立支援法による相談事業をさらに拡大していく予定。</p> <p>その他の内容については、未定。</p>	
		経営者に対する相談事業等の実施		<p>① 千葉県商工会連合会及び県内10商工会議所が「経営安定特別相談室」を設置して年間を通じて実施。</p>	① 30年度と同様	
		経営者に対する相談事業	① 経済政策課			
		中小企業者等が抱える様々な課題に対する指導・助言	① 経営支援課	<p>① (1) 引き続きチャレンジ企業支援センターにおいて、経営・技術・金融などの各種相談に対し、相談窓口を一本化したワンストップサービスでの支援を行う。</p> <p>(2) 中小企業の資金繰り支援として、セーフティネット資金の周知を行う。</p>	① 30年度と同様	
		中小企業者に対する資金繰り支援	① 経営支援課	① 中小企業の資金繰り支援として、セーフティネット資金の周知を行った。	① 30年度と同様	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
	(2) 法律に関する支援					
	多重債務に関する啓発、相談体制の強化		①くらし安全推進課	①千葉県多重債務問題対策本部において、相談マニュアル及びリーフレットを作成し、関係各機関に配布した。 また、10月～12月を千葉県多重債務問題対策強化月間として、県内11カ所において無料相談会を開催し、東邦大学習志野キャンパスで啓発キャンペーンを開催した。	①平成30年度と同様	
	生活保護に関する無料法律相談		①千葉県弁護士会	①生活保護問題に関して、随時、面接による無料の法律相談を実施している。また毎週火曜日の午後1時から午後4時まで、「雇用と生活総合相談」と題して無料の電話相談も実施している。	①平成31年度も引き続き実施する予定である。	
	債務整理等の法律無料相談		①千葉県弁護士会 ②千葉県司法書士会	①(1)経済的理由による自殺が多数に及ぶことから、特に多重債務の問題に対応するため、多重債務等に関する法律相談会を開催する予定である。 (2)関係団体(医療機関など)との合同相談会の開催 自殺の原因としては、精神的な問題によるものも多く挙げられていることから、臨床心理士や精神保健福祉士らと合同して相談会を実施し、また実施する予定である。 ・9月29日(土)午後1時～午後4時 鴨川市の亀田病院で相談会を実施 弁護士8名、臨床心理士等6名参加 相談件数5件 ・3月23日(土) 千葉市内で実施予定 (3)相談受付 多重債務に関する相談は、事務所待機型・出張型ともに随時受け付けている。 ②無料相談を千葉市、松戸市、船橋市、木更津市、館山市、鴨川市、安房地区にて土曜日(祝祭日は除く)に実施および実施予定	①31年度も引き続き同様の相談会を実施する予定。 ②30年度と同様	
	無料法律相談や弁護士・司法書士費用の立替え(民事法律扶助業務)		①法テラス千葉	①無料法律相談、代理援助等を実施した。	①30年度と同様	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
	消費・生活・労働・法律等の相談員の資質の向上		①くらし安全推進課 ②雇用労働課 ③消費者センター ④市町村 ⑤千葉県弁護士会 ⑥千葉県司法書士会 ⑦健康づくり支援課	①③消費生活相談窓口業務に従事する消費生活相談員及び市町村職員に対し、基礎及び最新情報を習得する研修会を3回開催(延べ127名参加)しており、平成31年2月に残る1回を開催予定。 また、より実践的で相談対応技術の向上を目指すレベルアップ研修会を平成31年1～2月に全4回開催予定。 ②労働相談員の相談対応能力の向上のため、厚生労働省の個別労働紛争解決研修を受講した。 ⑤県内自治体に呼び掛ける形での講師派遣は実施していない。ただし個別に希望のあった自治体には講師を派遣し、また派遣する予定である。 ⑥年10回各種研修会を実施および実施予定。司法書士・臨床心理士・精神保健福祉士による無料相談会を2～3回実施および実施予定。また、常設相談は千葉市、松戸市、船橋市、木更津市、館山市、鴨川市、安房地区にて土曜日(祝祭日は除く)に実施および実施予定 ⑦自殺のハイリスク者と接する機会の多い相談支援者等を対象に「自殺対策相談支援者研修会」を開催	①③30年度と同様 ②30年度と同様 ④別紙のとおり ⑤平成31年度も実施予定はないが、個別の講師依頼等には対応する予定である。 ⑥30年度と同様 ⑦30年度と同様	
	消費者被害の防止ネットワークの構築		①くらし安全推進課	①見守り人材等を対象とし、千葉県における消費者被害の傾向や事例等を紹介する高齢者等見守り講座を平成31年1～2月に全5回開催予定。	①30年度と同様	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目・中項目 小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
(3)就労に関する支援	<p>①千葉労働局職業安定部職業安定課</p> <p>②雇用労働課</p> <p>③教育庁児童生徒課</p>	<p>①高校中退者については、予め在学中の段階から中退後の進路選択の一助とするため、学校を通じ難学者リーフレットを配布して、中退後ハローワークに来所した者に対しては、相談内容に応じ適切な支援機関に繋いでいる。</p> <p>また、進路未決定卒業生に対しては、学卒ジョブサポーターが担当者制による個別支援を実施するほか、必要に応じて、精神障害者雇用トータルサポーターのカウンセリングに繋いでいる。</p> <p>②相談から職業紹介までの総合的な就労支援サービスを実施する。また、施設の認知度向上と利用意欲の喚起のため、SNS(ソーシャルネットワーク・キングサービス)の活用、教育機関へのカウンセラー派遣、教育機関と連携した合同企業説明会の開催による利用者の掘り起こしに取り組む。</p> <p>③すべての教育活動を通じたキャリア教育を推進するとともに、個別の相談に対しては、支援・相談を行っている機関や団体について情報提供を行っている。</p>	<p>①30年度と同様</p> <p>②30年度と同様</p> <p>③30年度と同様</p>	
若年無業者への支援	①雇用労働課	<p>①若年無業者(ニート等)を対象として、キャリアカウンセラーや臨床心理士等による個別相談、職業的自立支援プログラム(セミナー、職業体験等)等を実施する。</p>	①30年度と同様	
4 家庭問題に対する取組				
(1)介護問題への対応				
介護者を対象に悩み・不安等に関する相談を実施	①高齢者福祉課 ②市町村	<p>①千葉県福祉ふれあいプラザにおいて、「介護とこころの相談」(電話及び面接による相談)を実施。</p> <p>②別紙のとおり</p>	<p>①30年度と同様</p> <p>②別紙のとおり</p>	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		介護支援専門員に対する研修	①高齢者福祉課	① 介護支援専門員研修 ・専門研修Ⅰ、更新研修(経験有)前期 第1期 488人、第2期開催中 ・専門研修Ⅱ、更新研修(経験有)後期 第1期 616人、第2期開催中 ・更新研修(未経験)、再研修 第1期95人、第2期 1月から開催予定 ・主任介護支援専門員研修 開催中 ・主任介護支援専門員更新研修 第1期 237人、第2期開催中 (2)千葉県介護支援専門員地域同行型研修 ・アドバイザー事前研修 1回 92人 ・初日全体研修 1回 73人 ・同行実習 開催中 ・最終全体研修 1回 予定	①30年度と同様	
		高齢者の権利利益を擁護するため、市町村職員等を対象とした研修等を実施	①高齢者福祉課	①市町村・地域包括支援センター等職員、在宅介護サービス事業者等を対象とする研修を実施。	①30年度と同様	
	(2)虐待への対応	児童や家庭、地域住民等からの相談に応じ、必要な助言、指導を行う	①児童家庭課 ②児童相談所	①、②千葉県自殺対策推進計画の取組として、各児童相談所において相談事業等を実施した。	①②30年度と同様	
		切れ目のない総合的な支援の実現に向けての体制整備を図る	①児童家庭課	①母子保健関係職員を対象とした研修を実施した。	①30年度と同様	
		県内市町村の「要保護児童対策地域協議会」の機能向上や設置を促進	①児童家庭課	①要保護児童対策地域協議会の機能向上のため、職員に対する研修やアドバイザーの派遣を実施した。また、未設置の団体に支援を行った。	①30年度と同様	
	(3)子育ての悩みなどへの対応	ひとり親家庭に対する相談窓口の充実等	①児童家庭課	①千葉県母子寡婦福祉連合会への委託により千葉県母子家庭等就業・自立支援センターを設置し、就業相談等の支援を行っている。	①未定	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
	子どもへの支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学事課 ・健康福祉指導課 ・児童家庭課 ・教育庁財務課 ・教育庁生涯学習課 ・教育費の軽減や学習支援 	<ul style="list-style-type: none"> ①学事課 ②健康福祉指導課 ③児童家庭課 ④教育庁財務課 ⑤教育庁生涯学習課 	<p>①私立学校が行う授業料減免事業及び入学金軽減事業に対して助成するほか、私立学校に通う児童・生徒がいる低所得世帯に給付金等を支給する。</p> <p>②県内の10町で子どもの学習支援事業を実施した。</p> <p>③母子父子寡婦福祉資金貸付により、修学資金、就学支度資金の貸付を行っている。</p> <p>④公立高等学校等に在学する低所得世帯の生徒等の保護者の教育費負担を軽減し、生徒等の修学を支援するため、奨学のための給付金を支給する。(30年度予定:10,640名)</p> <p>⑤中学生等を対象に、教員〇日や大学生など地域住民が放課後や休業中等に原則無料の学習支援する「地域未来塾」を7市町26カ所で行っている。</p>	<p>①30年度と同様</p> <p>②県内の17町村で同様の事業を実施する。</p> <p>③30年度と同様</p> <p>④30年度と同様</p> <p>⑤中学生等を対象に、教員〇日や大学生など地域住民が放課後や休業中等に原則無料の学習支援する「地域未来塾」を7市町27カ所で行っている。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援等に係る体制の整備の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ①健康福祉指導課 ②児童家庭課 ③雇用労働課 ④教育庁生涯学習課 	<p>①県内6圏域で実施している生活困窮者の自立支援相談事業の中で対応している。</p> <p>②(1)各健康福祉センターに母子父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭に対する相談支援等に対応している。</p> <p>(2)地域における相談支援センターの整備のため児童家庭支援センターの設置を支援し、新たに1か所開設した。</p> <p>③不当解雇や未払い賃金などの労働問題について、千葉県労働相談センターにおいて電話・面談、インターネットによる相談を実施。</p> <p>④市町村相談員及び子育てサポーターリーダー等の養成を図るため、家庭教育に関する専門的な知識やカウンセリングに関する知識・技術の習得及び資質の向上を図る家庭教育研修講座を実施した。</p> <p>講座Ⅰ:4回、延べ199名参加、修了者48名</p> <p>講座Ⅱ:4回、延べ171名参加、修了者45名</p>	<p>①30年度と同様</p> <p>②(1)30年度と同様</p> <p>(2)地域における相談支援等に係る体制の整備のため児童家庭支援センターの設置を支援する</p> <p>③30年度と同様</p> <p>④30年度と同様</p>		

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		<p>・親の就労環境の整備や子どもの就労、食・住生活支援</p>	<p>①健康福祉指導課 ②児童家庭課 ③雇用労働課</p>	<p>①県内7圏域で実施している生活困窮者の自立支援相談事業の中で対応している。 ②ひとり親家庭の親の就業支援として、千葉県母子家庭等就業・自立支援センターにおける就業相談、就業支援講習会を実施するほか、自立支援教育訓練給付金や高等職業訓練促進給付金等の支援事業を実施している。 また、離婚やDV被害等により保護が必要と判断されるひとり親家庭の母子について、母子生活支援施設への入所による支援を行っている。 ③①求職者(主に中高年や子育て中の女性)の再就職の促進及び就職後の定着支援を図るため、就業に係る一貫した支援を行う。 (2)相談から職業紹介までの総合的な就労支援サービスを実施する。また、施設の認知度向上と利用意欲の喚起のため、SNS(ソーシャルネットワーク・キングサービズ)の活用、教育機関へのカウンセラー派遣、教育機関と連携した合同企業説明会の開催による利用者の掘り起こしに取り組む。</p>	<p>①30年度と同様 ②30年度と同様 ③30年度と同様</p>	
		<p>・妊婦への相談実施</p>	<p>①児童家庭課 ②市町村</p>	<p>①予期しない妊娠など様々な事情から妊娠や出産に悩みや不安を抱える女性からの相談に応じる妊娠SOS相談事業を平成31年1月から開始予定。必要に応じて同行による支援を実施。 【電話相談】 ・月～金 20:00～23:00受付 【メール相談】 ・24時間、365日対応 ②別紙のとおり</p>	<p>①妊娠SOS相談事業を継続していく。 ②別紙のとおり</p>	
		<p>・妊産婦への支援の充実</p>				

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
大項目	中項目	市町村の産後ケア事業などの整備促進	①児童家庭課	①産後ケアの実施できていない市町村の要請に応じ、県に登録した産後ケアアドバイザー(助産師)を派遣し実施に向けた助言を行う。また、産後ケア事業の取組状況や準備進捗状況について、情報交換の場を設けた。	①産後ケアアドバイザーの派遣及び事業担当者同士の情報交換の機会を継続していく。	
		市町村保健師等のスキルアップ	①児童家庭課	①市町村母子保健担当者や県内助産師等を対象とし、周産期メンタルヘルス研修会を開催。(開催3回・受講者数延172名)	①適切な産後ケアの提供ができる保健師・助産師等専門職を育成するため研修会を継続していく。	
		広域的な母子保健、医療、福祉施策の効果的な推進	①健康福祉センター	①別紙のとおり	①別紙のとおり	
(4) 家族間の不和等への対応				<p>①②</p> <p>1. 女性のための相談 女性相談員による電話相談(04-7140-8605)、面接相談及びカウンセリングを実施している。 また、弁護士や精神科医が助言する「法律相談」及び「こころの相談」を併せて実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話相談 (柏市内)火～日曜日 9:30～16:00 ・面接相談 (柏市内)火～日曜日 9:30～16:00 (千葉県内)第1～4金曜日 9:30～16:00 ・カウンセリング (柏市内)第1・3水曜日、第1・2・3土曜日 10:00～16:00 (千葉県内)第1・3木曜日、第1・3土曜日 10:00～16:00 (我孫子市内)第2・4水曜日 16:00～20:00 ・法律相談(弁護士) (柏市内)毎月第4木曜日 13:00～16:00 ・こころの相談(精神科医) (柏市内)毎月第3火曜日 13:00～16:00 <p>2. 男性のための相談 男性相談員による電話相談(043-308-3421)及びカウンセリングを実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話相談 (千葉県内)火・水曜日 16:00～20:00 ・カウンセリング (千葉県内)第3木曜日 16:30～20:30 第2・4土曜日 13:00～17:00 <p>※「女性のための相談」及び「男性のための相談」は、月曜日が祝日の場合は翌火曜日、祝日、年末年始、臨時休館日は休み。</p>	<p>①②30年度と同様</p>	
		総合相談事業を実施	<p>①男女共同参画課</p> <p>②男女共同参画センター</p>			

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		DV被害等に関する相談	①女性サポートセンター ②健康福祉センター ③市町村	① 婦人相談員が相談専用電話(043-206-8002)により365日24時間体制で女性からの相談に応じている。 ② 専門相談員が相談内容や相談者の希望により来所による面接相談を実施している(月～金曜日(祝日・年末年始を除く)午前9:00～午後5:00まで)。 ③ 女性弁護士による法律相談を実施している(原則として第2・第4火曜日の午後)。 ④ 女性医師による心と体の健康(メンタル面を含む)相談を実施している(原則として第3木曜日の午後)。 ⑤ 別紙のとおり ⑥ 別紙のとおり	①30年度と同じ ②別紙のとおり ③別紙のとおり	
5	勤務問題に対する取組	職場におけるメンタルヘルス対策の推進				
		・「労働者の心の健康の保持増進のための指針」の周知等	①千葉労働局労働基準部健康安全課	① 事業場に対する各種説明会、個別指導等において指針を周知するほか、ストレスチェック及びストレスチェック集団分析の実施率向上の取り組みを行う。	①30年度と同様。	
		・過重労働対策としての監督指導等	①千葉労働局労働基準部健康安全課	① 過重労働対策を、平成30年度千葉労働局行政運営基本方針及び第13次労働災害防止計画の重点項目と位置づけ、監督指導等を実施する。	① 検討中。(平成31年3月までに実施計画を策定する。)	
		・中小事業所におけるメンタルヘルス対策の推進	①健康づくり支援課 ②健康福祉センター	① 保健所圏における地域・職域連携推進事業で、職場のメンタルヘルス対策に取り組んでいる。 (平成30年度は2保健所圏実施予定) ② 別紙のとおり	① 継続実施(取り組む保健所圏数は未定) ② 別紙のとおり	
		地域における心の健康づくり推進体制の整備				
		・労働問題に関する相談事業を実施、県内の労働者及びその家族、使用者や会社の上司、同僚を対象に心の健康に関する相談事業を実施	①雇用労働課	① 労働相談を延べ1,398件(うちメンタルヘルス特別相談8件)を実施した。 (10月末時点)	①30年度と同様	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		・労働問題に関する相談事業を実施	①千葉県弁護士会 ②千葉県司法書士会	①労働問題に関して専門相談窓口を設け、電話による配点を行っている。 ②無料相談を千葉市、松戸市、船橋市、木更津市、館山市、鴨川市、安房地区にて土曜日(祝祭日は除く)に実施および実施予定。労働トラブル110番を実施	①31年度も引き続き実施する予定。 ②30年度と同様	
		メンタルヘルス総合相談業務	①千葉県産業保健総合支援センター	①事業主、産業保健スタッフ等からの産業保健相談(メンタルヘルス合)に対応。(1820件)	①継続実施(件数は未定)。	
		メンタルヘルスセミナーの開催	①千葉県産業保健総合支援センター	①事業主、産業保健スタッフ等の専門的能力の向上を図るため実施。(121回)	①継続実施(回数は未定)。	
		長時間労働の是正				
		・労働時間等の設定改善に向けた環境整備を推進	①千葉県労働局労働基準部健康安全課	①時間外労働の上限規制に係る改正労基法の周知の取り組みを重点的に行う。	①改正労基法が遵守されるよう監督指導等を重点的に実施する。	
		・企業向けセミナー等の実施、働き方改革アドバイザー派遣	①雇用労働課	①企業向けセミナー:2回 シンポジウム:1回 地域相談会:5回 働き方改革アドバイザー派遣:21社	①企業向けセミナー等の実施、働き方改革アドバイザーの派遣等を実施予定。	
		ハラスメント防止対策	①雇用労働課	①パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント等に関する労働相談に対応するとともに、「千葉県労働大学講座」の1科目として「職場のハラスメント対策」をテーマとする講座を実施し、77名が受講した。	①平成30年度と同様	
		職場等での事後対応の促進	①千葉県労働局労働基準部健康安全課	①事業場に対する各種説明会、個別指導等で「職場における自殺の予防と対策」を周知する。	①30年度と同様。	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目 中項目 小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
6 学校問題に対する取組				
学校における心の健康づくり推進体制の整備				
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の丁寧な児童生徒の観察、相談しやすい環境や体制づくり等 	<ul style="list-style-type: none"> ①教育庁学校安全保健課 ②教育庁児童生徒課 	<p>①養護教諭対象の保健室健康相談研修会等を通して養護教諭の観察力の向上を図った。また、新任管理職対象としたメンタルヘルス研修会を通して管理職のメンタルヘルスへの意識の向上を図り、相談しやすい環境や体制づくりに取り組んだ。</p> <p>②公立小・中・高・特別支援学校の管理職を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催するとともに、文科省主催の「児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会」を千葉県で開催し、関係職員の自殺予防に係る資質向上を図った。</p>	<p>①研修会受講者のアンケート結果等を参考に、来年度の研修内容の充実を図る。</p> <p>②公立小・中・高・特別支援学校の生徒指導主事を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催する。</p>	②再掲
<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー等を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ①学事課 ②教育庁児童生徒課 	<p>①校内教育相談体制の充実を図るため、スクールカウンセラーを配置している私立小・中・高等学校に対して補助金を交付する。</p> <p>②スクールカウンセラーを公立小学校150校、公立中学校324校、県立高校80校に配置し、スクールソーシャルワーカーを県下全26名を配置し、相談体制の充実を図った。</p>	<p>①30年度と同様</p> <p>②引き続き、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置校や勤務時間数の拡充について検討していく。</p>	②再掲
<ul style="list-style-type: none"> ・各高等技術専門校に相談箱を設置し、訓練生に対する各種相談 	①産業人材課	<p>①(1)県内6高等技術専門校のうち、一般校5校には相談箱を設置、障害者校には精神保健福祉相談員を配置し、訓練生の各種相談に応じた。(相談箱利用件数:自殺関連0件、相談員相談数:821件(130.11月末現在))</p> <p>(2)心の相談窓口を訓練生に対して周知</p>	①30年度と同様	
<ul style="list-style-type: none"> ・県立保健医療大学等で修学する学生の様々な悩みに対しての心のケア 	①医療整備課	①臨床心理士を月4回、12ヶ月間雇用し学生や教職員の相談業務を実施。	①30年度と同様	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	当該機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
		いじめを苦にした子どもの自殺予防				
		全ての教育関係者がいじめの兆候をいち早く把握して、迅速に対応	①教育庁児童生徒課	①公立小・中・高・特別支援学校の管理職を対象に「いじめ防止対策研修会」を開催し、いじめ対応に係る校内体制の充実を図った。	①公立小・中・高・特別支援学校の生徒指導主事を対象に「児童生徒の自殺予防対策研修会」を開催する。	再掲
		子どもと親のサポートセンターにて子どもや保護者の悩みに対応	①子どもと親のサポートセンター	①24時間子供SOSダイヤルの活用促進と相談対応の充実を通じ、子どもや保護者の悩みや心配を受け止め、適切に対応する体制を整えた。	①30年度と同様。	
		長期休暇明けの自殺予防	①県教育庁児童生徒課	①長期休業前に「児童生徒の自殺予防に係る取組について(通知)」を発出し、児童生徒の自殺予防への積極的な取組について周知するとともに、夏季休業明けに、再度、児童生徒の見守りについて依頼した。	①30年度と同様。	
		子どもの人権擁護	①千葉県地方自治局人権擁護課	①全国共通番号のフリーダイヤルによる「子どもの人権110番」を設置、平日午前8時30分から午後5時15分まで相談を受けている。また、同相談電話の強化週間として、平成30年度は9月1日を中心とした1週間(8月29日～9月4日)、平日は午前8時30分から午後7時00分まで、土日は午前10時00分から午後5時00分まで相談を受けた。なお、相談電話番号や強化週間については、ポスター・ホームページ(法務省・法務局)及び啓発カードなどで周知している。 ②便箋と封筒を一枚の紙に印刷し、切手不要で子どもが一人で送付することができる「子どもの人権SOSミニレター」を全国の小・中学校の児童・生徒に配布している。悩みごとに対する返信先も「学校」が「自宅」または「その他」での郵送か電話を選べ、返信先が不明のもの以外の全てに返事を出している。相談内容の深刻度、緊急度により、学校や児童相談所等と連携を図っている。 ③人権擁護委員が中心となり、学校へ直接出向いて実施する「人権教室」を行っている。	①(1)(2)(3)ともに、引き続き実施することが見込まれているが、(1)の強化週間については日程は未定。	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目	小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
	不登校の子どもへの支援		①教育庁児童生徒課 ②子どもと親のサポートセンター	①訪問相談担当教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置や不登校対策支援チームの設置、千葉県版不登校対策指導資料集の配付活用を効果的に進めた。 ②24時間子供SOSダイヤルの活用促進と相談対応の充実を通じ、適切に対応する体制を整えた。	①30年度と同様。 ②30年度と同様。	
	スマートフォンのインターネット被害防止対策の推進		①県民生活・文化課	①ネットパトロールの実施(750校) ②各市町村等におけるネットパトロール実施への働きかけ(2市増) ③インターネットの適正利用に係る講演等の実施(53回)	平成30年度と同様の予定	
7	その他の問題に対する取組	性的マイノリティへの支援の充実				
	性同一性障害者等への理解が深まるよう啓発の実施		①健康福祉政策課	① 人権啓発指導者養成講座の実施 ・テーマ:性的指向・性同一性障害(1回) ② 人権ユニバーサル事業の実施 ・テーマ:性的少数者(1回) ③ ちば人権出前講座・人権問題講師紹介事業(人権全般50回) ④ 窓口で相談対応が想定される職員の研修会を実施予定	①(1)(2)(3)30年度と同様	
	学校への啓発や教員への研修を図るとともに相談体制の充実を推進		①教育庁児童生徒課	①各市町村及び教育事務所担当者対象に「学校人権教育研究協議会全体協議会」を開催し、学校人権教育の在り方について研究協議し、人権教育の全県的な推進を図った。	①30年度と同様	
	外言語で対応する電話相談		①国際課	①在住外国人からの外国語での相談に対応するため、千葉県外国人テレホン相談事業を、県から(公財)ちば国際コンベンションビューローに委託して実施した。 対応言語は英語、スペイン語、中国語、日本語で、平成29年は828件の相談に対応した。	①30年度と同様	

千葉県自殺対策推進計画 進行管理票

大項目	中項目 小項目	該当機関	30年度の取組状況及び実施予定	31年度の予定	再掲
	<p>性犯罪・性暴力被害者への支援</p>	<p>①くらし安全推進課</p>	<p>①(1)性犯罪・性暴力被害者への支援を行う2団体に対し、運営及び支援に係る補助金を交付決定。 (2)支援員の養成のために、委託にて研修を実施。 (3)連携医療機関の医師・看護師等に対し、委託にて研修を実施。 (4)関係機関との連携を強化するために「千葉県性犯罪・性暴力被害者支援協議会」を設置。 (5)当該支援体制を周知するための広報啓発物を作成予定。</p>	<p>①30年度と同様</p>	
	<p>交通事故被害者等への支援</p>	<p>①くらし安全推進課</p>	<p>①(1)交通事故にあった場合、損害賠償請求など困難な問題が生じるため、交通事故被害者等の救済対策として交通事故相談所を県内3カ所に設置し、専任の相談員8名と顧問弁護士1名で対応している。 (2)心の相談員1名を配置し、心のケアが必要な事案への対応も図っている。 併せて、JA共済交通遺児育英資金をもとに、千葉県内の小中学校等に通学する交通遺児に対し、3月に(追加分は平成31年6月に)激励品を贈呈する予定。</p>	<p>①30年度と同様</p>	

各健康福祉センター(保健所)の進捗状況 1

※30年度の取組状況及び実施予定 ①31年度の予定

番号	所属	I 1(1)県による市町村支援 (地域における支援)	I 2(1)県による統計資料の活用・市町村へのデータ提供 (地域ごとの課題や利用可能資源を把握し地域の自殺対策を推進)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (広報媒体を活用して相談窓口を周知する)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (インターネット媒体を活用した周知啓発)
1	習志野	③管内市主催の自殺対策協議会に委員として出席し保健所の取り組みを共有している他、個別事例に関する支援者会議への出席や適宜の助言を行っている。 ④30年度と同様。	①2年に一度精神保健福祉分野の社会資源調査を行い、リーフレットにまとめ管内関係機関へ配布している。平成30年度は調査及び取りまとめを行っている。 ②30年度に取りまとめめた情報をリーフレットにし管内関係機関へ配布予定。 ③既存資料や統計データを供覧し、地域の状況を把握	③管内市広報に嘱託精神科医師による精神保健福祉センターの日程を掲載。また所内において健康福祉センター以外の相談窓口に関するポスター掲示及びパンフレットの設置を行っている。 ④30年度と同様。	③健康福祉センターホームページに嘱託精神科医師による精神保健福祉相談の日程を掲載し周知を図っている。 ④30年度と同様。
2	市川	③市町村で実施する自殺対策協議会等の出席 ④平成30年度と同様	③既存の資料や統計データを供覧し、地域の状況を把握を行った。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。	③市川保健所で作成している精神保健福祉に関するご案内を希望者へ配布 ④平成30年度と同様	③精神保健福祉相談の実施についてホームページへの掲載 ④平成30年度と同様
3	松戸	③市主催の自殺対策協議会や部会の委員として参加した。 市町村自殺対策協議会に係る地域別勉強会へ参加した。 ④必要に応じて支援する。	③既存の資料や統計データを供覧し、地域の状況を把握を行った。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。	③管内各市広報における周知及び年度始めに關係機関へチラシやポスターを配付した。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。	③当センターのホームページに掲載している。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。
4	野田	③健康づくり支援課が、平成30年度市町村自殺対策計画策定に係る地域別勉強会を平成30年7月13日に実施し、野田市が出席した。 ④未定。	③内閣府の「地域における自殺の基礎資料」をもとに管内の自殺者数について状況把握を行い、平成31年2月14日の地域精神保健福祉連絡協議会において情報提供予定。 ④未定。	③野田市広報(市報のた)に定例の精神保健福祉相談日を掲載している。 ④30年度と同様。	③野田健康福祉センターのホームページに定例の精神保健福祉相談日を掲載している。 ④30年度と同様。
5	印旛	③県が実施する、市町の計画策定の支援のため地域別勉強会の開催を一概に支援。 管内の研修会で「自殺」を取り上げ、研修及び各市町の情報交換を実施。 ④未定	③市町の求めに応じ、随時県と連絡を取り情報の提供を実施。 ④前年度同様。	③他事業で主催する研修会や外部で講話をする場面で「あなたのところ元気ですか」を配布し啓発。 県が社会福祉法人千葉いのちの電話に委託実施している自死遺族の会や対面相談について、会場と折り返しの「エリア情報」への掲載依頼で周知を図った。 ④前年度同様	③健康福祉センターのホームページに「自殺対策について」と題して、様々な相談先の一覧を掲載している。 ④前年度同様
6	香取	③圏域内市町等の担当者に対してアウトリーチ(訪問支援)研修を実施(危機介入に伴うアウトリーチについて)。事例検討及びロールプレイを実施。 ④未定 ⑤実施していない	③所内で供覧し、情報共有。 ④同様に実施予定	③前年度同様 ④精神保健福祉相談の開催日を自治体広報等へ掲載し、周知。 ④同様に実施予定	③精神保健福祉相談の開催日を掲載し、周知。 ④同様に実施予定
7	海匝	④未定	③国、県等の基礎資料を活用し、管内関係者の会議にて情報を共有した。 ④平成30年度と同様	③地域・圏域連携推進協議会(作業部会)において、相談先の記載した広報誌を作成し、配布した。 ④平成30年度と同様	③海匝健康福祉センター便りにて、掲載予定。 ④未定

各健康福祉センター(保健所)の進捗状況 1

※30年度の取組状況及び実施予定 ④31年度の予定

番号	所属	I 1(1)県による統計資料の活用・市町村へのデータ提供(地域ごとの課題や利用可能資源を把握し地域の自殺対策を推進)	I 2(1)県による統計資料の活用・市町村へのデータ提供(地域ごとの課題や利用可能資源を把握し地域の自殺対策を推進)	II 1(1)概みを抱えたときの相談先の周知(広報媒体を活用して相談窓口を周知する)	II 1(1)概みを抱えたときの相談先の周知(インターネット媒体を活用した周知啓発)
8	山武	④市町村自殺対策策定に向けた地域勉強会、市自殺対策連絡協議会・担当者会議、山武圏域自立支援協議会・相談支援部会への参加。 ④市自殺対策連絡協議会・担当者会議、山武圏域自立支援協議会・相談支援部会への参加、管内自殺対策担当者会議の開催を予定。	④地域自殺対策プロファイル、自殺統計データ、千葉県における自殺統計分析等、既存の資料や統計データを用いて状況を把握。 ④30年度同様	④市町広報紙に保健所の定例相談について掲載依頼 ・保健所関連行事の際「あなたのところ元気ですか？」を配布。 ・庁内に「立ち寄り処 ちば心のキャッチ」、 「こころの電話相談室」、「千葉無料カウンセリング」、「自殺予防のちの電話」ポスターを掲示 ④30年度同様	④保健所HPにて、相談窓口について情報提供。 ・自殺対策支援情報検索サイトにて保健所で実施している相談事業について情報提供。 ④30年度同様
9	長生	④実施なし ④未定	④実施なし ④未定	④各講演会や会議、窓口、実習学生にパンフレット等配布した。 ④30年度と同様。	④実施なし ④未定
10	夷隅	④県庁主催の研修会に参加し、管内市町が計画を立案できるような支援を行った。 ④未定	④県庁主催の研修会に参加し、管内市町が計画を立案できるような支援を行った。 ④未定	④事務所内にポスター掲示及びパンフレット等広報媒体を事務所内に設置し、相談先の周知に努めた。 ④平成30年度同様	④実施していない ④実施予定なし
11	安房	④市よりパートナーシップに関する講習会の講師役依頼の相談を受けた。 ④30年度同様相談対応する	④市から情報提供の求めに応じて応じられるように、県から提供される自殺に関する情報を把握した。 ④30年度と同様	④臨床心理士、臨床発達心理士による思春期保健相談を管内市町、教育委員会、小中学校、高等学校へ周知。精神保健福祉相談の年間予定を関係機関に周知した。 ④30年度と同様	④千葉県HPのリンク先として安房健康福祉センターがあり、そのリンク先で「精神保健福祉に関する相談」と記載している ④30年度と同様
12	君津	④県主催の市町村自殺対策計画策定に係る地域別勉強会、担当者会議に参加。 ・市の健康づくり推進協議会に参加し、市町村自殺対策計画の策定に向けて助言をした。 ・市より、パートナーシップに関する講習会の講師について相談を受け情報提供した。 ④平成30年度と同様。	④実施なし ④講演会の開催(既存資料を基に、市職員と情報共有を行う)	④広報媒体「立ち寄り処 ちば心のキャッチ等」を使用し、相談先の周知をした。 ④平成30年度と同様	④心の健康相談について千葉県ホームページ内で周知 ・自殺対策支援情報検索サイトへの登録 ④平成30年度と同様
13	市原	④地域の状況を把握し、市の自殺対策計画に係るワークショップに参加した。 ④30年度と同様	④統計資料を活用し、地域の状況を把握の上、会議等の場で情報共有を行う予定。 ④未定	④保健所により精神保健福祉相談の案内を掲載するとともに、所外で実施する事業を活用して一般住民や関係者にパンフレット等を配布し、相談先の周知を行った。 ④未定	④ホームページに保健所の相談窓口を掲載するとともに、啓発冊子「あなたのところ元気ですか？」を掲載し、相談先の周知を行っている。 ④未定

各健康福祉センター(保健所)の進捗状況 2

※30年度の取組状況及び実施予定 31年度の予定

番号	所属	II 1(1) 心の健康づくりの推進 (健康教育等の実施)	II 1(2) 心の健康づくりの推進 (睡眠や休養に関する啓発)	II 2(1) 総合的な相談窓口等の設置 (相談窓口の連携強化)
1	習志野	④ピアサポーターによるピア相談の一環として、管内関係機関へ出向き出張相談(ワークショップ形式の講演)を行っている。またピアスキルアップ研修として、共助について広く関係機関に講演を行う予定。 ④30年度と同様。	④ポスター掲示及びリーフレットの設置。 ④30年度と同様。	④実施していない。 ④予定なし。
2	市川	④実施なし ④実施予定なし	④希望者へリーフレットの配布 ④未定	④実施なし ④実施予定なし
3	松戸	④思春期保健相談について夏休み明けで不調をきたしややすい10月に回数を増やして実施した。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。	④講演会等でこころの健康におけるパンフレットを配布した。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。	④各相談窓口(思春期保健・不妊・DV・精神保健福祉・HIV及びSTD)を設置している。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。
4	野田	④実施していない。 ④未定。	④実施していない。 ④未定。	④1人ひとりにおける健康相談事業にて、一般住民の健康相談に随時対応した。 ④30年度と同様。
5	印旛	④自殺予防週間にあわせて所内に国が配布したポスターを掲示するとともに、8月末に実施した中小企業の衛生管理者向けの講話で、自殺における季節変動について言及し、対応及び相談先の周知を行った。	④実施なし ④未定	④精神保健福祉相談にて対応している。 ④前年度同様
6	香取	④希望者に随時、リーフレット、パンフレットを提供。 ④同様に実施予定	④希望者に随時、リーフレット、パンフレットを提供。 ④同様に実施予定	④市町等の担当者や随時連携を図り、情報共有をしている。また、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進会議(代表者会議も開催予定)の開催や市町自立支援協議会に参加し、情報共有をしている。 ④同様に実施予定
7	海匝	④ピアサポーター講座、こころの健康・家族教室を年に各1回実施。旭高専技術専門校及び、銚子海上保安部において、「心の健康等に関することについて」をテーマに講話を実施。 ④未定	④海匝健康福祉センター便りにて、睡眠について掲載した。 ④未定	④同様に実施していない ④実施していない ④未定

各健康福祉センター(保健所)の進捗状況 2

※30年度の取組状況及び実施予定 ①31年度の予定

番号	所属	II1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (季節変動を踏まえた効果的な対策を行う)	II1(2)心の健康づくりの推進 (健康教育等の実施)	II(2)心の健康づくりの推進 (睡眠や休養に関する啓発)	II2(1)総合的な相談窓口等の設置 (相談窓口の連携強化)
8	山武	①「自殺予防週間」、「自殺対策強化月間」でのポスターの掲示 ・保健所HPにて、相談窓口について情報提供。 ・自殺対策支援情報検索サイトにて保健所で実施している相談事業について情報提供。 ・地域・職域連携推進事業時等、保健所関連事業時に「あなたのこのころ元気ですか？」を配布。 ②実施していない ③未定	①「保健所関連行事の際「あなたのこのころ元気ですか？」を配布。 ② 30年度同様 ③実施していない ④未定	① 未実施 ② 未定 ③実施していない ④未定	①・市町広報紙に保健所に保健所の定例相談について掲載依頼 ② 30年度同様 ③実施していない ④未定
9	長生	①未定	①未定	①未定	①未定
10	夷隅	①実施していない	①管内事業場向けに1回実施した。	①管内事業場向けに1回実施した。	①精神保健福祉相談を窓口にして対応する。 ②平成30年度同様
11	安房	①予定なし ②精神保健福祉相談及び思春期相談の年間計画を関係機関に送付して、通年の相談先として周知した。 ③30年度と同様	①安房地域心の健康のつどい(11月11日)において、一般住民に対し心の健康に関する普及啓発資料を配布した。 ②30年度と同様	①地域・職域連携推進事業における睡眠に関する講話、講演会の開催及びリーフレット配布とホームページへの掲載。 ②30年度と同様	①保健所に相談が入った際は内容は内容に応じ精神保健福祉相談員、保健師等が対応し、必要に応じて適切な関係機関へつなげる対応をとっている。 ②30年度と同様
12	君津	①自殺予防週間に合わせたポスターの掲示及び管内医療機関(20機関)に対し、ポスターの掲示を依頼した。(いのちを支えるゲートキーパー) ②30年度と同様	①断酒学級:月1回(アルコール依存症等、アルコールに問題を抱える患者と家族等を対象としている) ②未定	①健康増進普及月間に合わせて、睡眠に関するポスターを所内に掲示した。(厚生労働省作成、健康寿命を延ばそう) ②30年度と同様	①実施なし ②予定なし
13	市原	①自殺予防週間等に合わせ、所内に広報用ポスターを掲示し、所内外で啓発パンフレットを配布した。 ②30年度と同様	①一般住民を対象に、市原市と共催して心の健康に関する講演会を実施した。 ②未定	①睡眠と休養に関する記事を保健所だよりに掲載するとともに、所内外でパンフレットを配布し、啓発を行う予定。 ②未定	①相談内容に応じて適切な相談機関へつなぎ、相談機関同士の連携を図っている。 ②30年度と同様

各健康福祉センター（保健所）の進捗状況 3

※30年度の取組状況及び実施予定 ④31年度の予定	II 2(2)自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ (医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援)	II 3遺された人への支援 (自死遺族に対する心の相談)	II 3遺された人への支援 (遺児等に関する相談体制を充実)	III 1 身体の問題に対する取組 (難病についての相談事業)
番号	所属	1 習志野	2 市川	3 松戸
1	管内救急病院主催の「生活困難者等支援ネットワーク協議会」に出席している。救急搬送されたケースの中でも特に貧困や孤立等複合的な生活問題を抱えた方々への支援及び連携を目的としている。 ④30年度と同様。	④精神保健福祉相談の中で随時対応している。 ④30年度と同様。	④精神保健福祉相談の中で随時対応している。 ④30年度と同様。	④随時、電話・窓口相談に対応。支援者向けの研修会や神経難病患者を対象としたつどいを実施。 ④30年度と同様。
2	④精神科医による嘱託医相談、保健師、精神保健福祉相談員等による相談を通常業務の中で実施 ④平成30年度同様	④通常業務での精神保健相談対応 ④平成30年度と同様	④通常業務での精神保健相談対応 ④平成30年度と同様	④申請時窓口相談・神経難病患者等の家庭訪問の実施。 ④難病患者等への講演会の実施。 ④平成30年度と同様に実施予定
3	④通常業務のころの相談の中で随時対応している。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。	④通常業務の中で、自死遺族から、ころの相談があった時に随時対応している。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。	④通常業務の中で、遺児等に関するころの相談があった時に随時対応している。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。	④難病相談事業において保健師等による訪問や面接、電話等での相談を実施している。また介護者である家族支援も実施している。 ④平成30年度と同様に実施を予定している。
4	④実施していない。 ④未定。	④通常精神保健福祉業務の中で随時対応した。 ④30年度と同様。	④実施していない。 ④未定。	④保健師による相談を訪問、面接、電話で実施した。 ④30年度と同様。
5	④実施なし ④未定	④県が社会福祉法人千葉いのちの電話に委託実施している自死遺族の会や対面相談について、会場として一緒に実施し、市内市の広報誌掲載や新聞折り込みの「エリアート情報」への掲載依頼で周知をおこなっている。 ④前年度同様 ④精神保健福祉相談員等による訪問・面接・電話等での相談支援を実施。他、自殺対策支援推進センター（健康づくり支援課）と連携を図る。 ④同様に実施予定 ④実施していない	④県が社会福祉法人千葉いのちの電話に委託実施している自死遺族の会や対面相談について、会場として一緒に実施し、市内市の広報誌掲載や新聞折り込みの「エリアート情報」への掲載依頼で周知をおこなっている。 ④前年度同様 ④精神保健福祉相談員等による訪問・面接・電話等での相談支援を実施。 ④同様に実施予定 ④実施していない	④指定難病窓口において、新規には全員、更新には必要に応じて面接を実施し、病状や日常の困りごとについて広く相談できる体制をとっている。また、常時保健師等による電話相談を実施し、疾患を越えての講演会や患者交流会を開催している。 ④詳細未定だが前年度同様実施予定
6	④圏域内市町等の担当者に対してアウトリーチ（訪問支援）研修を実施（危機介入に伴うアウトリーチについて）。事例検討及びロールプレイを実施。 ④未定	④前年度同様 ④精神保健福祉相談員等による訪問・面接・電話等での相談支援を実施。他、自殺対策支援推進センター（健康づくり支援課）と連携を図る。 ④同様に実施予定 ④実施していない	④前年度同様 ④精神保健福祉相談員等による訪問・面接・電話等での相談支援を実施。 ④同様に実施予定	④保健師による訪問・面接・電話等での相談支援を実施。神経難病患者を対象に、個別相談、講演会、集いを開催。 ④同様に実施予定
7	④実施していない ④未定	④実施していない ④未定	④実施していない ④未定	④申請時窓口相談。 難病相談事業（リハビリ講演会：年2回、訪問リハビリ：月1回） ④平成30年度と同様

各健康福祉センター(保健所)の進捗状況 3

番 号	所 属	※⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑩31年度の予定 II2(2)自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ (医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援)	II3遺された人への支援 (自死遺族に対する心の相談)	II3遺された人への支援 (遺児等に関する相談体制を充実)	III1身体の健康問題に対する取組 (難病についての相談事業)
8	山武	⑩ 未実施 ⑪ 未定	⑩ 保健所での定例相談時や電話等で随時、精神保健福祉相談員、保健師等による相談を実施。 「わかちあいの会ひだまり」、「千葉いのちの電話公開講演会」、「ちばぐりーんサポート講演会」等のポスターを庁内に掲示。 ⑪ 30年度同様	⑩ 未実施 ⑪ 未定	⑩ 神経難病患者を対象に1回、関係機関対象1回、講演会を開催。 ・地域難病相談支援センターとの共催により、神経難病患者交流会を実施。 ・保健師等が特定医療費(指定難病)助成制度新報・更新申請時等の面談により療養状況の把握・相談を行うとともに、神経難病患者を中心に家庭訪問を実施。 ⑪ 30年度と同様
9	長生	⑩ 実施なし ⑪ 未定	⑩ 精神保健福祉相談員・保健師・看護師による相談を随時電話により行った。 ⑪ 30年度と同様	⑩ 実施なし ⑪ 未定	⑩ 申請時の窓口相談、家庭訪問を実施。電話相談も随時受付している。個別相談会、講演会、集いの実施。 ⑪ 30年度と同様
10	夷隅	⑩ 精神保健福祉相談として実施している。 ⑪ 平成30年度同様	⑩ 精神保健福祉相談として実施している。 ⑪ 平成30年度同様	⑩ 精神保健福祉相談として実施している。 ⑪ 平成30年度同様	⑩ 難病患者とその家族に対し、安定した療養生活の確保と難病患者及びその家族の生活の向上に資することを目的として、講演会、交流会を実施した。 ⑪ 平成30年度と同様
11	安房	⑩ 実施なし ⑪ 未定	⑩ 来所時の面談や電話での相談対応実施。精神保健福祉相談での相談対応。 ⑪ 30年度と同様	⑩ 精神保健福祉相談員及び保健師等による電話・面接・家庭訪問等での相談を随時実施。臨床心理士、臨床発達心理士による思春期保健相談を実施。 ⑪ 30年度と同様	⑩ 来所時に面接実施及び、電話、訪問での相談対応実施。 患者・家族のつどい(専門職における講話を含む)の実施 ⑪ 30年度と同様
12	君津	⑩ 相談があった際、随時対応 (自死遺族支援事業「わかちあいの会 ひだまり」を適宜紹介) ⑪ 予定なし	⑩ 相談があった際、随時対応 (自死遺族支援事業「わかちあいの会 ひだまり」を適宜紹介) ⑪ 30年度と同様	⑩ 実施なし ⑪ 予定なし	⑩ <難病に関すること> 相談及び訪問(随時)患者と家族及び支援者を対象とした講演会の開催。 ⑪ 30年度と同様
13	市原	⑩ 医療機関、関係機関と連携して支援を行った。 ⑪ 30年度と同様	⑩ 自死遺族に対して心の相談を行う。 ⑪ 30年度と同様	⑩ 各種支援情報の提供等を行い、相談機関同士の連携を図る。 ⑪ 30年度と同様	⑩ 難病についての窓口相談、訪問を随時実施したほか、研修会(バーキンソン病2回、炎症性腸疾患病態栄養教室)を開催した。 ⑪ 未定

各健康福祉センター(保健所)の進捗状況 4

※30年度の取組状況及び実施予定 31年度の予定	Ⅲ1 身体の問題に対する取組 (健康相談)	Ⅲ2(1) 精神保健の相談体制 (精神保健福祉相談)を実施	Ⅲ2(2) 精神疾患への理解促進 (精神障害者)に対する受療援助や社会復帰支援
<p>Ⅲ1 身体の問題に対する取組 (エイズ・STD(性感染症)についての相談事業)</p> <p>⑩エイズ・STDについては検査や窓口、電話相談を行ったほか、学校や母子保健関係者を対象とした講演会・該当キャンペーン等で予防啓発を行った。</p> <p>⑪30年度と同様、検査・相談、予防啓発を行う。</p>	<p>⑩随時、電話相談に対応している。</p> <p>⑪30年度と同様。</p>	<p>⑩精神保健福祉相談員による随時相談(電話・来所・訪問・メール)対応を行っている。嘱託精神科医師による精神保健福祉相談(来所・訪問)を月3回、ピアサポーターによるピア相談を年5回実施している。</p> <p>⑪30年度と同様。</p>	<p>⑩事例に応じた適宜対応。受療援助や定期訪問、ケース会議への出席を通じ、地域生活定着の為に支援を行っている。また11月1日より退院後支援ガイドラインに基づいた個別支援を開始している。</p> <p>⑪30年度と同様。</p>
<p>⑩エイズ・STD検査(月2回)及び相談を実施している。また、青少年に関わる関係機関を対象とした性に関する問題テーマに研修会(2回)を実施した。</p> <p>⑪平成30年度と同様</p>	<p>⑩保健師、精神保健福祉相談員等による相談を通常業務の中で実施。</p> <p>⑪平成30年度同様</p>	<p>⑩精神科医師による嘱託医相談(4回)定例相談及び訪問実施、保健師、精神保健福祉相談員等による相談を通常業務の中で実施。</p> <p>⑪平成30年度同様</p>	<p>⑩精神科医師による嘱託医相談(4回)定例相談及び訪問実施、保健師、精神保健福祉相談員等による相談を通常業務の中で実施。</p> <p>⑪平成30年度同様</p>
<p>⑩エイズ・STD検査(月2回)及び相談を実施している。また、保健師による関係機関を対象とした性に関する問題テーマに研修会(2回)を実施した。</p> <p>⑪平成30年度と同様に実施を予定している。</p>	<p>⑩1人ひとりにおける健康相談事業にて、一般住民の健康相談に、保健師等が随時対応している。</p> <p>⑪平成30年度と同様に実施を予定している。</p>	<p>⑩嘱託医による精神保健福祉相談、酒害相談及び訪問相談を実施している。また、精神保健福祉相談員等の訪問や相談を随時、実施している。</p> <p>⑪平成30年度と同様に実施を予定している。</p>	<p>⑩通常業務の中で随時対応している。</p> <p>⑪平成30年度と同様に実施を予定している。</p>
<p>⑩HIV抗体検査等の際に、相談に対応(月2回)した。また、保健師による感染に対する不安等の相談は随時実施した。</p> <p>⑪30年度と同様。</p>	<p>⑩1人ひとりにおける健康相談事業にて、一般住民の健康相談に、保健師等が随時対応している。</p> <p>⑪30年度と同様。</p>	<p>⑩精神科嘱託医による精神保健福祉相談を定例(月2回)実施した。精神保健福祉相談員や保健師による精神保健福祉相談を随時実施する他、必要時に訪問支援を実施した。</p> <p>⑪30年度と同様。</p>	<p>⑩精神保健福祉相談員、保健師による家庭訪問や相談を随時実施した。</p> <p>⑪30年度と同様。</p>
<p>⑩予約制の即日検査を実施しており、その場で相談や啓発を行う。</p> <p>・常時保健師等による電話相談に対応している。</p> <p>・予防啓発のため、中学校や高校へ赴き、健康教育を実施している。</p>	<p>⑩・常時保健師等による電話相談に対応している。</p> <p>⑪前年度同様</p>	<p>⑩・予約制の精神科医師による精神保健福祉相談を実施している。</p> <p>・常時精神保健福祉士及び保健師等による電話相談に対応している。</p> <p>⑪前年度同様</p>	<p>⑩・受療援助に対しては当事者及び関係者に対し随時相談対応を実施している。</p> <p>・社会復帰支援としてはピアサポーター講座を開催し支援している。</p> <p>⑪前年度同様</p>
<p>⑩HIV・STD検査を月2回実施したほか、窓口電話相談を実施。また、高校生を対象とした講演会、街頭キャンペーンにより啓発を行った。</p> <p>⑪同様に実施予定</p>	<p>⑩保健師・栄養士等による面接または電話での保健相談を随時実施。</p> <p>⑪同様に実施予定</p>	<p>⑩精神科医師による定例相談を月3回実施(第1木、第2金、第3水)他、精神保健福祉相談員等による相談を平日開庁時間内に実施。</p> <p>⑪同様に実施予定</p>	<p>⑩精神保健福祉相談員等による面接、訪問または電話での相談を随時実施。</p> <p>⑪同様に実施予定</p>
<p>⑩エイズ検査・第1・3火曜日(月に2回)相談は電話、来所による相談を随時対応した。管内イベント等にて、パンフレットの配布など、普及啓発活動を実施した(3回)。</p> <p>⑪30年度と同様</p>	<p>⑩相談時、随時対応。</p> <p>⑪30年度と同様</p>	<p>⑩電話、来所相談された事例に対し、必要時に実施した。嘱託精神科医師による精神保健福祉相談、嘱託相談員によるアルコール相談を実施した。</p> <p>⑪30年度と同様</p>	<p>⑩個別の相談状況に応じて、受療援助等を実施した。</p> <p>⑪30年度と同様</p>

各健康福祉センター(保健所)の進捗状況 4

※③0年度の取組状況及び実施予定 ④31年度の予定

番号	所属	Ⅲ1 身体・健康問題に対する取組 (エイズ・STD(性感染症)についての相談事業)	Ⅲ1 身体・健康問題に対する取組 (健康相談)	Ⅲ2(1) 精神保健の相談体制 (精神保健福祉相談(心の健康相談)を実施)	Ⅲ2(2) 精神疾患への理解促進 (精神障害者に対しての受療援助や社会復帰支援)
8	山武	③0・エイズ・STDに関する面接・電話相談を実施。 ④30年度と同様	③0・随時、電話や窓口で相談に対応。 ④30年度と同様	④0・嘱託精神科医師による心の健康相談(定例相談)を月に4回実施するとともに、精神保健福祉相談員、保健師等による相談を随時実施。 ④30年度と同様	④0・普及啓発活動として、家族会との共催で「心の健康に因る研修会」を実施。また、地域活動支援事業(旧 保健所社会復帰相談指導事業)として精神保健福祉ピアサポーター講座を実施。 ④30年度と同様
9	長生	③0・毎月第1・3火曜日、偶数月第3火曜日にエイズ・STD検査を実施。 ・窓口、電話相談を随時実施。 ・地域行事で検査、相談についてリーフレット配付による周知。 ・管内高等学校での講演会、高校文化祭でのキャンペーン実施 ④0・HIV抗体・STD検査(月2回)を実施したほか、窓口、電話相談を実施した。 また、高校生を対象とした「外部講師による講演、管内大学の学祭でのキャンペーン等」により予防啓発を行った。看護学科を持つ大学(管内1校)では、協働でキャンペーンを実施し、参加学生に対してHIV予防についての講義を行った。 ④0・HIV抗体・STD検査(月2回)を実施したほか、窓口、電話相談を実施した。 また、高校生を対象とした「外部講師による講演、管内大学の学祭でのキャンペーン等」により予防啓発を実施予定。 管内大学との協働キャンペーンでは、波及効果を狙った取り組みにより、さらなる若年層のHIV・STDについての周知を行う。	③0・身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象とし、随時電話による健康相談に対応している。 ④30年度と同様	④0・嘱託精神科医師による精神保健福祉相談を月2回実施するとともに、精神保健福祉相談員・保健師・看護士による相談を随時実施した。 ④30年度と同様	④0・精神保健福祉相談を通して、受診援助を行っている。また、地域で生活する精神障害者を対象にして、グループ活動を月1回実施している。 ④平成30年度同様
10	夷隅	③0・エイズ・STDに関する面接・電話相談を実施。また、学祭等でエイズ対策講演会実施し、講演会終了後に面接を実施した。 ④30年度と同様	③0・一人ひとりに応じた健康支援事業として、個別に健康相談に対応しており、相談内容は食事、医療、性など多岐にわたる。 ④平成30年度同様	④0・年間を通じ精神保健福祉相談を実施した。 ④30年度と同様	④0・精神保健福祉相談員や保健師が受療援助や社会復帰支援(デイケア等)を実施した ④30年度と同様
11	安房	③0・エイズ等、性感染症> 定期検査:昼間(月2回)、夜間(月1回) 相談:随時 学校及び支援者を対象とした講演会の開催 ④30年度と同様	③0・随時対応 ④30年度と同様	④0・心の健康相談:月2回(嘱託医による相談) 精神保健福祉相談員等による相談:随時 ④30年度と同様	④0・受療援助:随時対応 社会復帰支援:実施なし ④0・精神障害者の退院後支援に関するガイドラインに基づき随時実施
12	君津	③0・エイズ検査、STD検査、相談、講演会を行ったほか、啓発のためのキャンペーンを実施した。 ④30年度と同様	③0・健康に関する悩みを有する方を対象に健康相談等を実施した。 ④30年度と同様	④0・精神保健福祉担当職員等による随時相談、嘱託医による定例相談を実施した。 ④30年度と同様	④0・必要に応じて訪問等を行い、受療援助や社会復帰支援を行ったほか、保健、福祉、医療機関関係者を対象に研修会を実施した。 ④未定
13	市原	③0・エイズ検査、STD検査、相談、講演会を行ったほか、啓発のためのキャンペーンを実施した。 ④30年度と同様	③0・健康に関する悩みを有する方を対象に健康相談等を実施した。 ④30年度と同様	④0・精神保健福祉担当職員等による随時相談、嘱託医による定例相談を実施した。 ④30年度と同様	④0・必要に応じて訪問等を行い、受療援助や社会復帰支援を行ったほか、保健、福祉、医療機関関係者を対象に研修会を実施した。 ④未定

各健康福祉センター（保健所）の進捗状況 5

※30年度の取組状況及び実施予定 31年度の予定

番号	所属	取組内容	進捗状況	今後の取組
1	習志野	Ⅲ4(3)子育ての悩みなどへの対応、 （広域的な母子保健、医療、福祉施策の効果的な推進） ②0臨床心理士による面接相談と、保健師による電話相談を実施 ③30年度と同様。	Ⅲ4(4)家族間の不和等への対応 （DV被害等に関する相談） ②0相談の中でうつ傾向が見受けられる方には早期受診を促す ③30年度と同様、電話相談・来所相談を実施する。	Ⅲ5勤務問題に対する取組 （中・小事業所におけるメンタルヘルス対策の推進） ②0実施していない。 ③1予定なし。
2	市川	②0通常業務内で、母子保健相談、健康相談の実施。 母子保健推進協議会、地域職域連携推進協議会、等実施。 ③1未定	②0DV相談 電話・来所相談 月曜～金曜 9:00～17:00 ③1平成30年度同様	②0実施なし ③1未定
3	松戸	②0(1)母子保健に関わる関係機関との担当者会議及び母子保健推進協議会を開催し、医療、福祉分野等の関係機関との連携を図った。 (2)長期療養児を対象とした保健師における相談を実施している。 ③1平成30年度と同様に実施を予定している。	②0随時、来所及び電話相談を実施している。 ③1平成30年度と同様に実施を予定している。	②0当センターの地域・職域連携推進協議会ホームページで啓発を実施している。 ③1平成30年度と同様にホームページでの啓発を予定している。
4	野田	②0母子保健推進協議会を年11回開催し、管内の母子保健に関する課題などを協議、検討した。母子保健従事者の資質向上のため、研修を実施した。 ③130年度と同様。	②0配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律に基づき、来所相談・電話相談に専門相談員が随時対応している。 ③130年度と同様。	②0実施していない。 ③1未定。
5	印旛	②0常時、家庭相談員や保健師等で相談に対応している。 ③1前年度同様。	②0常時、家庭相談員・DV相談員が相談対応している。 ③1前年度同様	②0実施なし ③1未定
6	香取	②0小児慢性特定疾病等の疾病や子育て、家庭の問題について保健師や家庭児童相談員が、面接・電話・訪問等で相談支援をしている。 母子保健及び思春期保健関係者の会議を開催。 ③1同様に実施予定。母子保健及び思春期保健関係者の会議の時期は未定	②0DV被害者を対象とした電話及び来所による相談（随時）。 ③1同様に実施予定	②0地域職域連携推進事業においてメンタルヘルスに関する啓発媒体を配布 ③1同様に実施予定
7	海匝	②0相談時、随時対応。 ③1平成30年度と同様	②0専門相談員による電話、来所による相談対応を実施。 ③1平成30年度と同様	②0地域・職域連携推進協議会（作業部会）にて、ストレスや相談先の記載された広報誌を作成し、企業への配布を行った。 ③1平成30年度と同様

各健康福祉センター(保健所)の進捗状況 5

※30年度の取組状況及び実施予定 ㊦31年度の予定

番号	所属	Ⅲ4(3)子育ての悩みなどへの対応 (広域的な母子保健、医療、福祉施策の効果的な推進)	Ⅲ4(4)家族間の不平等への対応 (DV被害等に関する相談)	Ⅲ5勤務問題に対する取組 (中小事業所におけるメンタルヘルス対策の推進)
8	山武	㊦ 発達障害・不登校・産後うつ等、幼児期から思春期・同産期のころの問題に対して、児童精神科医師・臨床心理士による、親と子の心の健康相談を月1回実施。 ・母子推進協議会による相談・家庭訪問を随時実施。 ・母子推進協議会において広域的な母子保健施策について協議。 ㊦30年度と同様	㊦ 家庭相談員が関係機関と連携を図りながら、家庭や児童、子育てに関する悩みや不安について電話や面接、訪問等で相談に対応。 ・配偶者等からの暴力を受けた被害者からの相談に対し、必要な助言、支援を実施。 ㊦30年度と同様	㊦ 保健所HPIにて、職場における健康づくりに関する相談窓口について情報提供。 ・庁内に日本産業カウンセラー協会主催「無料ミニセミナー」、「働く人の電話相談室」等のポスターを掲示。 ・地域・職域連携推進事業時等、保健所関連事業時に「あなたのこのころ元気ですか?」を配布。 ㊦30年度と同様
9	長生	㊦産前産後の妊産婦及び乳幼児にかかる健康支援について、各関係機関と連携するため母子保健推進協議会を開催している。 ㊦30年度同様	㊦母子等自立支援業婦人相談員、家庭相談員、DV専門相談員により、随時相談・面接・訪問等を行った。 ㊦30年度と同様 ㊦DV専門相談電話による電話相談のほか、週に1回の来所相談を行った。 ㊦平成30年度同様	㊦実施なし ㊦未定
10	夷隅	㊦母子保健推進協議会・作業部会の開催、母子保健従事者研修会の実施の他、市町村支援として市町担当の母子の個別ケースに対しても担当保健師を通じて相談に応じている。また、病院との周産期、小児期連絡会議も実施した。 ㊦平成30年度同様	㊦DV相談専用ダイヤルによる電話相談と来所相談を実施 ㊦30年度と同様	㊦管内事業場を対象に1回実施した。 ㊦未定
11	安房	㊦保健師等による電話・面接・家庭訪問等での相談を随時実施。臨床心理士、臨床発達心理士による思春期保健相談を実施。 ㊦30年度と同様	㊦DV相談：随時 随時相談：随時 面接相談：週1回 ㊦30年度と同様	㊦実施なし ㊦未定
12	君津	㊦思春期相談：月1回(臨床心理士を雇いあげて実施) 保健師による相談：随時 不妊相談：2か月に1回(偶数月) いのちの大切さを育む事業：8校 (中学生を対象とした講演会) ㊦30年度と同様	㊦DV相談：随時 随時相談：週1回 ㊦30年度と同様	㊦地域・職域・職域連携推進事業の一環として食品衛生協会が行う食品衛生講習会の参加者に対し、睡眠に関する講話と資料・リーフレットを配布した。 ㊦未定
13	市原	㊦母子保健施策の効果的な推進のため、母子保健推進協議会を開催する予定。 ㊦30年度と同様	㊦電話及び面接にてDV被害等の相談に応じた。 ㊦30年度と同様	㊦実施していない。 ㊦未定

政令市及び中核市の進捗状況 1

※30年度の取組状況及び実施予定 31年度の予定
 11(2)市町村レベルでの自殺対策ネットワークづくり
 (地域ネットワークの構築)

市	I 1(2)市町村による統計資料の活用	I 3(2)相談窓口スタッフの支援技術向上	I 3(3)民間団体等の人材育成 (民生委員・児童委員等を対象として、研修実施)
千葉市	③0統計データをホームページに公開し、現状を周知した。また、人口動態調査、警察庁発表資料等により、状況を把握し、本市の自殺対策を検討した。 ④30年度と同様	③0地域自殺対策強化交付金を活用し、ケアマネを対象としたゲートキーパー養成研修を行い、自殺の危険性の高い人の早期発見、早期対応を図る人材を養成した。今後、庁内職員を対象としたゲートキーパー養成研修も実施する予定。 ④30年度と同様	③0民生委員・児童委員向けに精神保健福祉研修を開催する予定。 地域自殺対策強化交付金を活用し、民生委員を対象としたゲートキーパー養成研修を行い、自殺の危険性の高い人の早期発見、早期対応を図る人材を養成した。 ④30年度と同様
船橋市	③0地域自殺実態プロファイルや地域における自殺の資料等より市の現状を把握し、船橋市自殺対策連絡会議等にて情報を共有するとともに、船橋市自殺対策計画(案)作成の参考資料として活用した。 ④0会議等の情報共有のほか、自殺対策計画で掲げた取り組みを実施するにあたり、参考資料として活用していきたい。	③0(1)日頃から相談業務に関わる専門職(保健師、社会福祉士、精神保健福祉士)を対象に、保健・福祉の専門職向け自殺念慮者等支援スキルアップ研修を実施。(26名参加) (2)市内医療従事者向け自殺未遂者対策研修 実施予定。 ④0平成30年度と同様予定	③0民生児童委員向けゲートキーパー研修を開催(年1回、67名参加)。 ④0平成30年度と同様予定
柏市	③0千葉県自殺対策推進センターから提供された統計情報をもとに自殺対策計画を策定中。 ④0引き続き統計資料の分析を行い、効果的な自殺対策事業の実施に活用していく。	③0妊産婦にかかわる専門職スタッフを対象に、乳児家庭全戸訪問事業従事者研修や窓口従事者研修会等を開催し、産前産後のメンタルヘルスの理解と支援についての研修を実施した。 ④030年度同様にメンタルヘルスの研修を企画予定	③0実施していない ④0検討中

政令市及び中核市の進捗状況 2

※30年度の取組状況及び実施予定 31年度の予定

市	II 1(1) 悩みを抱えたときの相談先の周知 (広報媒体を活用して相談窓口を周知する)	II 1(1) 悩みを抱えたときの相談先の周知 (インターネット媒体を活用した周知啓発)	II 1(1) 悩みを抱えたときの相談先の周知 (季節変動を踏まえた効果的な対策を行う)	II 1(2) 心の健康づくりの推進 (健康教育等の実施)
千葉市	<p>③①地域自殺対策強化交付金を活用し、若年層対策として、自殺対策啓発記事を記載したフラットファイブを市内の中学2年生に配布し、相談窓口の周知を図った。</p> <p>③②地域自殺対策強化交付金を活用し、若年層向けの自死予防のための情報等を記載したリーフレットを作成する予定。</p> <p>③③30年度と同様に地域自殺対策強化交付金を活用し、事業を実施する。</p> <p>③④30年度と同様</p>	<p>③①ホームページで相談窓口を周知し、SNSの市公式アカウントでホームページを紹介した。</p> <p>③②ホームページやSNSでの周知にも継続して努める。</p>	<p>③①地域自殺対策強化交付金を活用し、淑徳大学の学生を対象として「子ども・若者のメンタルヘルス研修」を実施した。</p> <p>③②30年度と同様に「子ども・若者のメンタルヘルス研修」を実施予定。</p>	<p>③①かかりつけ医及び精神保健関係者等を対象にうつ病と思春期精神疾患に係る研修会を開催した。研修終了者36名。</p> <p>③②保健師等に対し精神保健福祉業務研修を実施した。</p> <p>③③市民、家族、支援者等を対象に、心の健康に関する知識と精神障害の正しい理解について講演会等を開催した。</p> <p>③④市民を対象に精神疾患に関する講演会として「こころの健康教室」を開催予定。</p> <p>③⑤30年度と同様</p>
船橋市	<p>③①相談窓口リーフレット「ひとりでも大丈夫」を市役所窓口や関係機関、成人式等のイベントで配布した。</p> <p>③②市広報に「こころの相談 悩みや不安を話してみませんか？」を掲載し、精神保健福祉相談について周知した。</p> <p>③③市広報にて、月4回実施している精神科医師による相談について周知した。</p> <p>③④市ホームページに精神保健福祉相談、精神科医師による相談について掲載し周知した。</p> <p>③⑤相談窓口リーフレットの改訂を行い、広く配布する予定</p> <p>③⑥～③④平成30年度と同様予定</p>	<p>③①相談窓口リーフレットおよび健康相談を市ホームページに掲載している。</p> <p>③②平成30年度と同様予定</p>	<p>③①自殺予防週間、自殺対策強化月間において、各種窓口を相談するホームページを作成し公開する。</p> <p>③②自殺対策強化月間に、市役所窓口にて相談窓口リーフレットを積極的に配布するキャンペーンを実施予定。</p> <p>③③自殺予防週間に合わせて、9月の市広報「けんこうメモ」に「産後うつ」に関する記事を掲載。</p> <p>③④(1)(2)平成30年度と同様予定</p> <p>③⑤自殺予防週間にあわせて、9月の市広報「けんこうメモ」に自殺対策に関する記事を掲載予定</p> <p>③⑥自殺予防週間や自殺対策月間にてパネル展示を実施予定</p>	<p>③①健康講座「ぐっすりすっきり快眠講座」を1回、「ストレスの上手な解消法」を開催(年1回)。</p> <p>③②平成30年度と同様予定</p>
柏市	<p>③①相談先を掲載しているリーフレットや啓発物資(ティッシュ)を配付しているほか、相談窓口が書かれた啓発カードを作成し商業施設に配架予定。</p> <p>③②30年度に引き続き実施していく。</p>	<p>③①市のツイッターにより相談窓口の周知等の啓発を行っている。</p> <p>③②30年度に引き続き実施していく。</p>	<p>③①自殺予防週間、自殺対策強化月間に市のホームページやツイッター等を通じて啓発するほか、夏休み明けの終わり頃(8月下旬)に、スクールメール及びツイッターで子ども自殺を防止するための啓発を行っている。</p> <p>③②30年度に引き続き実施していく。</p>	<p>③①出前講座(統合失調症・うつ病・アルコール依存症・ストレスなど)を10回実施。受講者数 681人。</p> <p>③②市民講座(H27.10.27(土))「摂食障害の正しい理解」をテーマに実施。講師:精神科医師 河合 啓介氏 参加人数 53人。</p> <p>③③酒害教室 隔月で講義を実施。参加人数135人</p> <p>③④K-HAPPYプログラム(集団HAPPYプログラムを実施) 参加人数 9人。</p> <p>③⑤継続予定。</p>

政令市及び中核市の進捗状況 3

※30年度の取組状況及び実施予定 31年度の予定

市	II 1(2)心の健康づくりの推進 (睡眠や休業に関する啓発)	II 1(1)心の健康づくりの推進 (教職員等に対する普及啓発等の実施)	II 2(1)総合的な相談窓口等の設置 (相談窓口の連携強化)	II 2(2)自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ (医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援)
千葉市	<p>③①地域自殺対策強化交付金を活用し、若年層向けの自死予防のための情報等を記載したリーフレットを考案して作成、配布予定。</p> <p>③②30年度と同様</p>	<p>③①小中特生指導主任研修会、小中高教育相談研究協議会、人権教育担当者研究協議会等の研修会において、いじめ、自殺等に関する児童・生徒への指導や対応等について協議した。</p> <p>③②地域自殺対策強化交付金を活用し、小中高等学校、特別支援学校の教師を対象としたゲートキーパー養成研修を行い、児童生徒のメンタルヘルスや自殺予防に関する必要な基礎的知識の普及等を図った。小グループで2回実施した。</p> <p>③③130年度と同様</p> <p>③④31年度は1回実施予定</p>	<p>③①毎週月・金曜日の夜間及び月1回日曜日の日中に千葉駅近くの対面相談窓口「こころと命の相談室」において相談を行った。</p> <p>③②「こころ」の電話にて、開庁日の10時から正午、13時から17時まで、こころの健康に関する相談に対応した。</p> <p>③③130年度と同様</p>	<p>③①(1)自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ(医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援)</p> <p>③②(1)船橋市立医療センター(3次救急)に搬送された自殺未遂者に対して本人又は家族による同意を待たれた場合に関係機関と連携して支援を実施。</p> <p>③③(2)2次救急医療機関と精神科病院の連携体制構築のため、医療従事者を対象にした意見交換会及び研修会を実施予定。</p> <p>③④平成30年度と同様予定</p>
船橋市	<p>③①(1)精神保健福祉相談として、精神科医師による相談(月4回)、保健師や精神保健福祉士による相談(随時)を実施しており、必要時相談者へ助言や啓発を行う。</p> <p>③②健康講座「ぐっすりすっきり睡眠講座」を開催(年1回)</p> <p>③③船橋市地域・職域連携推進協議会メンタルヘルス作業部会で「睡眠」に関する展示物を作成し、イベントで啓発。</p> <p>③④平成30年度と同様予定</p>	<p>③①(1)【悉皆研修】教職員のメンタルヘルスに関わる研修として、管理職研修(市内各小中・特別支援)「学校での自殺予防を考える一子」ももの自殺を防ぐために教師ができること」を開催(8月3日)。</p> <p>③②保健主事・養護教諭合同研修会を開催し、「心の健康に役立つ生活習慣とは ～睡眠を中心～」というテーマで講演を行い、思春期の児童生徒のメンタルヘルスについて理解を深めた。</p> <p>③③(1)継続予定</p> <p>③④保健主事・養護教諭合同研修会は開催するが、内容は未定</p> <p>③⑤教職員向けゲートキーパー研修を実施予定。</p>	<p>③①(1)保健と福祉の総合相談窓口「さーくる」を対象を限らないワンストップの相談窓口として、福祉サービスのコordinator、福祉の総合相談、権利擁護を行う。また、生活困窮者自立支援法に基づき、就労支援や家計相談支援、住居確保給付金など、生活困窮者に対して相談支援を行う。(H30.4～10希死念慮相談延べ件数10件)</p> <p>③②船橋市自殺対策連絡会議および自殺対策庁内連絡会議にて関係機関の相談窓口の現状等、情報共有等を行っている。</p> <p>③③精神保健福祉相談による個別相談支援に関わる関係機関との連携や各機関による会議への参加により情報共有を行っている。</p> <p>③④平成30年度と同様予定</p>	<p>③①(1)船橋市立医療センター(3次救急)に搬送された自殺未遂者に対して本人又は家族による同意を待たれた場合に関係機関と連携して支援を実施。</p> <p>③②2次救急医療機関と精神科病院の連携体制構築のため、医療従事者を対象にした意見交換会及び研修会を実施予定。</p> <p>③③平成30年度と同様予定</p>
柏市	<p>③①市民向けのイベントで、心の健康づくりのリーフレットを配布</p> <p>③②事業所向けに啓発リーフレットを配布(心の健康づくりを含む内容で作成)</p> <p>③③市民向けイベントや地域職域連携推進事業で、引き続き啓発を実施</p>	<p>③①福祉の総合相談窓口「あいネット」障害の有無や年齢を問わず、どんな相談でも受けるワンストップ型の相談窓口。24時間365日の相談体制。課題を整理し、適切な制度につなぎ、支援関係機関と連携し支援を実施した。</p> <p>③②保健所における「こころの健康相談」の実施。また、担当者会議等で関係機関との情報共有を実施した。</p> <p>③③継続予定。</p>	<p>③①福祉の総合相談窓口「あいネット」障害の有無や年齢を問わず、どんな相談でも受けるワンストップ型の相談窓口。24時間365日の相談体制。課題を整理し、適切な制度につなぎ、支援関係機関と連携し支援を実施した。</p> <p>③②保健所における「こころの健康相談」の実施。また、担当者会議等で関係機関との情報共有を実施した。</p> <p>③③継続予定。</p>	<p>③①柏市内の救急病院や警察署及び消防署から連絡相談が入った場合、随時連携して支援を実施した。</p> <p>③②継続予定。</p>

政令市及び中核市の進捗状況 4

※③0年度の取組状況及び実施予定 ④31年度の予定

市	II 3遺された人への支援 (遺族のための各種相談窓口等の周知)	III 1 身体の問題に関する取組 (難病等に関する相談事業) ・難病についての相談事業	III 1 身体の問題に関する取組 (難病等に関する相談事業) ・エイズ・STD(性感染症)についての相談事業	III 1 身体の問題に関する取組 (健康相談)
千葉市	<p>④①自死遺族支援事業を実施する千葉いのちの電話へ補助金を交付した。</p> <p>④②自死遺族の相談機関等の情報を記載したリーフレットを作成した。</p> <p>児童・思春期講演会において遺児支援について取り上げ、知識の普及を図った。</p> <p>④③30年度と同様</p>	<p>④②難病については、各区健康課において通常の窓口・電話相談の中で対応した。</p> <p>④③30年度と同様</p>	<p>④②保健所にて、匿名のエイズ・STD検査を実施した。検査日当日や検査結果返却時等に、カウンセラーを配置し、電話及び来所相談に応じた。</p> <p>④③30年度と同様</p>	<p>④②各区健康課において、健康上の相談に、保健師・管理栄養士・歯科衛生士などが通常の窓口・電話相談の中で対応した。</p> <p>④③30年度と同様</p>
船橋市	<p>④①相談窓口リーフレットに「わがまちあいの会」ひだまりの案内を掲載し、周知を図っている。</p> <p>④②精神保健福祉相談として、精神科医師による相談(月4回)、保健師や精神保健福祉士による相談(随時)を実施しており、遺族からの心の相談に応じる。</p> <p>④③(1)(2)平成30年度と同様予定</p>	<p>④②保健所窓口での面接、電話相談に加え、保健師、看護師、難病訪問相談員による訪問相談を実施している。また難病患者と家族のつどいを年3回実施している。</p> <p>④③平成30年度と同様予定。</p>	<p>④②エイズ検査の実施に併せて、エイズカウンセリングによるエイズ相談窓口を開設し、被検者の不安の解消を行っている。また、HIV陽性者の治療や医療費等についての不安を解消するため、カウンセリングを行っている。(実施回数24回(うち、4回は休日開催))</p> <p>④③平成30年度と同様予定</p>	<p>④②(1)看護師などの専門職が健康相談に応じる24時間年中無休の電話サービス「ふなばし健康ダイヤル24」を実施している。</p> <p>④②(2)各保健センターにおいて健康相談を実施。</p> <p>④③平成30年度と同様予定</p>
柏市	<p>④②自死遺族わがまちあいの会「ひだまり」を2ヶ月に1回開催している。また、自死遺族支援公開講演会を年に1回開催している。</p> <p>④③30年度と同様に実施予定。</p>	<p>④②保健師や難病訪問相談員(看護師)による訪問指導及び相談を実施。</p> <p>【実績(件)※H30.4～11月時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> -訪問:保健師43、相談員73 -来所相談449、電話相談345 <p>○患者及び家族対象の講演会、相談会を開催。</p> <p>【実績(参加人数)】</p> <ul style="list-style-type: none"> -膠原病:講演会78、相談会36 -潰瘍性大腸炎、クローン病:講演会35、調理実習25、交流会21 <p>【予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> -脊髄小脳変性症、多系統萎縮症講演会交流会 -新規及び更新申請時に患者アンケートを実施し療養状況把握。個別支援及び取り組み推進へつなげている。 <p>④③</p> <p>○30年度と同様に実施。</p> <p>○難病に関する制度、相談先をまとめた「ガイドブック(仮称)」を作成配布予定。</p>	<p>④②HIV等抗体検査相談事業として、原則、毎月第2・第4月曜日に検査及び相談を実施。他に休日検査(年7回)、夜間検査(年7回)を実施。検査当日、エイズカウンセラーによる専門相談を実施。またHIV陽性告知については、医師、保健師、エイズカウンセラーによるチームにて告知・相談を実施。</p> <p>④③HIV等抗体検査相談事業として、原則、毎月第2・第4月曜日に検査及び相談を実施。他に休日検査(年6回)、夜間検査(年6回)を実施。いずれの検査実施日にもエイズカウンセラーによる相談を実施。またHIV陽性告知については、医師、保健師、エイズカウンセラーによるチームにて告知・相談を実施。</p>	<p>④②保健師、栄養士、歯科衛生士が、電話や来所による健康相談を実施。(247件)</p> <p>④③平成30年度と同様に実施</p>

政令市及び中核市の進捗状況 5

※③0年度の取組状況及び実施予定 ③31年度の予定

市	<p>Ⅲ2(1)精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)</p> <p>③0通常の相談で対応するとともに、保健師、助産師による新生児訪問の際に、産後うつ等の早期発見に向けてスクリーニング指標(EPPDS)を実施している。また、育児ストレスの高い母親を対象に臨床心理士による個別相談を実施している。 育児ストレス相談 194回 ③30年度と同様</p>	<p>Ⅲ2(2)精神疾患への理解促進 (精神障害者に対しての受援援助や社会復帰支援)</p> <p>③0①こころの健康センターにて、毎月、うつ病当事者の会を実施するとともに、集回認知行動療法を1クール12回＋フォローアップ2回を2クール実施した。 ②各区健康課において、精神保健福祉相談及び訪問指導・受援援助を実施した。 精神科医療機関からの訪問指導依頼に基づく訪問指導及び精神保健福祉相談事業の一環としての訪問指導を実施した。 ③ハニー相談(女性専用相談)において、女性の心身の健康に関する相談、男性電話相談において、男性の心身の健康に関する相談を実施した。 ④①30年度と同様 ②30年度と同様 ③30年度と同様</p>	<p>Ⅲ3(1)経済・生活・経営に関する支援 (多重債務者への相談窓口の充実)</p> <p>③0相談者に対し、警察への情報提供の必要性の助言に努めた。また、県警が主催する「重質商法被害者支援研究会」において、情報の共有を図った。 千葉市多重債務者支援庁内連絡会議を開催し、庁内関係各課との連携に努めた。 千葉県弁護士会と連携を図り、毎月第2・4木曜日13時～16時まで、1日6組を上限として、無料で多重債務者特別相談を実施した。 千葉県多重債務問題対策本部が主催する千葉県多重債務問題対策本部会議に出席し、関係団体等と多重債務問題対策の推進のために必要な協議を行った。 千葉県多重債務問題対策本部が主催する街頭キャンペーンに参加し、相談窓口等の周知・啓発に努めた。 ④30年度と同様</p>	<p>Ⅲ2(1)精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)</p> <p>③0通常の相談で対応するとともに、保健師、助産師による新生児訪問の際に、産後うつ等の早期発見に向けてスクリーニング指標(EPPDS)を実施している。また、育児ストレスの高い母親を対象に臨床心理士による個別相談を実施している。 育児ストレス相談 194回 ③30年度と同様</p>	<p>Ⅲ2(2)精神疾患への理解促進 (精神障害者に対しての受援援助や社会復帰支援)</p> <p>③0①こころの健康センターにて、毎月、うつ病当事者の会を実施するとともに、集回認知行動療法を1クール12回＋フォローアップ2回を2クール実施した。 ②各区健康課において、精神保健福祉相談及び訪問指導・受援援助を実施した。 精神科医療機関からの訪問指導依頼に基づく訪問指導及び精神保健福祉相談事業の一環としての訪問指導を実施した。 ③ハニー相談(女性専用相談)において、女性の心身の健康に関する相談、男性電話相談において、男性の心身の健康に関する相談を実施した。 ④①30年度と同様 ②30年度と同様 ③30年度と同様</p>	<p>Ⅲ2(1)精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)</p> <p>③0通常の相談で対応するとともに、保健師、助産師による新生児訪問の際に、産後うつ等の早期発見に向けてスクリーニング指標(EPPDS)を実施している。また、育児ストレスの高い母親を対象に臨床心理士による個別相談を実施している。 育児ストレス相談 194回 ③30年度と同様</p>	<p>Ⅲ2(2)精神疾患への理解促進 (精神障害者に対しての受援援助や社会復帰支援)</p> <p>③0①こころの健康センターにて、毎月、うつ病当事者の会を実施するとともに、集回認知行動療法を1クール12回＋フォローアップ2回を2クール実施した。 ②各区健康課において、精神保健福祉相談及び訪問指導・受援援助を実施した。 精神科医療機関からの訪問指導依頼に基づく訪問指導及び精神保健福祉相談事業の一環としての訪問指導を実施した。 ③ハニー相談(女性専用相談)において、女性の心身の健康に関する相談、男性電話相談において、男性の心身の健康に関する相談を実施した。 ④①30年度と同様 ②30年度と同様 ③30年度と同様</p>	<p>Ⅲ3(1)経済・生活・経営に関する支援 (多重債務者への相談窓口の充実)</p> <p>③0相談者に対し、警察への情報提供の必要性の助言に努めた。また、県警が主催する「重質商法被害者支援研究会」において、情報の共有を図った。 千葉市多重債務者支援庁内連絡会議を開催し、庁内関係各課との連携に努めた。 千葉県弁護士会と連携を図り、毎月第2・4木曜日13時～16時まで、1日6組を上限として、無料で多重債務者特別相談を実施した。 千葉県多重債務問題対策本部が主催する千葉県多重債務問題対策本部会議に出席し、関係団体等と多重債務問題対策の推進のために必要な協議を行った。 千葉県多重債務問題対策本部が主催する街頭キャンペーンに参加し、相談窓口等の周知・啓発に努めた。 ④30年度と同様</p>
千葉市	<p>③0精神科医師による相談(月4回)、保健師や精神保健福祉士による相談(随時)を実施。 ④平成30年度と同様予定</p>	<p>③0精神科医師による相談(月4回)、保健師や精神保健福祉士による相談(随時)を実施。 ④平成30年度と同様予定</p>	<p>③0(1)ピアサポート及び支援事業所により精神障害者の方の地域生活の経験を通して精神障害者の社会復帰に関する普及啓発講演会を実施(54名参加)。 (2)精神保健福祉相談により訪問指導、受援援助等を実施。 (3)保健師ドイケア(通年月4回)を実施。 ④平成30年度と同様予定</p>	<p>③0(1)中小企業者が円滑に企業経営を行うために必要なアドバイス等について、専門知識を習得している中小企業診断士による相談を実施。 (2)市制度融資やセーフティネット保証制度の認定により中小企業者の資金繰りの支援を行うとともに、融資を受けた資金に対する利子・保証料補給を行う。 (3)多重債務問題対策庁内連絡会議を開催(徴収部門及び福祉部門による担当課長会議及び研修会、教済に向けた庁内連絡及び情報共有)。 (4)千葉県弁護士会京業支部と連携を図り、毎月第2・4土曜日の10時～16時まで、1日8組を上限として、無料で多重債務相談(事前予約)を実施。 (5)生活困窮者自立支援「保健と福祉の総合相談窓口」さぐるが、生活困難者に対し自立に向けた相談支援を行い、就労支援や家計相談支援、住居確保給付金など、一人ひとりの状況に応じた包括的な支援を行う。(H30.4～10生活困窮者自立支援事業 新規相談受付件数659件 プラン作成件数44件) (6)プラン内訳:自立相談支援事業による就労支援40件(住居確保給付金利用件数12件 家計相談支援事業利用件数5件) 就労準備支援事業利用件数5件) (7)精神科医師による相談(月4回)、保健師や精神保健福祉士による相談(随時)を実施しており、多重債務が及ぼす心の相談に対応する。 ④平成30年度と同様予定</p>				
船橋市	<p>③0精神科医師による相談(月4回)、保健師や精神保健福祉士による相談(随時)を実施。 ④平成30年度と同様予定</p>	<p>③0精神科医師による相談(月4回)、保健師や精神保健福祉士による相談(随時)を実施。 ④平成30年度と同様予定</p>	<p>③0(1)ピアサポート及び支援事業所により精神障害者の方の地域生活の経験を通して精神障害者の社会復帰に関する普及啓発講演会を実施(54名参加)。 (2)精神保健福祉相談により訪問指導、受援援助等を実施。 (3)保健師ドイケア(通年月4回)を実施。 ④平成30年度と同様予定</p>	<p>③0(1)中小企業者が円滑に企業経営を行うために必要なアドバイス等について、専門知識を習得している中小企業診断士による相談を実施。 (2)市制度融資やセーフティネット保証制度の認定により中小企業者の資金繰りの支援を行うとともに、融資を受けた資金に対する利子・保証料補給を行う。 (3)多重債務問題対策庁内連絡会議を開催(徴収部門及び福祉部門による担当課長会議及び研修会、教済に向けた庁内連絡及び情報共有)。 (4)千葉県弁護士会京業支部と連携を図り、毎月第2・4土曜日の10時～16時まで、1日8組を上限として、無料で多重債務相談(事前予約)を実施。 (5)生活困窮者自立支援「保健と福祉の総合相談窓口」さぐるが、生活困難者に対し自立に向けた相談支援を行い、就労支援や家計相談支援、住居確保給付金など、一人ひとりの状況に応じた包括的な支援を行う。(H30.4～10生活困窮者自立支援事業 新規相談受付件数659件 プラン作成件数44件) (6)プラン内訳:自立相談支援事業による就労支援40件(住居確保給付金利用件数12件 家計相談支援事業利用件数5件) 就労準備支援事業利用件数5件) (7)精神科医師による相談(月4回)、保健師や精神保健福祉士による相談(随時)を実施しており、多重債務が及ぼす心の相談に対応する。 ④平成30年度と同様予定</p>				

<p>③①(1)精神科医師による「こころの健康相談」の実施。 (精神一般相談:月4回,アルコール相談:月1回) (2)精神保健福祉士,保健師による「こころの健康相談」の実施。 ④継続予定。</p>	<p>③②(1)精神保健福祉相談・訪問指導を嘱託医,保健師,精神保健福祉士により実施。 ④継続予定。</p>	<p>③③乳児全戸家庭訪問の際,専門職による育児支援 チェックリスト・産後うつ・早期発見に向けてスクリー ニング指標(EPDS)・赤ちゃんへの気持ち質問票(ボ ンディング)を実施し,育児ストレスが高いと思われ 方には訪問等の継続支援を実施した。 訪問件数1806件(10月末まで) ・子育て電話相談(にごにごダイヤル)にて,専任の 保健師・助産師が子育ての不安や悩みに応じ,産後 うつ等を含め支援が必要な方には訪問指導を実施し た。 相談件数881件(10月末まで) ④30年度と同様</p>	<p>③④弁護士による多重債務無料相談会を毎月実施。う ち2回は東葛多重債務問題対策フォーラム(東葛6市 で構成)で実施。 ④弁護士による多重債務無料相談会を6回及び東葛 多重債務問題対策フォーラム(東葛6市で構成)を2 回実施。弁護士会との協定に則り,多重債務者への 支援を実施。</p>
--	--	--	---

柏市

政令市及び中核市の進捗状況 6

※③0年度の取組状況及び実施予定 ④31年度の予定

市	II 3(2)法律に関する支援 (消費・生活・労働・法律等の相談員の資質の向上)	II 4(1)介護問題への対応 (介護者を対象に悩み・不安等に関する相談を実施)	II 4(3)子育ての悩みなどへの対応 (妊産婦への支援の充実) ・妊婦への相談実施
千葉市	<p>③消費生活相談員に対し、相談者への関係窓口(こころの健康センター、千葉いのちの電話、こころの電話、各区健康課)の周知を図った。</p> <p>④消費生活相談員に対し、消費生活相談を適切かつ迅速に解決するため、必要な専門知識の習得及び相談員の資質向上を図ることを目的に研修会を開催した。</p> <p>⑤30年度と同様</p>	<p>③あんしんケアセンターにおいて、高齢者やその家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みなどに関し、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師等がそれぞれ専門分野を活かし互いに連携を取りながら相談・支援を行った。</p> <p>④30年度と同様</p>	<p>③通常の相談で対応するとともに、保健師、助産師による新生児訪問の際に、産後うつ等の早期発見に向けてスクリーニング指標(EPDS)を実施している。また、育児ストレスの高い母親を対象に臨床心理士による個別相談を実施している。</p> <p>育児ストレス相談 194回</p> <p>④30年度と同様</p>
船橋市	<p>③相談員会議を開催(年7回)、相談員間の連携を図るとともに、弁護士による研修会(年2回)や、国民生活センター主催の相談員研修等に参加し、やすい環境を整えることで、相談員の資質の向上を図った。</p> <p>④平成30年度と同様予定</p>	<p>③医師による認知症相談(認知症家族交流会事業、介護者向け講習会事業)を実施。</p> <p>④平成30年度と同様予定</p>	<p>③(1)妊産届出時に専門職が全数面接し、相談を実施。</p> <p>(2)産婦健診において、産後うつ等の早期発見に向けてスクリーニング指標(EPDS)、赤ちゃんへの気持ち質問票(ボンディング)を実施。</p> <p>(3)宿泊型産後ケアを実施。</p> <p>(4)育児相談を実施。(精神科医師6回、臨床心理士12回)</p> <p>④平成30年度と同様予定</p>
柏市	<p>③複雑化・多様化する相談業務に対応するため、国、県で実施する研修会や、弁護士による事例研究会及び専門家による内部研修会に参加し、相談員の資質の向上を図った。また、他機関や他部署との連携や情報収集を行い、相談体制の強化につなげた。</p> <p>④平成30年度と同様に実施。</p>	<p>③高齢者の地域における身近な相談窓口として、地域包括支援センターの主任介護支援専門員、保健師(経験のある看護士)、社会福祉士等の専門職が、介護に係る悩み・不安等を含む様々な相談を受け、保健・医療・介護の関係者と連携して支援している。また、認知症地域支援推進員が認知症患者の家族に対し、介護者交流会やカフェを実施し、悩みの共有や相談を行っている。</p> <p>④30年度と同様に実施。</p>	<p>③妊産届出受理時、専門職が面接をして、こころの健康子エックを実施。気分の落ち込みや不安の有無を確認し、早期に支援を開始する。</p> <p>妊産届出件数1,852件(10月末まで)</p> <p>・乳児全戸家庭訪問の際、専門職による育児支援チェックリスト・産後うつ等の早期発見に向けてスクリーニング指標(EPDS)・赤ちゃんへの気持ち質問票(ボンディング)を実施し、育児ストレスが高いと思われる方には訪問等の継続支援を実施した。</p> <p>訪問件数1806件(10月末まで)</p> <p>・子育て電話相談(ここにごダイヤル柏)にて、専任の専門職が子育ての不安や悩みに応じ、産後うつ等を含め支援が必要な方には訪問指導を実施した。</p> <p>相談件数881件(10月末まで)</p> <p>④30年度と同様に実施。</p>

市町村の進捗状況 1 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	I 1(2)市町村レベルでの自殺対策ネットワークづくり (地域ネットワークの構築)	I 2(2)市町村による統計資料の活用	I 3(2)相談窓口スタッフの支援技術向上
1	銚子市	⑩【健康づくり課】地域連絡会議を実施(年1回)する。 ⑪【健康づくり課】30年度と同様	⑩【健康づくり課】プロフィールデータの活用をし、関係機関と自殺の実態について共有する。 ⑪【健康づくり課】30年度と同様	⑩【健康づくり課】【障害支援室】外部研修に参加し、支援スキル向上に努めている。 ⑪【健康づくり課】【障害支援室】30年度と同様
2	市川市	⑩【健康支援課】市川市自殺対策関係機関連絡会を2回実施予定。 ⑪平成30年度同様	⑩【健康支援課】警察庁自殺統計、厚生労働省人口動態統計、死亡小票、千葉県衛生統計年報、市川市消防局「消防年報」を活用 ⑪平成30年度同様	⑩【健康支援課】「生きるを支える相談窓口一覧」を作成し、関係部署・関係機関に配布 ⑪【健康支援課】上記の「相談窓口一覧」の活用状況を関係部署にメールで確認し、意識づけしていく予定
3	館山市	⑩実施していない。 ⑪予定なし。	⑩「自殺予防対策庁内連絡会議」において、情報収集と現状把握を行い、効果的な自殺予防対策等について検討を行う。 ⑪平成30年度と同様。	⑩実施していない。 ⑪予定なし。
4	木更津市	⑩設置していない ⑪30年度同様	⑩活用していない ⑪30年度同様	⑩【こころの健康づくり推進部会】作成した窓口対応マニュアルを基に職員研修として「きづきつなげる対応」の実施 ⑪30年度同様
5	松戸市	⑩行っていない ⑪他の既存のネットワークと融合できないか検討。	⑩プロフィールデータ等を基に自殺対策計画を策定。また、衛生統計、自殺統計を健康教育等で啓発に活用。 ⑪自殺対策計画の実施に伴い、現状把握として活用予定。また、健康教育等で啓発に活用していく。	⑩(1)市職員のうち相談業務従事者を対象としたゲートキーパー養成研修を1回実施。講師：メンタルレスキュー協会、小野田奈美氏。 ⑪(1)市職員向けにゲートキーパー養成研修を年1回実施予定。
6	野田市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない ⑪【生活支援課】自殺対策推進計画の策定の基礎資料とする。	⑩実施していない ⑪予定なし
7	茂原市	⑩(1)健康づくり推進協議会を1回開催し健康増進計画「健康もばら21」(自殺対策含む)について協議し、庁内・民間団体と共有した。【健康管理課】 (2)自立支援調整会議を社会福祉課主催で毎月開催し、関係機関や健康管理課(自殺担当課)と情報共有した。【社会福祉課・健康管理課】 ⑪(1)「健康もばら21」の見直しを検討。【健康管理課】 (2)30年度と同様	⑩自殺総合対策推進センターからの自殺実態プロフィール等を活用し、地域の自殺の傾向の把握に努めた。【健康管理課】 ⑪30年度と同様	⑩職員の知識・意識の向上のため、「ゲートキーパー養成講座」を1回開催した。【職員課・健康管理課】 自殺総合対策推進センターや県、他外部研修機関等の研修を受講した。【健康管理課・高齢者支援課】 ⑪30年度と同様
8	成田市	⑩実施していない ⑪未定	【健康増進課】 ⑩各種統計資料から自殺の現状を把握 ⑪平成30年度と同様	【健康増進課】 ⑩市職員を対象として、ゲートキーパー養成研修を実施。講師：聖マリアンナ医科大学臨床心理士 田口 学氏 参加者：97名 ⑪平成30年度と同様(講師については変更の可能性あり)
9	佐倉市	⑩自殺対策庁内連絡会議を2回開催。自殺対策計画策定に向けて、各課と問題点の共有や連携づくりをすすめた。 今後、策定中の佐倉市自殺対策計画で、地域との連携について明記している。 ⑪自殺対策計画に沿って、ネットワークづくりを進めていく予定。具体的には、自殺対策庁内連絡会議に消防・警察に参加予定。	⑩地域自殺実態プロフィールや地域における自殺の基礎資料を活用して自殺対策計画を策定している。 またこれらの資料を基に、佐倉市の自殺の現状を伝える資料を作成し、研修等で説明している。 ⑪30年度同様	⑩人事課と連携し、市役所職員向けにゲートキーパー養成研修を実施。 特に市民と接することが多い課については、参加を必須としている。 ⑪自殺対策計画において、ゲートキーパー養成研修を、職員向けだけではなく、自殺ハイリスク層の相談に対応している非常勤職員や、委託しているスタッフや外部組織の専門職等に対して非常勤職員などにも実施していくことを明記しているため計画的に実施していく。
10	東金市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩疾病統計から自殺による死亡者数を把握し、東金市健康づくり推進協議会で報告。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし
11	旭市	⑩実施していない ⑪構築予定あり	⑩自殺対策推進計画に活用 ⑪平成30年度と同様	⑩【商工観光課・消費生活センター】研修会等に参加し、相談員の資質向上を図る ⑪平成30年同様
12	習志野市	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない ⑪予定なし
13	勝浦市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩死亡台帳を基に性別、年齢・死亡原因等を分析し、計画策定に利用 ⑪H30と同様に実施予定	⑩実施していない ⑪予定なし

市町村の進捗状況 1 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	I 1(2)市町村レベルでの自殺対策ネットワークづくり (地域ネットワークの構築)	I 2(2)市町村による統計資料の活用	I 3(2)相談窓口スタッフの支援技術向上
14	市原市	⑩【保健センター】庁内関係課(16課)、関係団体(11団体)をメンバーとしたワークショップを1回開催した。 ⑪30年度同メンバーで、ワークショップを2回開催予定。	⑩【保健センター】各種統計資料により、本市の現状を把握した ⑪各種統計資料を活用し、「いちはら健幸まちづくりプラン」見直しを実施予定。	⑩【保健センター】自殺総合対策推進センター主催の研修会へ2回参加した。 【保健センター】庁内職員向けにGK養成講座(80名)実施予定。 ⑪庁内職員向けにGK養成講座実施予定。
15	流山市	⑩実施していない。 ⑪自殺対策ネットワークを計画に位置付けていく。	⑩確認はしているが活用はできていない。 ⑪確認する。	⑩市独自によるスタッフ研修は予定していない。国や県で実施される研修等に参加する。
16	八千代市	⑩自殺対策計画策定に向けて、市民及び関係団体の代表からなる会議体にて自殺の現状及び課題について協議した。 ⑪市民及び関係団体の代表からなる会議体にて自殺対策計画を推進予定。	⑩市町村自殺対策計画策定にあたり、自殺対策に関連する部署を集めたワーキンググループ内で、地域自殺実態プロフィール及び厚生労働省自殺統計を共有し、各課が寄与する対策について検討を行った。 ⑪市町村自殺対策計画の推進・評価及び事業実施にて活用予定。	⑩実施していない。 ⑪庁内部署にて構成されるワーキンググループにてゲートキーパー養成講座を開催予定。
17	我孫子市	⑩○市、警察、医療機関関係者などで構成される我孫子市自殺対策協議会を開催し、情報の共有化と効果的な自殺対策事業について検討しました。 また、今年度は、自殺対策計画の策定について協議を行いました。 ○地域の民生委員等や松戸健康福祉センターと協力しながら、精神障害者のケアに当りました。	⑩県からの統計データや国の自殺基礎資料から、我孫子市の自殺者に関する資料を作成し、自殺対策協議会と自殺対策庁内連絡会議で報告し、自殺予防対策の検討材料としました。 ⑪平成30年度同様	⑩国や県が実施する相談支援研修について、情報提供し、参加を促しました。 ⑪平成30年度同様
18	鴨川市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩特定健康診査や基本チェックリストにおける心の健康に関する質問項目を集計するとともに、県から提供された自殺に関する統計資料等により地域の状況を把握するとともに、うつ病及び自殺予防等に関する知識の普及と早期対応のための環境づくりを検討した。 ⑪平成30年度と同様	⑩県精神保健福祉センター等の研修:関係部署との研修情報等の共有と研修参加。 個別支援計画等で関係部署・機関との情報共有、役割分担等の連携会議を頻りに持っている。 ⑪平成30年度と同様
19	鎌ヶ谷市	⑩・自殺対策連絡会議を実施(管轄の警察署、基幹相談支援センター、保健所等出席者を拡大) ・全庁共有の「気づいてつなぐ」シートを作成、職員間の連携がスムーズにいくよう運用方法を改訂。 ・民生委員・ふれあい員・健康づくりボランティアに研修会・精神保健学習会等への参加を呼び掛けた ⑪平成30年度と同様に会議実施予定。委員に地域の医療機関の関係者も含められるよう検討	⑩自殺実態プロフィール、国・警察・県公表の統計データより鎌ヶ谷市の自殺者に関する資料を作成(県自殺対策班の協力を得た)、庁内自殺対策計画説明会で、出席者に周知した。 ⑪H30年度と同様に統計資料を活用し、庁内及び市民に向けても鎌ヶ谷市の状況を周知し、自殺予防対策に取り組む。	⑩・嘱託医の精神科医をアドバイザーとして招き、精神事例検討会を定期的に実施。 ・県やJSSC主催の研修会に参加し知識を共有した。 ⑪30年度同様に実施予定
20	君津市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩統計資料を活用し、自殺対策計画を策定中 ⑪自殺対策計画の自殺対策を推進予定	⑩担当者が県の会議、研修に参加 ⑪平成30年度と同様
21	富津市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩各種統計データから状況把握し、市町村自殺対策計画の策定や、今後の対策等の検討に活用 ⑪平成30年度同様	⑩県や関係機関が実施する研修等に積極的に参加 ⑪平成30年度同様
22	浦安市	⑩ゲートキーパー養成講座を受講した市民活動団体の方を集め「つなぐ・つながる会」を設立、定期的に開催し、自殺対策の考えを普及する。 ⑪平成30年度に設立した「つなぐ・つながる会」を定期的に開催する。	⑩いのちのちこころの支援対策協議会にて報告、浦安市自殺対策計画において活用。 ⑪平成30年度と同様	⑩自殺対策計画に、梱卸事業を行い全庁的に行っていくこと。 ⑪職員に対するゲートキーパー養成講座
23	四街道市	⑩市役所職員、教育委員会、消防、警察、メンタルクリニック、消費生活センターなど関係機関職員の情報共有と連携強化の目的で「四街道市自殺対策連絡会議」を2回実施し、3回目を3月に実施予定。 ⑪前年度と同様に年3回実施	⑩内閣府の統計資料と市の死亡票からまとめた統計をもとに市の現状と特性をまとめ、市自殺対策連絡会議で自殺者の現状について伝えた。市ホームページにもデータ掲載。 また今後3月に予定している市民対象のゲートキーパー養成研修でも活用予定。 ⑪前年度と同様に実施	⑩自殺対策連絡会議の中で、外部講師を招き「ギャンブル等プロセス依存と自殺リスク」講演会を実施。今後2月に予定している会議でも、グループワーク方式で気づきや傾聴などの実技研修を計画。 ⑪毎年テーマを変えて講演会を計画。その他前年度と同様に実施。

市町村の進捗状況 1 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	I 1(2)市町村レベルでの自殺対策ネットワークづくり (地域ネットワークの構築)	I 2(2)市町村による統計資料の活用	I 3(2)相談窓口スタッフの支援技術向上
24	袖ヶ浦市	⑩実施していない。 ⑪未定。	⑩計画策定のため、当市の地域自殺実態プロフィールを基に分析中。今後、関係部署に取組みの調査を行う。 ⑪未定	⑩実施していない。 ⑪関係部署と調整し検討。
25	八街市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩市教育委員会による研修会の実施 ⑪30年度と同様
26	印西市	⑩(1)メンタルヘルスサポーター養成講座を実施し、精神疾患の理解促進とゲートキーパー養成を行った。(全6回 参加延べ人数219名) (2)こころの整理術を実施し、主に発達障害による社会不適応の予防を図るため、SST指導を行った。(全3回 参加延べ人数24名)	⑩千葉県における自殺統計等を参照し、市民講座等で周知した。 ⑪30年度と同様。	⑩実施していない ⑪未定
27	白井市	⑩実施していない ⑪市内関係課や関係団体等を構成員として、(仮称)自殺対策ネットワーク会議を設置予定。	⑩活用できていない。 ⑪平成30年度に策定した計画の遂行にあたり、活用予定。	⑩県、健康福祉センター開催の研修を受講した。(市単独での研修実施予定は無し) ⑪平成30年度同様
28	富里市	⑩実施していない。 ⑪段階的に関係団体に協力を求め地域ネットワーク構築を目指す。	⑩市の自殺対策計画を策定するにあたり、統計資料を大いに活用した。 ⑪さまざまな自殺対策に取り組むため、統計資料を分析し活用していく。	⑩実施していない。 ⑪各種相談窓口の担当課において支援技術の向上を図る。
29	南房総市	⑩関係課と会議を開催し、各課の自殺対策を確認。 ⑪確認した体制で随時対応。	⑩統計資料による状況把握及び市自殺対策計画策定での活用。 ⑪統計資料による状況把握。	⑩県主催の研修等に参加。 ⑪30年度と同様
30	匝瑳市	⑩自立支援協議会等を通じ自殺に関する情報共有や事例検討等を実施 ⑪30年度と同様	⑩人口動態統計や地域自殺実態プロフィール等を参照し、状況把握。把握した情報を整理し、必要時各事業で活用。 ⑪30年度と同様	⑩県や保健所で実施する自殺対策関連の研修会に参加。 ⑪30年度と同様
31	香取市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩県の自殺対策統計等を参照し、状況把握に努めた。 ⑪30年度と同様	⑩県・健康福祉センター会シアノ研修を受講した。市独自の研修予定はなし。 ⑪30年度と同様
32	山武市	⑩自殺対策連絡協議会(2回)、担当者会議(1回予定)、個別支援会議(2回)を実施。 ⑪自殺対策連絡協議会(1回)、担当者会議(1回予定)、個別支援会議(1回)を実施。	⑩県や警察の統計を引用したり、毎月市民課で死亡小票を閲覧し、直近の自殺状況を把握し、自殺対策連絡協議会で対策について検討。 ⑪30年度と同様	⑩自殺対策連絡協議会(2回)、担当者会議(1回)、個別支援会議(2回)を実施し、情報共有や連携体制について検討。平成26年に全職員を対象にゲートキーパー研修実施、その後、毎年、新規採用職員にゲートキーパー研修を実施。平成30年度20名実施。 ⑪自殺対策連絡協議会(1回)、担当者会議(1回予定)、個別支援会議(1回)を実施。新規採用職員にゲートキーパー研修を実施 ⑩自殺対策関連の研修会や会議に参加。先進自治体における取り組みの聞き取り。 ⑪30年度と同様
33	いすみ市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩自殺対策推進計画策定に伴い、「地域における自殺の基礎資料(厚生労働省)」「地域自殺実態プロフィール(自殺総合対策推進センター)」などを活用。 ⑪自殺対策推進計画に沿った事業を進める上で、30年度と同様に統計資料を活用予定。	⑩自殺対策関連の研修会や会議に参加。先進自治体における取り組みの聞き取り。 ⑪30年度と同様
34	大網白里市	⑩実施していない ⑪平成30年度中に策定予定の自殺対策計画に基づき検討する予定	⑩県の統計、プロフィールから自殺の現状を確認している ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪市役所全職員を対象にゲートキーパー研修を実施予定
35	酒々井町	⑩実施していない。 ⑪地域の命を守るネットワークとして民生委員や健康推進員、社会福祉協議会、町各課職員で自殺対策について関係者の意見交換の場を設け、ネットワークづくりの推進を行う。	⑩統計資料や自殺プロフィールの活用し、自殺対策計画を策定中である。今後も統計資料等を活用し、事業を実施していく。 ⑪統計資料を活用し、事業を実施し、自殺対策計画を推進する。	⑩実施していない。 ⑪ゲートキーパーの研修会を職員向けに実施する。
36	栄町	⑩実施していない ⑪検討中	⑩国や県の統計資料を活用している ⑪30年度と同様	⑩実施していない ⑪検討中
37	神崎町	⑩自殺を含む住民の健康課題の分析や保健事業の評価等を健康づくり推進協議会の中で関係団体等と意見交換、連携行っている。 ⑪平成30年度と同様	⑩各種統計資料内容を確認してはいるが、活用には至っていない。 ⑪平成30年度と同様	⑩県が主催する研修会への参加し、支援技術の向上に努めている。 ⑪平成30年度と同様
38	多古町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩状況把握 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし
39	東庄町	⑩実施していない ⑪実施予定なし	⑩統計資料による状況把握 ⑪30年度と同様	⑩県主催の研修会や会議に参加 ⑪30年度と同様
40	九十九里町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩県のデータを活用 ⑪平成30年度と同様	⑩県や保健所で実施する自殺対策関連の研修会に参加。 ⑪平成30年度と同様

市町村の進捗状況 1 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	I 1(2)市町村レベルでの自殺対策ネットワークづくり (地域ネットワークの構築)	I 2(2)市町村による統計資料の活用	I 3(2)相談窓口スタッフの支援技術向上
41	芝山町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩統計資料による状況把握 ⑪平成30年度と同様	⑩県主催の研修に参加。 ⑪平成30年度と同様
42	横芝光町	⑩自殺対策ネットワーク構成員の検討と要綱の作成を実施し、次年度立ち上げられるよう準備する。 ⑪自殺対策ネットワーク協議会を実施	⑩千葉県自殺対策センターから提供される統計資料及び町でアンケート調査したストレス評価と睡眠状態を7地区(小学校区域)で分析した地図を利用し、健康教育等で伝達。また、こころの体温計の実績についても伝達している。 ⑪同様	⑩県で実施する講演会等に参加する。 ⑪同様
43	一宮町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩「千葉県の自殺の統計分析」を活用 ⑪30年度と同様	⑩実施していない ⑪30年度と同様
44	陸沢町	⑩実施していない ⑪未定	⑩統計資料及び警察の資料より数値のみ把握	⑩実施していない ⑪未定
45	長生村	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩統計から、現状を把握し対策を検討する ⑪平成30年度と同様	⑩研修会等に参加し技術の向上に努める ⑪平成30年度と同様
46	白子町	⑩実施していない ⑪未定	⑩各種統計資料を計画策定・分析・評価等にて活用 ⑪30年度と同様	⑩職員向け研修を実施(年4回) ⑪未定
47	長柄町	⑩地域の状況把握を実施 ⑪30年度と同様	⑩平成32年度の健康増進計画(自殺対策を含む)の評価に向けて統計資料の整理を実施	⑩実施していない ⑪予定なし
48	長南町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩活用無し ⑪予定無し	⑩実施していない ⑪予定無し
49	大多喜町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩プロフィールデータ等の活用 ⑪30年度同様	⑩実施していない ⑪未定
50	御宿町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩自殺対策計画策定のため、プロフィール等を活用した。 ⑪各種統計資料を活用し、現状把握や対策の検討を行う予定。	⑩実施していない ⑪関係職員の研修への参加
51	鋸南町	⑩実施なし ⑪予定なし	⑩内容を確認している ⑪内容を確認する	⑩県が行う研修に参加 ⑪同上

市町村の進捗状況 2 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	I 3(3)民間団体等の人材育成 (民生委員・児童委員等を対象として、研修実施)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (広報媒体を活用して相談窓口を周知する)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (インターネット媒体を活用した周知啓発)
1	銚子市	⑩【健康づくり課】保健推進員にゲートキーパー研修会を開催した。 【社会福祉協議会】自殺対策に関する研修は特に実施していない。 ⑪【健康づくり課】保育士、幼稚園教諭、養護教諭に向けてゲートキーパー研修会を実施する予定 【社会福祉協議会】予定なし	⑩【健康づくり課】広報ちようしにこころの健康相談日程の掲載を実施した。 【社会福祉室】実施していない。 ⑪【健康づくり課】30年度と同様 【社会福祉室】予定なし	⑩【健康づくり課】子育てラインへのこころの健康相談の情報投稿を行う。 【社会福祉室】生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口を銚子市ホームページに掲載している。 ⑪【健康づくり課】【社会福祉課】30年度と同様
2	市川市	⑩【健康支援課】市民向けに平成31年3月14日にゲートキーパー研修実施予定 ⑪【健康支援課】市民向けにゲートキーパー研修を実施予定	⑩【健康支援課】相談窓口紹介のためのパンフレット配布(対象者:転入者) 相談窓口紹介のための若者向けパンフレットを配布(対象者:公立小学校5、6年生、公立中学1~3年生(特別支援学級舎)) ⑪平成30年度同様	⑩【健康支援課】メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」について市公式ホームページ、チラシで啓発 ⑪【健康支援課】市のSNS等で厚生労働省SNS相談窓口を紹介していく予定。
3	館山市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない。 ⑪市広報等を活用して実施予定。	⑩実施していない。 ⑪市ホームページや市公式SNSを活用し実施予定。」
4	木更津市	⑩未実施 ⑪30年度同様	⑩【こころの健康づくり推進部会】リーフレットを作成し、関係各課窓口にて配付 【市民活動支援課】人権行政相談のチラシを作成し窓口にて配布 【まなび支援センター】青少年・子育て相談カードを配布し、相談事業の周知と活用を図る。 【障がい福祉課】窓口にて各種相談先のポスターの掲示 【自立支援課】チラシ、ホームページなどを活用し、相談先の周知をする。 ⑪30年度同様	⑩【市民活動支援課】市HPにて「人権・行政相談」を掲載 【子育て支援課】市HPにて子育て支援課実施の各種相談窓口について掲載 【障がい福祉課】市HPにて各種相談窓口を掲載 【自立支援課】市HPに相談のリーフレットを掲載 ⑪30年度同様
5	松戸市	⑩ゲートキーパー養成研修を民生委員にも周知。実技を中心とした内容とし、一般向けに1回開催。講師は、NPOメンタルレスキュー協会下園社太氏。 ⑪一般向けゲートキーパー養成研修を年3回実施予定。民生委員に周知していく。	⑩(1)「こころの体温計」のチラシに相談先を掲載し、各種研修会、事業等で配布・設置。 (2)キャリアファイルに相談先のパンフレットやチラシを挿込んだものを高校生に配布していく。 ⑪上記(1)、(2)継続。 (4)相談先一覧を掲載した名刺サイズの4つ折りカードを中学生に配布予定。 (5)連絡先を記載したステッカーを作成し、公共施設のトイレのドアの内側に貼付予定	⑩(1)メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」を委託運営、その中で周知している(通年) (2)市のホームページに掲載 ⑪上記(1)、(2)と同様 (3)市のFacebookやツイッターで「こころの体温計(相談先一覧あり)」について発信予定
6	野田市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩【生活支援課】市広報誌及び市HPにおいて相談窓口を周知。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし
7	茂原市	⑩県主催の研修を周知した。【社会福祉課】 ⑪30年度と同様	⑩・市の広報やホームページ、各種住民向け配布物(自治会回覧、茂原で子育てガイドブック、障害者福祉のおしり等)にて各種相談窓口の周知を図った。【市民課ほか関係課】 ・各校ホームページ、教育委員会ホームページ、各校学校だより、くす(青少年指導センターだより)、ポスター(掲示物)で相談先を周知した。【学校教育課】 ・虐待防止推進月間である11月に市の広報・ホームページ、及び茂原駅前にて啓発活動を行い相談先を周知した。【子育て支援課】 ⑪30年度と同様	⑩庁内情報システムを活用し、職員向けに悩み相談の窓口を周知した。【職員課】 ⑪30年度と同様
8	成田市	【健康増進課】 ⑩ゲートキーパー養成研修を民生委員・児童委員等を対象に実施予定 ・笑医プロデューサー養成講座を実施(参加者:14名) ⑪平成30年度と同様	⑩9月の自殺予防週間に併せ、広報に心の健康の重要性・相談窓口を記載し周知している。また、常時庁内の相談先について記載し周知している。 ⑪平成30年度と同様	【関係各課】 ⑩ホームページに各相談先について記載し周知している。 ⑪平成30年度と同様
9	佐倉市	⑩毎年、市民向けゲートキーパー養成研修の周知を民生委員・児童委員に対し実施している。 ⑪30年度同様	⑩こころの健康相談を毎月実施しているため、相談日時を広報で周知している。自殺対策強化月間(3月)の周知と併せてこころの健康相談を周知。 ⑪30年度同様	⑩自殺予防週間(9月)と自殺対策強化月間(3月)において、佐倉市ホームページにて自殺予防の啓発と相談先を周知。 ⑪30年度同様
10	東金市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩保健師活動や健康相談等で実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし

市町村の進捗状況 2 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	I 3(3)民間団体等の人材育成 (民生委員・児童委員等を対象として、研修実施)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (広報媒体を活用して相談窓口を周知する)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (インターネット媒体を活用した周知啓発)
11	旭市	⑩実施していない ⑪未定	⑩(1)広報あさひや暮らしの便利帳に掲載して学校に関する相談窓口を周知した。 (2)市広報に情報を掲載する。(消費生活センター、サポートステーション事業) (3)随時健康相談、育児相談、発達相談を広報にて周知 ⑪(1)(2)(3)平成30年度と同様。	⑩(1)市ホームページに掲載して学校に関する相談窓口を周知した。 (2)市HPIに情報を掲載する。(消費生活センター、サポートステーション事業) (3)随時健康相談、育児相談、発達相談の周知 ⑪(1)(2)(3)平成30年度と同様。
12	晋志野市	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施している。 自殺対策強化月間(3月)に合わせて、広報誌に相談先を掲載し、周知する。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪未定
13	勝浦市	⑩実施していない ⑪未定	⑩市広報紙への掲載、市内公共施設(各集会所等)へ啓発用ポスター掲示等 ⑪H30と同様に実施予定	⑩市ホームページで講演会等各種情報を提供 ⑪H30と同様に実施予定
14	市原市	⑩実施なし ⑪未定	⑩【保健センター】市ウェブサイトによる相談先の周知。 【指導課】いじめホットライン:児童生徒の全家庭にプリントを配布して周知(年4回)。 【消費生活センター】消費生活相談(多重債務問題関連):金融に関するリーフレットを各町会に配布して周知(年1回)。 ⑪H30年度同様	⑩【保健センター】「こころの体温計」(市民向けセルフチェックツール)提供による相談先の周知。 【指導課】いじめホットライン:市ウェブサイトによる相談先の周知。 【教育センター】小中学校児童生徒の学習や発達についての相談:市ウェブサイトによる相談先の周知。 【消費生活センター】市ウェブサイトによる多重債務問題関連相談窓口の周知。 【青少年指導センター】市ウェブサイトによる子ども・若者総合相談窓口の周知。 ⑪H30年度同様
15	流山市	⑩平成30年12月中旬に民生委員・児童委員を対象に自殺防止対策関係のパンフレット・リーフレットを配布し、相談等の参考にいただいた。 ⑪民生委員・児童委員は地域のゲートキーパー的役割を担っていただける資源と考え、研修の機会があった場合、積極的にアナウンスする。	⑩毎月、心の相談を実施している。周知は広報紙により行い、申込み制で実施している。 ⑪平成30年度と同様	⑩市のホームページで案内をしている。 ⑪平成30年度と同様
16	八千代市	⑩民生委員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施予定。(開催回数:1回 定員:70名) ⑪対象は未定であるが、ゲートキーパー養成講座を実施予定。	⑩悩みの種類別に相談窓口を記載したチラシ「悩んだ時の相談窓口一覧」を作成し、講座等にて配布を行った。 ⑪平成30年度と同様	⑩自殺予防週間及び自殺予防月間に合わせて市ホームページにて、悩んだときの相談窓口一覧を掲載した。 ⑪平成30年度と同様
17	我孫子市	⑩本市の孤立防止対策事業に協力いただいている市内ヤクルト営業所(2か所)でゲートキーパー研修を実施し、延べ36名が受講しました。 ⑪民生委員・児童委員研修会において、ゲートキーパー研修を実施予定。	⑩広報あびこの毎月1日号では、各種相談窓口を掲載し、相談窓口の案内を行っています。 ⑪平成30年度同様	⑩市のホームページにおいても分野ごとに相談窓口の案内を行うとともに、国が実施するSNS相談のページへのリンクするなど情報提供を行っています。 ⑪平成30年度同様
18	鴨川市	⑩民生委員・児童委員等の全体会でメンタルに関する内容の研修を年1回程度行っている。(平成28、29年度は講演会実施、30年度はパンフレット配布) ⑪平成30年度と同様	⑩リーフレットやポスター、相談窓口を記載したカード等を公共施設窓口やトイレ等に設置し周知している。また、3月の自殺対策強化月間に合わせ、広報誌に自殺予防に関する記事を掲載予定。 ⑪平成30年度と同様	⑩自殺対策に特化してはいないが、児童・障害者・高齢者・生活困窮者等、包括的なワンストップ相談支援を行う相談窓口の連絡先をホームページに掲載している。 ⑪平成30年度と同様
19	鎌ヶ谷市	⑩ゲートキーパー養成講座の実施予定(民生委員・児童委員・地区ふれあい員等に周知予定) ⑪平成30年度と同様に実施予定	⑩「気づいてつなげる命の絆 困った時の相談窓口」チラシを配布、メッセージカードを公共施設の窓口及びトイレに設置、全庁共有の「気づいてつなぐ」シートを作成し、職員間の連携がスムーズにいくよう運用している	⑩市のHPIに相談窓口を掲載 ・主な困ったとき相談窓口一覧 ・千葉県HP、晋志野保健所HP、千葉いのちの電話HPへのリンク設置 ・青少年インターネット目安箱の設置 ⑪H30年度と同様に実施予定
20	君津市	⑩実施していない ⑪未定	⑩ホームページに相談先を掲載し、周知啓発活動を行う。 ⑪平成30年度と同様	⑩ホームページに相談先を掲載し、周知啓発活動を行う。 ⑪平成30年度と同様
21	富津市	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない ⑪市広報誌等に内容に応じた相談窓口情報を掲載し周知を行った	⑩市ホームページ等に内容に応じた相談窓口情報を掲載し周知を行った ⑪平成30年度同様
22	浦安市	⑩いのちとこころの支援者研修会への積極的参加を促す。 ⑪平成30年度と同様	⑩・地元コミュニティ誌に記事掲載 ・広報らやすにて自殺予防週間にてSNS相談について記事掲載 ⑪平成30年度同様	⑩市のホームページにて相談先一覧、SNS相談について掲載 ⑪平成30年度同様

市町村の進捗状況 2 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く④30年度の取組状況及び実施予定 ⑤31年度の予定

番号	市町村	I 3(3)民間団体等の人材育成 (民生委員・児童委員等を対象として、研修実施)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (広報媒体を活用して相談窓口を周知する)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (インターネット媒体を活用した周知啓発)
23	四街道市	④3月に予定している市民対象のゲートキーパー養成研修の案内を、市の自殺の現状も併せて民生委員・児童委員に周知予定。保健推進員には上記に加え、こころの健康講演会についても周知した。 ⑤前年度と同様に実施	④内閣府の統計資料と市の死亡票からまとめた統計をもとに市の現状と特性をまとめ、市自殺対策連絡会議で自殺者の現状について伝えた。市ホームページにもデータ掲載。 また今後3月に予定している市民対象のゲートキーパー養成研修でも活用予定。 ⑤前年度と同様に実施	④広報紙掲載と同じ内容を、市のホームページにも掲載。 ⑤前年度と同様に実施
24	袖ヶ浦市	④実施していない。 ⑤未定。	④ホームページでの掲載、検診会場、保健センター、窓口等に啓発冊子やパンフレットを置き、啓発した。 ⑤30年度と同様	④実施していない。 ⑤予定なし。
25	八街市	④実施していない ⑤予定なし	④支援センターのリーフレットを作成し児童生徒等へ周知する 市広報紙に掲載 ⑤30年度作成リーフレット活用 30年度と同様	④市ホームページに掲載 ⑤30年度と同様
26	印西市	④実施していない ⑤未定	④メンタルヘルスガイドブックの増刷・配布や市広報紙にて掲載し、周知を図った。 ⑤30年度と同様	④ホームページにて掲載し、周知を図った。 ⑤30年度と同様。
27	白井市	④母子保健推進員等を対象としてゲートキーパー養成講座を実施予定。 ⑤民生委員・児童委員等を対象としたゲートキーパー養成講座を年1回実施する予定。	④9月の自殺予防週間には市広報および市ホームページにて、ゲートキーパーの役割や相談窓口の周知を行った。 3月の自殺対策強化月間においても同様に実施予定。 ⑤平成30年度と同様	④実施していない ⑤予定なし
28	富里市	④実施していない。 ⑤民生委員・児童委員に対し学習会を実施する。	④各種相談窓口の担当課にて、相談窓口の周知を広報紙を通じて行っている。 ⑤今後も、各種相談窓口の担当課にて、相談窓口の周知を広報を通じて行っていく。	④各種相談窓口の担当課にて、相談窓口の周知をホームページを通じて行っている。 ⑤今後も、各種相談窓口の担当課にて、相談窓口の周知をホームページを通じて行っていく。
29	南房総市	④実施していない ⑤30年度と同様	④国・県等が作成した自殺対策用パンフレット、ポスター等を公共施設に設置し、相談窓口を周知。また、広報に心の健康づくりに関する記事を掲載予定。 ⑤30年度と同様	④実施していない ⑤予定なし
30	匝瑳市	④民生児童委員総会で研修を実施 ⑤30年度と同様	④リーフレットやポケットティッシュ等を、イベントや窓口で配布説明し、各種相談窓口の周知と早めの相談の必要性について周知 ⑤30年度と同様	④市ホームページに掲載 ⑤30年度と同様
31	香取市	④実施していない ⑤未定	④保健センターでのポスター掲示や窓口でのパンフレット設置 ⑤30年度同様	④実施していない ⑤未定
32	山武市	④ゲートキーパー研修を民生委員を対象に実施予定。(1回) ⑤ゲートキーパー研修を民生委員や保健推進員を対象としたゲートキーパー研修を企画予定。	④相談先をまとめた一覧表を毎年作成し、窓口や図書館、各出張所等にて配布し、周知している。健康と福祉のまつりや心の研修会等でも配布している。 ⑤30年度と同様	④相談先をまとめた一覧表を毎年作成し、市ホームページに掲載。同ページに国や県の相談窓口等も掲載。 ⑤30年度と同様
33	いすみ市	④民生委員・児童委員の定例会議において、市の取り組みについて周知。 ⑤30年度と同様	④市発行の広報紙を活用し周知。 担当課窓口に関連パンフレットを設置し周知。 ⑤30年度と同様	④市のホームページを活用し周知。 ⑤30年度と同様
34	大網白里市	④実施していない。 ⑤平成30年度と同様	④H31年3月発行の広報紙に掲載予定。 平成30年度末に策定する自殺対策計画に掲載予定 ⑤広報紙に掲載したり、相談窓口一覧を作成予定	④市のホームページを活用して周知している ⑤平成30年度と同様
35	酒々井町	④民生委員・児童委員に自殺対策のパンフレットを配布し、相談窓口等の周知を行った。 ⑤生委員・児童委員を対象にゲートキーパーの研修を実施する予定。	④(1)悩み事の相談先の周知を行った。(広報やパンフレットを活用して周知している。) ⑤平成30年度と同様	④実施していない ⑤ツイッターにより心の健康に関する情報を周知していく。町ホームページに掲載など検討する。
36	栄町	④実施していない ⑤検討中	④普及啓発用の冊子やパンフレットを配布し、ポスター掲示を行っている ⑤30年度と同様	④ホームページに相談先を載せている ⑤30年度と同様
37	神崎町	④実施していない ⑤予定なし	④電話相談サービス「健康相談ダイヤル24」のチラシを各戸配布した。また、思春期講演会の際にも、参加者へチラシを配布し利用方法説明した。 3月広報に各種相談窓口を掲載 ⑤平成30年度と同様予定	④HPにて広報掲載 ⑤平成30年度と同様予定

市町村の進捗状況 2 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く④30年度の取組状況及び実施予定 ⑤31年度の予定				
番号	市町村	I 3(3)民間団体等の人材育成 (民生委員・児童委員等を対象として、研修実施)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (広報媒体を活用して相談窓口を周知する)	II 1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (インターネット媒体を活用した周知啓発)
38	多古町	④実施していない ⑤予定なし	④保健福祉センター窓口に相談機関等のパンフレットを設置 ⑤平成30年度も同様	④実施していない ⑤予定なし
39	東庄町	④実施していない ⑤予定なし	④ホームページ、パンフレット等での情報提供 ⑤30年度と同様	④実施していない ⑤予定なし
40	九十九里町	④実施していない ⑤未定	④保健センターで、県が作成した相談先一覧を配付 ⑤平成30年度と同様	④町ホームページにて相談先の周知 ⑤平成30年度と同様
41	芝山町	④実施していない ⑤予定なし	④普及啓発用の冊子やパンフレットを配布し、ポスター掲示を行っている ⑤30年度と同様	④実施していない ⑤町ホームページに各種相談先を掲載予定
42	横芝光町	④昨年度実施したため、今年度は予定なし ⑤民生委員連絡会議計画に調整を図る。	④健康増進計画及び自殺対策計画概要版に相談先を掲載し各戸配付を実施した。こころの体温計にアクセスした際、相談先が見られるようにしている。 9月の自殺予防週間において健康まつりで相談先や漫画を利用し掲示した。 ⑤広報に掲載予定とする。 昨年同様こころの体温計にアクセスした際みられるように実施。	④こころの体温計について広報で周知。まちナビを利用し、相談先をわかるように啓発している。 ⑤今年度同様
43	一宮町	④食生活改善推進員(25人)にゲートキーパーについて説明。 ⑤未定	④「あなたのこころ元気ですか」パンフレットによる周知、広報による周知 ⑤30年度と同様	④「自殺対策支援情報」による周知 ⑤30年度と同様
44	睦沢町	④ゲートキーパー研修会(保健栄養推進員) ⑤ゲートキーパー研修会(民生委員・児童委員)	④こころの健康に関する啓発冊子裏面に町実施のこころの電話相談の電話番号と相談日を印刷し全戸配布。広報についても周知 ⑤平成30年度と同様	④ホームページ及び広報等を活用して周知 ⑤平成30年度と同様
45	長生村	④実施していない ⑤予定なし	④(1)中学生に、悩みを抱えたときの相談窓口を周知するためのボールペンを作成し配布した。356名(2)保健センター事業予定表の中で、心の健康相談、相談窓口を周知している。 ⑤保健センター事業予定表、広報の中で、心の健康相談等の相談窓口を周知していく。	④実施していない ⑤予定なし
46	白子町	④実施していない ⑤未定	④自殺対策強化月間に併せて広報掲載予定 ⑤30年度と同様	④健康ナビへ相談先を掲載 ⑤30年度と同様
47	長柄町	④実施していない ⑤予定なし	④実施していない ⑤予定なし	④実施していない ⑤予定なし
48	長南町	④実施していない ⑤予定無し	④広報誌で周知を行った ⑤平成30年度と同様に行う	④町ホームページで周知を行った ⑤平成30年度と同様に行う
49	大多喜町	④実施していない ⑤ゲートキーパー養成研修を実施予定	④広報にて保健所の相談窓口を周知 ⑤30年度同様	④保健所の相談窓口を周知 ⑤30年度同様
50	御宿町	④実施していない ⑤未定	④実施していない ⑤広報紙を活用した相談窓口の周知を実施する予定。	④実施していない ⑤町ホームページを活用した相談窓口の周知を実施する予定。
51	鋸南町	④毎年研修に参加または研修実施 ⑤H30同様	④健康相談として広報 ⑤H30同様	④健康相談として周知 ⑤H30同様

市町村の進捗状況 3 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ 1 (1) 悩みを抱えたときの相談先の周知 (季節変動を踏まえた効果的な対策を行う)	Ⅱ 1 (2) 心の健康づくりの推進 (健康教育等の実施)	Ⅱ 1 (2) 心の健康づくりの推進 (睡眠や休養に関する啓発)
1	銚子市	⑩【健康づくり課】常設の掲示コーナーを設け、こころの健康相談うつ予防ゲートキーパーの役割などを周知した。 【障害支援室】障害者ガイドブックに相談窓口、相談員を記載し障害支援室窓口で配布。銚子市ホームページでも公開。 ⑪【健康づくり課】30年度同様 【障害支援室】平成30年度と同様の内容に加え、LINEを利用する広報を予定	⑩【健康づくり課】思春期保健講座を中学校4校に実施した。市民ふれあい講座で始めようストレスをためない生活習慣の教育を実施した。 【障害支援室】精神保健大会にて講演会を実施した。 ⑪【健康づくり課】30年度と同様もしくは実施校を増やす予定 【障害支援室】障害者又はその保護者向けの研修会を開催予定	⑩【健康づくり課】小児生活習慣病事後指導で生活リズムについて教育する 【障害支援室】実施していない。 ⑪【健康づくり課】30年度と同様 【障害支援室】パンフレットを作成し、小学生高学年等に配布予定
2	市川市	⑩【健康支援課】 (1)ホームページによる情報提供 (2)懸垂幕設置による啓発活動(9月・3月) (3)こころの健康に関する図書の展示(9月) (4)相談窓口の紹介のパンフレット設置 (5)こころの体温計 ⑪平成30年度同様	⑩【健康支援課】 (1)ゲートキーパー研修の実施(1回) (2)既存の健康教育や地域等からの依頼の健康教育、各種イベントでのこころの健康についての健康教育を実施 ⑪平成30年度同様	⑩【健康支援課】 (1)快適睡眠講座の開催(1回) (2)既存の健康教育や地域等からの依頼の健康教育、各種イベントでのこころの健康についてPR ⑪平成30年度同様
3	館山市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない。 ⑪予定なし。	⑩実施していない。 ⑪予定なし。
4	木更津市	⑩【学校教育課】長期休み前に児童生徒に相談窓口一覧を配付 【健康推進課】9月:自殺予防週間として広報誌に掲載。3月:自殺対策強化月間として市HPに掲載 ⑪30年度同様	⑩【こころの健康づくり推進部会】市内中学4校に対しSOSの出し方教育を実施 ⑪実施校を1校増やし、5校に対し30年度同様の事業を実施予定	⑩【健康推進課】広報誌および市HPにて掲載予定 ⑪30年度同様
5	松戸市	⑩市の広報に「こころの体温計(相談先一覧あり)」のQRコード入りを3月と9月に掲載。 ⑪上記(1)継続 (2)市役所通路にてパネル掲示、チラシの設定を3月と9月に実施予定。 (3)市のFacebookやツイッターで「こころの体温計(相談先一覧あり)」を3月と9月に発信予定	⑩(1)パートナー講座にゲートキーパー養成研修の項目を設けており、依頼があった時に保健師が実施。 (2)生活習慣病などの健康教育において、こころの健康についても盛り込んで話している。 ⑪上記に加え、パートナー講座にこころの健康に関する項目を追加し、依頼があった時に実施予定。	⑩(1)事業やイベント等で勤労世代の男性へ睡眠のパンフレットを配布。 ⑪上記(1)継続 (2)市の相談窓口等にて勤労世代の男性へ睡眠・休養のパンフレットを配布予定。
6	野田市	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない ⑪未定
7	茂原市	⑩・自殺予防週間及び自殺対策強化月間に実施した「こころの健康相談」の周知を広報や関連が強い各窓口にて周知した。【健康管理課】 ・SOSの出し方に関する教育、24時間子供SOSダイヤルについて(カード配布)等で相談先を周知した。【学校教育課】 ・虐待防止推進月間である11月に市の広報・HP、及び茂原駅前にて啓発活動を行い相談先の周知を行った。【子育て支援課】 ⑪30年度と同様	⑩・母親学級や産婦向け健康教室、新生児訪問、成人向け健康教室にて、こころの健康に関する教育や相談先の周知などを実施。【健康管理課】 ・各学校の保健だよりの配付、勇者の旅プログラム(不安対処スキルを身につけるプログラム)を実施した。【学校教育課】 ・薬物乱用防止教室、思春期健康教室、フッ化物洗口を実施した。【学校教育課】 ・高齢者健康教室、講演会において、心の健康(認知症、うつ、介護者の心の健康等)についての講話を行った。【高齢者支援課】 ⑪30年度と同様	⑩・健康増進計画「健康もばら21」にてライフステージ別の行動目標を掲げ啓発を図った。【健康管理課】 ・各学校の保健だよりの配付、勇者の旅プログラム(不安対処スキルを身につけるプログラム)を実施した。【学校教育課】 ⑪・30年度と同様【健康管理課・学校教育課】 ・高齢者健康教室において、睡眠、休養についてパンフレットの配布と講話を予定。【高齢者支援課】
8	成田市	【健康増進課】 ⑩自殺予防週間と自殺対策強化月間に併せ、市内各施設にのぼり旗を、本庁舎に懸垂幕を設置している。 ⑪平成30年度と同様	【健康増進課】 ⑩外部から依頼があったときなど、随時実施している。 ⑪平成30年度と同様	⑩特に実施はしていない ⑪未定
9	佐倉市	⑩自殺予防週間(9月)と自殺対策強化月間(3月)において、市内施設(市役所庁舎・保健センター・図書館等)で自殺予防の啓発と「こころの相談」や県の「あなたのこころげにですか」「寄り添いホットライン」等リーフレットを設置し、相談先の周知を実施している。 ⑪30年度同様	⑩こころの健康づくりを出前健康講座のメニューとしている。今年度は依頼のあった市内企業に、ストレス対策について実施。(21人) 市民カレッジ2年生の講義で、メンタルヘルス講習会を実施(83人) 更年期の女性向けの心身の健康づくりのための講演会を検討中。 ⑪出前健康講座と市民カレッジへの講義は30年度同様。講演会については、音楽ホールを会場に実施予定。	⑩自殺対策強化月間(3月)の啓発において、睡眠や休養についても周知予定。 ⑪自殺対策計画の中で、睡眠や休養に関する啓発を目標としているため、自殺予防週間(9月)自殺対策強化月間(3月)の時期だけでなく、広報やホームページ等でも啓発を進めていく予定。
10	東金市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩保健師活動の中で実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩10月20日にこころの健康講演会を実施し、一般市民101名が参加。 ⑪未定
11	旭市	⑩実施なし ⑪予定なし	⑩実施なし ⑪予定なし	⑩実施なし ⑪予定なし

市町村の進捗状況 3 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (季節変動を踏まえた効果的な対策を行う)	Ⅱ1(2)心の健康づくりの推進 (健康教育等の実施)	Ⅱ1(2)心の健康づくりの推進 (睡眠や休養に関する啓発)
12	沼志野市	⑩実施していない ⑪未定	⑩市内小・中学校児童を対象とした「いのち とこころの講演会」を実施 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪未定
13	勝浦市	⑩啓発ポスター等を市内公共機関(集会所 他)に掲示 ⑪H30と同様に実施予定	⑩実施している ⑪H30と同様に実施予定	⑩実施している ⑪H30と同様に実施予定
14	市原市	⑩【保健センター】自殺予防週間に併せて、 市内高校生へ「こころの体温計」リーフレット を配布した。(4高校、2900部) 【指導課】いじめホットライン、長期休業・い じめ相談強調週間に児童生徒全家庭にプ リントを配布して周知。 ⑪未定	⑩【保健センター】市内高校へSOSの出し 方教育を12月に実施。(1高校) 【障がい者支援課】精神保健福祉フェス タを開催(来場者数597名) ⑪【障がい者支援課】H30年度同様。 【保健センター】未定	⑩【保健センター】健康情報コーナー(掲示 板)で3月に睡眠休養に関する啓発を実施 予定。 ⑪H30年度同様
15	流山市	⑩毎月、心の相談を実施している。周知は広 報紙により行い、申込み制で実施している。 ⑪平成30年度と同様	⑩市民等からの依頼により、随時実施する こととしているが、11月末現在、実績はない。 ⑪平成30年度と同様	⑩市民等の要望により、随時実施すること としているが、11月末現在、実績はない。 ⑪平成30年度と同様
16	八千代市	⑩自殺予防週間及び自殺予防月に合わせ て、市ホームページに悩んだ時の相談窓 口一覧を掲載した。 ⑪平成30年度と同様	⑩【健康づくり課】主催講座及び依頼講座に て、睡眠の重要性や心の健康づくりにつ いて健康教育を実施した。 ⑪平成30年度と同様	⑩【健康づくり課】食に関するリーフレット (JALシビ)にて心の健康づくりに関する情 報を掲載し、情報提供を行った。また、や ちよ健康情報メールにて睡眠についての 重要性について配信予定。 ⑪平成30年度と同様
17	我孫子市	⑩自殺予防に関する啓発リーフレットと相談 窓口一覧表を9月の自殺予防週間にあわ せ、市内医療機関、薬局、高齢者なんでも相 談室、地域職業相談所等に配布しました。 ⑪平成30年度同様	⑩「心の教室相談員」を市内全小中学校に 配置し、児童生徒、保護者、教職員からの 相談に応じた。 ⑪平成30年度同様	⑩我孫子市第2次心も体も健康プランに基 づき、ストレスへの対応や睡眠・休養の重 要性について、ホームページ・広報及び 保健センターだより等様々な機会を捉え て、普及啓発を図りました。 ⑪平成30年度同様
18	鴨川市	⑩自殺対策に特化してはしていないが、児童・障 害者・高齢者・生活困窮者等、包括的なワ ンストップ相談支援を行う相談窓口を市内4か 所に設置し、周知を図っている。(季節変動 を踏まえた効果的な対策としては実施してい ない) ⑪平成30年度と同様	⑩安房管内の健康福祉センター、市町村、 精神科医療機関等との共催により、地域住 民に対する心の健康づくり及び精神障害に 対する正しい知識の普及啓発を目的として 年1回「心の健康のつどい」を実施している。 (今年度11/11(日)実施) ⑪平成30年度と同様	⑩安房地域健康福祉センターが中心とな り、睡眠や休養に関するリーフレットを作成 したものを窓口を設置。また、小児生活習 慣病予防検診事後指導の際、睡眠や休養 に対しても指導している。 ⑪平成30年度と同様
19	鎌ヶ谷市	⑩自殺予防週間(9月10～16日)に県より 配布のポスター、チラシの掲示・配架実施。 ・市内各施設に配架の「自殺予防メッセ ージカード」の配架状況を再確認した。 ・9月1日号広報で自殺予防週間周知を 実施。 ⑪H30年度と同様実施予定 9月1日前後の若年層への周知強化を検討	⑩一般市民を対象に「あなたもあなたの 大切な人も心がほっと楽になる方法」を テーマに講演会を実施、36人参加(平成30年10 月30日) ・思春期の心の健康について市内小中学校 で保健師が出前講座を実施。 ・地区の健康教育にて「閉じこもり予防」「健 康づくりの睡眠指針」に関連してこころの健 康について教育実施 ⑪平成30年度と同様に実施予定	⑩市HPに睡眠や休養、こころの健康づくり の目指す姿・行動目標について掲載(第二 次いきいきプラン・健康かがや21) ⑪平成30年度と同様に実施予定
20	君津市	⑩自殺予防週間や自殺対策月間に、掲示物 やホームページにて自殺予防の周知啓発を 実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施なし ⑪健康講座にて、こころの健康を実施予定	⑩実施なし ⑪健康づくりのための睡眠指針2014を 活用して啓発予定
21	富津市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩保健師等の専門職員により、窓口、電 話、訪問等で随時実施 ⑪平成30年度同様	⑩各種健(検)診会場等でリーフレットを配 布し、睡眠や休養の重要性についての知 識の啓発を実施 ⑪平成30年度同様
22	浦安市	⑩自殺予防週間や自殺対策強化月間の際 に、ポスター掲示やHP・広報にて掲載 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪未定	⑩「健康づくりのための睡眠指針2014」 のリーフレットを配布し、普及啓発を実施 ⑪平成30年度と同様

市町村の進捗状況 3 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の実施予定

番号	市町村	Ⅱ1(1)悩みを抱えたときの相談先の周知 (季節変動を踏まえた効果的な対策を行う)	Ⅱ1(2)心の健康づくりの推進 (健康教育等の実施)	Ⅱ1(2)心の健康づくりの推進 (睡眠や休養に関する啓発)
23	四街道市	⑩未実施 ⑪未計画	⑩内閣府の統計資料と市の死亡票からまとめた統計をもとに市の現状と特性をまとめ、市自殺対策連絡会議で自殺者の現状について伝えた。市ホームページにもデータ掲載。 また今後3月に予定している市民対象のゲートキーパー養成研修でも活用予定。 ⑪前年度と同様に実施	⑩出生手続きに来た父親に、簡単な生活習慣アンケートを実施し、その延長で睡眠やストレス解消についての声掛けを実施。 ⑪前年度と同様に実施
24	袖ヶ浦市	⑩実施していない。 ⑪未定。	⑩実施していない。 ⑪未定。	⑩実施していない。 ⑪未定。
25	八街市	⑩支援センターのリーフレットを作成し児童生徒等へ周知する ⑪30年度作成リーフレット活用	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩各健(検)診時にリーフレット等を配布 ⑪30年度と同様
26	印西市	⑩メンタルヘルスガイドブックを市役所、各支所に配置し、普及啓発・情報提供を行った。 ⑪30年度と同様。	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない 睡眠の講演会を実施(予定) ⑪未定 広報紙などで啓発を実施予定
27	白井市	⑩9月の自殺予防週間には市広報および市ホームページで、ゲートキーパーの役割や相談窓口の周知を行った。 また、各小中学校に啓発用ポスターを掲示した。 3月の自殺対策強化月間においても同様に実施予定。 ⑪平成30年度と同様	⑩(1)臨床心理士兼精神保健福祉士を講師として、自身の考え方のクセを知り、ストレスを感じにくく考え方への変換や、ストレスマネジメントを学ぶ教室を1回開催。参加者30人。 (2)千葉いのちの電話との共催で、自殺予防の周知を目的とした講演会を開催。参加者119人(市外含む)。 ⑪こころの健康や自殺予防をテーマに教室・講演会を各1回実施予定。	⑩睡眠や休養を主目的とした教室等は実施していないが、健康教育の際に健康づくりに必要な要素として周知している。 ⑪平成30年度同様
28	富里市	⑩実施していない。 ⑪自殺予防週間及び自殺対策強化月間の周知や、各種悩みに対する相談窓口の周知を広報誌やホームページ等で実施する。	⑩こころの健康に関する講演会を実施する。 ⑪こころの健康に関する講演会を実施する。	⑩睡眠や休養、ストレス解消の重要性や方法について、さまざまな機会を通じて、知識の普及啓発を実施した。 ⑪今後も、睡眠や休養、ストレス解消の重要性や方法について、さまざまな機会を通じて、知識の普及啓発を実施する。
29	南房総市	⑩3月の自殺対策強化月間に合わせ、広報に心の健康づくりに関する記事を掲載予定。 ⑪30年度と同様	⑩関係機関との共催により心の健康づくり及び精神障害者に対する正しい知識の啓発を目的に「安房地域心の健康のつどい」を開催。 ⑪30年度と同様	⑩広報に睡眠や休養を含めた心の健康づくりに関する記事を掲載予定。 ⑪30年度と同様
30	匝瑳市	⑩自殺予防週間の周知ポスター等の掲示 ⑪30年度と同様	⑩民生委員・保健推進員等を対象に心の健康づくりについての研修会を実施 ⑪30年度と同様	⑩各イベント等でリーフレットを配布し啓発 ⑪30年度と同様
31	香取市	⑩実施していない ⑪未定	⑩健康講座「こころからだのリラクゼーション(動作法)」を実施し17名参加。 ⑪健康講座年1回「こころの健康」テーマに実施予定。	⑩実施していない ⑪未定
32	山武市	⑩相談先をまとめた一覧表を毎年作成し、窓口や図書館、各出張所等にて配布し、周知している。健康と福祉のまつりや心の健康づくり市民研修会等でも配布している。自殺対策強化月間には相談窓口を紹介するためのポスターの掲示とカードを配布予定。 ⑪30年度と同様	⑩千葉いのちの電話と共催で、心の健康づくり市民研修会を実施予定(1回)。高校生を対象に 出前講座でゲートキーパー研修を1回実施22名。市新規採用職員1回実施20名。地域職域連携で、企業に出向き心の健康教育予定(1回) ⑪30年度と同様	⑩千葉いのちの電話と共催で、心の健康づくり市民研修会を実施予定(1回)。高校生を対象に 出前講座でゲートキーパー研修を1回実施22名。市新規採用職員1回実施20名。地域職域連携で、企業に出向き心の健康教育予定(1回)。 健康と福祉のまつりで、心の健康クイズという形で個別面接を100名実施し、啓発物を配布。
33	いすみ市	⑩市発行の広報紙及び市のホームページを活用し周知。 保健センター窓口での対応。 ⑪30年度と同様	⑩健康診査、がん検診、健康相談、訪問指導等により健康状態を把握し、健康への配慮ができるよう支援している。 ⑪30年度と同様	⑩健康相談、訪問指導等により相談支援を実施している。 ⑪30年度と同様

市町村の進捗状況 3 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	II 1 (1) 悩みを抱えたときの相談先の周知 (季節変動を踏まえた効果的な対策を行う)	II 1 (2) 心の健康づくりの推進 (健康教育等の実施)	II 1 (2) 心の健康づくりの推進 (睡眠や休養に関する啓発)
34	大網白里市	⑩実施していない。 ⑪平成30年度と同様	⑩H31年3月6日にこころの健康づくり講演会を実施予定 ⑪平成30年度と同様	⑩健康教育で実施している ⑪平成30年度と同様
35	酒々井町	⑩広報やパンフレットの配布を実施した。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない。 ⑪健康づくりの講座等の中に「心の健康づくり」の内容を入れ、ストレスの解消法や相談窓口の紹介などを検討していく。	⑩パンフレットの配布を行った。 ⑪パンフレットの配布や健康に関する講座の中で睡眠や休養についての話を入れるなど検討する。
36	栄町	⑩実施していない ⑪検討中	⑩保健部門で対応している ⑪30年度と同様	⑩保健部門で対応している ⑪30年度と同様
37	神崎町	⑩3月広報に『自殺対策強化月間』を掲載 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない ⑪予定なし
38	多古町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩関係機関の情報提供 ⑪平成30年度と同様	⑩健康づくりアンケートに基づき、関係機関での指導、啓発を図る。(小・中学校、一般) ⑪平成30年度と同様
39	東庄町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩中学校での健康教育の実施 2回 199名参加 ⑪30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし
40	九十九里町	⑩新学期が始める前のタイミングで、ホームページにより周知を実施 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない ⑪健康相談等の保健事業を利用し、啓発を行う。
41	芝山町	⑩自殺予防週間・自殺対策月間に、掲示物にて自殺予防の周知啓発を実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩町民を対象にストレス管理に関する健康講演会を開催。 ⑪平成30年度と同様に、心の健康に関するテーマで講演会を開催予定。	⑩健康診断事後指導会で啓発グッズを配布。町行事でパンフレット等を配布。 ⑪平成30年度と同様。
42	横芝光町	⑩常にこころの体温計が利用できるようなにはしている。 9月の自殺予防週間では、厚生労働省作成の特別企画ホームページや相談先を町ナビで周知した。 3月の自殺対策強化月間は広報で周知する予定。 ⑪今年度同様。	⑩10月に「こころの健康づくり講演会」として実施。 ⑪次年度は「いのちの電話」と共同で講演会実施予定。	⑩健康まつりにこころの相談ブースを作りパンフレットを設置。 上記以外、保健センターロビーにパンフレット設置している。 ⑪今年度同様
43	一宮町	⑩「自殺予防週間」時、ポスター、広報、健康教室等での周知 ⑪30年度と同様	⑩広報、健康教室等での啓発 ⑪30年度と同様	⑩広報、健康教室等での啓発 ⑪30年度と同様
44	睦沢町	⑩広報等で周知を実施。こころの健康に関する啓発用冊子裏面に町実施の心の電話相談の電話番号と相談日を印刷し全戸配布。 ⑪30年度と同様	⑩地区へ出向いて保健師、栄養士等で健康教育を実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩こころの健康に関する啓発用冊子裏面に町実施の心の電話相談の電話番号と相談日を印刷し全戸配布。 ⑪平成30年度と同様

市町村の進捗状況 3 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ 1 (1) 悩みを抱えたときの相談先の周知 (季節変動を踏まえた効果的な対策を行う)	Ⅱ 1 (2) 心の健康づくりの推進 (健康教育等の実施)	Ⅱ 1 (2) 心の健康づくりの推進 (睡眠や休養に関する啓発)
45	長生村	⑩実施していない ⑪広報で周知予定	⑩実施していない ⑪命を大切にす健康教育を実施予定	⑩実施していない ⑪広報で周知する予定
46	白子町	⑩全世帯に相談機関等に関するリーフレットを配布。健康ナビにて自殺予防週間や相談先を周知。 ⑪30年度と同様	⑩小中学校に心の健康づくりに関するリーフレットを配布 ⑪30年度と同様	⑩小中学校に睡眠に関する講話を実施(年4回) ⑪30年度と同様
47	長柄町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない ⑪予定なし
48	長南町	⑩実施していない ⑪予定無し	⑩実施していない ⑪予定無し	⑩実施していない ⑪予定無し
49	大多喜町	⑩実施していない⑫未定	⑩母子保健事業において保健師による相談や指導等の実施(妊娠届時や出生児の面接、新生児訪問でのEPDSの実施、産後ケア事業の中で実施など) ⑪30年度同様	⑩実施していない ⑪未定
50	御宿町	⑩実施していない ⑪未定	⑩一般的な健康相談で心の健康についての相談に応じている。 ⑪30年度と同様	⑩乳幼児から中学生を対象に、睡眠に関するアンケートを実施した。 ⑪上記アンケート調査結果を活用し、睡眠についての啓発を実施する予定。
51	鋸南町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩生活習慣病予防の一環として機会があることにアナウンスする ⑪予定なし	⑩生活習慣病予防の一環として機会があることにアナウンスする ⑪予定なし

市町村の進捗状況 4 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ1(2)心の健康づくりの推進 (教職員等に対する普及啓発等の実施) ・各地区での研修会等で、教育支援	Ⅱ2(1)総合的な相談窓口等の設置 (相談窓口の連携強化)	Ⅱ2(2)自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ (医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援)
1	銚子市	⑩【学校教育課】教職員管理者にむけていじめと自殺対策に関する研修会を実施した(広域)SOSの出し方教育に関する通知を各学校に配布し周知を図った ⑪【学校教育課】いじめ地自殺対策に関する研修会実施予定	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩【健康づくり課】名刺サイズのカードを作成し、救急隊、警察、ハローワークなど対象となりえる人に配布してもらうよう依頼する。 【障害支援室】相談支援員や訪問看護ステーションとの連携を図り情報収集に努めている ⑪【健康づくり課】【障害支援室】30年度と同様
2	市川市	⑩【義務教育課】ユースケアチーム(主に初若年層教職員における悩みの相談窓口を設け、悩みの解決を通し初若年層の育成を図る。)*市教委各課担当者7名で構成。電話で相談を受けた後、状況に応じて面接などの対応をする。 ⑪【義務教育課】教職員全体の心のケアが必要なことから、対象を初若年層主体から教職員全体に広げ、周知を図る。 【指導課(教育委員会)と健康支援課共同】生徒指導主任向けゲートキーパー研修を予定	⑩【健康支援課】 ・市川市自殺対策関係機関連絡会開催(年2回) ・市川市自殺対策庁内連絡会開催(年2回実施予定)において情報の共有と連携の強化について対策検討と実施 【介護福祉課】 ・地域ケア会議(年3回)にて連携の強化 ⑪30年度同様に実施	⑩実施していない 本人から相談があったときは他機関と連携しながら支援 ⑪未定
3	館山市	⑩【長欠対策主任研修会】において支援を要する児童生徒への支援の在り方について事例をもとに研修会を行った。 ⑪児童生徒の心理への科学的理解を深める研修会を実施する。	⑩「自殺予防対策庁内連絡会議」において、庁内の児童虐待、高齢者虐待、DV及び学校教育の各担当者との情報共有を図る。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない。 ⑪予定なし。
4	木更津市	⑩【学校教育課】教職員に対するストレスチェックを本年度より実施 ⑪30年度同様	⑩【自立支援課】福祉の総合窓口の役割 ⑪30年度同様	⑩未実施 ⑪30年度同様
5	松戸市	⑩講演会、ゲートキーパー研修の案内 ⑪平成30年度と同様。	⑩設置なし ⑪設置予定なし	⑩実施していない ⑪市立の病院等と連携し、相談先の周知について検討予定。
6	野田市	⑩実施していない ⑪未定	⑩【生活支援課】毎月1回支援策や情報共有のための会議を開催。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪未定
7	茂原市	⑩・新任管理職を県の研修会に派遣し、教職員のメンタルヘルスに対する意識高揚を図った。 ・いじめ、体罰、自殺に関するアンケートを実施し、実態把握と発生防止に努めた。【学校教育課】 ・問題行動等対策連絡会議を行い、生徒指導主任、長欠対策担当、教育相談担当者による情報交換と研修の機会を設けた。【学校教育課】 ・校長・教頭を対象にいじめ、体罰、自殺に対する危機管理研修を実施した。【学校教育課】 ・教職員対象に、ゲートキーパー養成講座を実施した。【学校教育課・健康管理課】 ⑪30年度と同様	⑩自殺対策としての総合窓口は未設置であるが、市役所内の各課が相談を受けた場合、その年齢や状況に応じて、各課が連携し支援に当たる仕組みになっている。 ⑪30年度と同様	⑩未遂者が高齢者であって、医療機関、警察等関係機関から連絡があった場合は速やかに担当者を会議を開催し、支援方法を協議している。【高齢者支援課】 ⑪30年度と同様
8	成田市	【教育指導課】 ⑩(1)市内全中学校と3小学校にスクールカウンセラーを配置。中学校を拠点として小学校拠点校に教育相談員を配置。教育センターにカウンセラーを配置。児童生徒・保護者・職員に対するカウンセリングを行う。 (2)成田赤十字病院と連携し、各学校で「命の授業」を実施。 (3)生徒指導・道徳教育・教育相談研修会等で、自殺予防について研修を行う。 (4)校長会で成田赤十字病院医師による自殺予防を含む緊急対応及び教職員のメンタルヘルス研修を実施。教頭会での実施も検討中である。 ⑪30年度と同様	【健康増進課】 ⑩必要時間関係各課で連携している。 ⑪平成30年度と同様 【市民協働課】 ⑩「市民生活相談」「女性のための相談」「人権相談」を実施。 ⑪30年度と同様	⑩実施なし ⑪未定
9	佐倉市	⑩教育センターと連携し、「こころの教育相談員」「学校教育相談員」に対して、ゲートキーパー養成研修を実施。 ⑪教育委員会と連携し、学校関係者向けにゲートキーパー養成研修を実施予定。	⑩実施していない。 ⑪予定なし。	⑩実施していない ⑪予定なし
10	東金市	⑩自殺に関する通知の配布、児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会の参加、SOSの出し方教育の実施の推進、長欠・教育相談連絡会議での情報提供、啓発を実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩保健師活動の中で対応。 ⑪平成30年度と同様

市町村の進捗状況 4 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く③0年度の取組状況及び実施予定 ④31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ1(2)心の健康づくりの推進 (教職員等に対する普及啓発等の実施) ・各地区での研修会等、教育支援	Ⅱ2(1)総合的な相談窓口等の設置 (相談窓口の連携強化)	Ⅱ2(2)自殺未遂者の再発の自殺企図を防ぐ (医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援)
11	旭市	③旭市立学校職員安全衛生委員会を年間2回開催し、ストレスチェック、メンタルヘルス等について協議を実施した。 ④平成30年度と同様。	③必要に応じて連携・情報共有している ④平成30年度と同様	③実施なし ④予定なし
12	習志野市	③実施していない ④未定	③市内小・中学校児童を対象とした「いのちとこころの講演会」を実施 ④平成30年度と同様	③実施していない ④未定
13	勝浦市	③実施していない ④必要に応じて実施予定	③総合窓口は設置していないが、個別事案に対して庁内連携を図っている ④H30と同様に実施	③個別対応、案件(児童等)によって庁内連携を図っている。 ④必要に応じて実施予定(個別対応)
14	市原市	③【学校教育課】主に県内公立学校新任管理職を対象に、メンタルヘルスについての正しい知識及び対応の仕方や予防・早期発見等についての研修会を各地区1回実施している。14名参加。 ④H30年度同様	③【保健センター】庁内関係課(16課)、関係団体(11団体)をメンバーとしたワークショップを1回開催した。 【青少年指導センター】子ども・若者総合相談窓口を設置(延べ516名) ④【保健センター】H30年度同メンバーで、ワークショップを2回開催予定。 【青少年指導センター】H30年度同様	③実施なし ④予定なし
15	流山市	③『流山市立学校職員安全衛生管理規程』に基づき、年間2回の学校安全衛生推進者会議を開催(参加者は各校の安全衛生推進者)。第1回では、講師を招き、「学校現場におけるメンタルヘルス対策」について研修を行った。第2回は、各校の取組を報告する予定である。 ④平成30年度と同様	③設置していない。 ④検討していく。	③実施していない。 ④検討していく。
16	八千代市	③【教育委員会学務課】八千代市教育委員会としての取組はないが、毎年3月に千葉県教育委員会から「こころさわやかに」という教職員向けのメンタルヘルス啓発資料が配布され、その中に「うつ病」などの「心の病気」にかかる内容が必ず掲載されているため、冊子の活用を以って普及啓発活動に代えているところである。 ④平成30年度と同様の予定	③【福祉総合相談室】福祉の総合相談窓口として、生活困窮者自立支援相談、成年後見支援、ひきこもり、DV等の相談を一元的に受け止め、相談支援を実施している。 平成30年度 新規相談件数271件(平成30年11月末現在) ④平成30年度と同様	③【障害者支援課】個別に把握できた自殺未遂者に対しては、地域生活をしていくために、医療機関、サービス事業者、訪問看護等関係機関で情報を共有し役割分担をしながら支援していく。 ④平成30年度と同様
17	我孫子市	③各小中学校及び高等学校の生徒指導主任を対象に、研修会を開催し、いじめの未然防止対策、いじめを起さない風土づくり、早期発見、早期対応、インターネットやメール・SNS上のトラブルやいじめについて、教職員のスキルアップを図ります。 ④平成30年度同様	③「お金のこと」「就職のこと」「障害のこと」「介護のこと」「ひきこもり」「ニート」などの様々な問題が複雑化・複合化した際に困りごとをまとめて相談受付し、利用できる福祉サービスの調査や多関係機関と連携し、問題が解決できるよう寄り添いました。 ④平成30年度同様	③実施していない ④予定なし
18	鴨川市	③実施していない ④予定なし	③自殺対策に特化するものではないが、児童・高齢者・障害者虐待やDV・生活困窮等、家庭の中の困りごと全般の相談や問合せに応じるため、平成24年4月から福祉総合相談センターを設置し、相談窓口の充実と関係機関との連携による包括的支援を行っている。今年度から市内4か所に拡充した。 ④平成30年度と同様	③実施していない。(個別対応) ④予定なし
19	鎌ヶ谷市	③市職員新規採用者研修において、健康増進課保健師が職場のメンタルヘルスについて講義を実施 ④平成30年度と同様に実施予定	③全庁共有の「気づいてつなぐ」シートを改訂、運用。シートを全庁に配布。併せて自殺直前のサインを窓口対応職員に周知し、自殺直前のサインが見受けられた場合、健康増進課につなぐことを依頼している。 ④H30年度と同様に実施予定	③健康増進課保健師が地区担当制で配置されているため、医療機関・警察等からの連絡があった際、自殺企図がある等支援が必要な場合は訪問等の個別支援を行っている。 ④30年度と同様に実施予定 加えて救急車輦に相談窓口一覧のチラシを搭載する予定
20	君津市	③教育相談研修会を実施 ④教育相談研修会を実施予定	③必要時、関係機関との情報共有や連携を図る。 ④平成30年度と同様	③実施なし ④予定なし
21	富津市	③実施していない ④予定なし	③実施していない ④予定なし	③実施していない ④予定なし

市町村の進捗状況 4 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く④30年度の取組状況及び実施予定 ⑤31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ1(2)心の健康づくりの推進 (教職員等に対する普及啓発等の実施) ・各地区での研修会等で、教育支援	Ⅱ2(1)総合的な相談窓口等の設置 (相談窓口の連携強化)	Ⅱ2(2)自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ (医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援)
22	浦安市	④(1)市立小学校・中学校にスクールライフカウンセラーを配置しており、児童生徒及び保護者の相談に対応することで、校内相談体制の充実を図った。 (2)市の適応指導教室では、教育相談及び訪問相談を実施し、学校・社会への適応を図るために子どもや保護者の相談や支援を行った。 (3)市のホームページ、広報うらやす、教育情報誌「うらやすスタイル」などを通じて、いじめに関する相談機関(いじめ110番・いじめメール相談)の周知を各小中学校の児童生徒や保護者への啓発・広報活動を行った。 (4)市内小中学校の教員対象の教育実践講座にて、自殺対策についての講演を行った。 ⑤平成30年度と同様	④実施していない ⑤未定	④実施していない ⑤平成30年度と同様
23	四街道市	④市役所職員、教育委員会及び関係機関職員の情報共有と連携強化の目的で「四街道市自殺対策連絡会議」を年3回実施。議題に「自殺対策計画」の概要や市民・団体・各課の取り組み等を共有。 ⑤前年度と同様に実施	④内閣府の統計資料と市の死亡票からまとめた統計をもとに市の現状と特性をまとめ、市自殺対策連絡会議で自殺者の現状について伝えた。市ホームページにもデータ掲載。また今後3月に予定している市民対象のゲートキーパー養成研修でも活用予定。 ⑤前年度と同様に実施	④実施していない ⑤予定なし
24	袖ヶ浦市	④生きる力や自他の命を大切にすることを目的とした、県主催の「いのちを大切にできるキャンペーン」に市内小学校で取り組んだ。 ⑤平成30年度と同様	④自殺に特化するものではないが、教育部、福祉部等による情報共有や連携を必要に応じて実施した。 ⑤平成30年度と同様	④実施していない。 ⑤未定。
25	八街市	④支援センターのリーフレットを作成し児童生徒等へ周知する ⑤30年度作成リーフレット活用	④実施していない ⑤予定なし	④各健(検)診時にリーフレット等を配布 ⑤30年度と同様
26	印西市	④実施していない ⑤未定	④相談窓口の連携強化として、教育部・健康福祉部と連携を図りケース対応に努めた。 ⑤30年度と同様。	④ケースに応じて警察・消防・保健所・医療機関と連携して対応した。 ⑤30年度と同様。
27	白井市	④「命を大切にできるキャンペーン」や道德での教育を通じ、児童生徒への啓発を行った。 ⑤30年度と同様。	④実施していない(個別支援を実施するうえでの連携は図れている。) ⑤平成30年度同様	④実施していない ⑤予定なし
28	富里市	④実施していない。 ⑤メンタルヘルス対策の普及を行い、心の健康づくりの推進を図る。	④実施していない。 ⑤予定なし。	④実施していない。 ⑤各種相談窓口の担当課が連携し、自殺の危機に対応する二次予防に取り組みます。
29	南房総市	④「児童生徒の自殺予防対策研修会」「いじめ防止対策研修会」など県主催の研修等への参加。教職員へ「いじめ防止啓発リーフレット」配布。校長会、教頭会や生徒指導主任会議でいじめ認知や対応方法についての説明。 ⑤30年度と同様	④関係課と会議を開催し、各課の自殺対策体制を確認。相談受付時に必要に応じ連携し対応。 ⑤30年度と同様	④実施していない ⑤30年度と同様
30	匝瑳市	④実施していない ⑤未定	④自殺や心の相談は主に福祉課保健師が対応し、必要時関係機関と連携し対応している ⑤30年度と同様	④実施していない ⑤未定
31	香取市	④実施していない ⑤未定	④24時間体制の健康相談ダイヤルの実施(委託事業) ⑤30年度同様	④実施していない ⑤予定なし
32	山武市	④相談先をまとめた一覧表を毎年作成し、窓口や図書館、各出張所等にて配布し、周知している。健康と福祉のまつりや心の健康づくり市民研修会等でも配布している。自殺対策強化月間には相談窓口を紹介するためのポスターの掲示とカードを配布予定。 ⑤30年度と同様	④千葉いのちの電話と共催で、心の健康づくり市民研修会を実施予定(1回)。高校生を対象に出前講座でゲートキーパー研修を1回実施22名。市新規採用職員1回実施20名。地域圏域連携で、企業に出向き心の健康教育予定(1回) ⑤30年度と同様	④千葉いのちの電話と共催で、心の健康づくり市民研修会を実施予定(1回)。高校生を対象に出前講座でゲートキーパー研修を1回実施22名。市新規採用職員1回実施20名。地域圏域連携で、企業に出向き心の健康教育予定(1回)。 健康と福祉のまつりで、心の健康クイズという形で個別面接を100名実施し、啓発物を配布。 ⑤30年度
33	いすみ市	④実施していない ⑤未定	④案件により保健センター窓口で対応。 ⑤委託業務として精神保健福祉士等の専門的なカウンセラーに相談できる場を提供する「こころの健康相談業務」を実施する予定。	④実施していない ⑤未定
34	大網白里市	④実施していない ⑤予定なし	④実施していない ⑤予定なし	④実施していない ⑤予定なし
35	酒々井町	④教職員に対する心の健康づくりは、担当課で実施している。 ⑤町職員と合同で研修会を行うなど、検討していく。	④総合相談窓口は実施していないが、心に関する相談が必要な場合は、担当課に連絡するなど、庁内での連携は、ある程度実施できている。今後は、確実に連携が取れるように検討していく。 ⑤平成30年度と同様	④実施していない。 ⑤自殺未遂者の把握は難しい状況であるが、今後地域の医療機関とどのように連携していけば良いか、情報収集し、検討していく。
36	栄町	④実施していない ⑤検討中	④実施していない ⑤検討中	④ケースを通じて個別対応している ⑤30年度と同様

市町村の進捗状況 4 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く④30年度の取組状況及び実施予定 ⑤31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ1(2)心の健康づくりの推進 (教職員等に対する普及啓発等の実施) ・各地区での研修会等で、教育支援	Ⅱ2(1)総合的な相談窓口等の設置 (相談窓口の連携強化)	Ⅱ2(2)自殺未遂者の再発の自殺企図を防ぐ (医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援)
37	神崎町	④ ⑤	④ 保健福祉課が総合的な窓口となり、対応している。 ⑤ 平成30年度と同様	④ 実施していない ⑤ 予定なし
38	多古町	④ 健康づくりアンケート結果を、養護教諭へ情報提供 ⑤ 平成30年度と同様	④ 実施していない ⑤ 予定なし	④ 実施していない ⑤ 予定なし
39	東庄町	④ 実施していない ⑤ 実施予定なし	④ 町内関係部署及び民生委員等と連携を強化し総合的に対応 ⑤ 30年度と同様	④ 実施していない ⑤ 実施予定なし
40	九十九里町	④ 実施していない ⑤ 未定	④ 実施していない ⑤ 実施予定なし	④ 実施していない ⑤ 実施予定なし
41	芝山町	④ 実施していない ⑤ 実施予定なし	④ 必要に応じ関係部署や機関と連携・情報共有している。 ⑤ 平成30年度と同様	④ 実施していない ⑤ 実施予定なし
42	横芝光町	④ 職員のゲートキーパー養成研修の際に学校職員の参加ができるようにする。 ⑤ 検討中	④ 福祉課担当との情報交換・連携、健康福祉センターとの連携。 定期的(2か月ごと)にケース連絡会を関係部署と実施。 ⑤ 今年度同様。 自殺対策協議会開催時に検討する。	④ 実施なし ⑤ 自殺対策協議会開催時に検討する。
43	一宮町	④ 実施していない ⑤ 30年度と同様	④ 随時対応 ⑤ 30年度と同様	④ 実施していない ⑤ 状況に応じ対応
44	睦沢町	④ 実施していない ⑤ 未定	④ 必要に応じ、関係部署、関係機関との連携を図り、随時対応。 ⑤ 平成30年度同様	④ 実施していない ⑤ 未定
45	長生村	④ 実施していない ⑤ 予定なし	④ 実施していない ⑤ 予定なし	④ 実施していない ⑤ 予定なし
46	白子町	④ 実施していない ⑤ 未定	④ 実施していない ⑤ 未定	④ 実施していない ⑤ 未定
47	長柄町	④ 実施していない ⑤ 予定なし	④ 総合相談としてこころの健康相談も実施しており、必要時他部門と連携している ⑤ 30年度と同様	④ 実施していない ⑤ 予定なし
48	長南町	④ 実施していない ⑤ 予定無し	④ 実施していない ⑤ 予定無し	④ 実施していない ⑤ 予定無し
49	大多喜町	④ 実施していない ⑤ ゲートキーパー養成研修の実施を予定	④ 実施していない ⑤ 未定	④ 実施していない ⑤ 未定
50	御宿町	④ 実施していない ⑤ 未定	④ 特に設けていないが、相談があれば応じる。 ⑤ 未定	④ 実施していない ⑤ 未定
51	鍋南町	④ 実施していない ⑤ 予定なし	④ 総合相談窓口は保健福祉センター ⑤ H30同様	④ 実施していない ⑤ 予定なし

市町村の進捗状況 5 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ3遺された人への支援 (遺族のための各種相談窓口等の周知)	Ⅲ1身体の問題に対する取組 (健康相談)	Ⅲ2(1)精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)
1	銚子市	⑩【健康づくり課】名刺サイズのカードにこころの健康相談の日程を掲載し該当者に渡せるように作成する。 ⑪【健康づくり課】30年度と同様	⑩【健康づくり課】健康づくり相談月1回実施した。 ⑪【健康づくり課】30年度と同様	⑩【健康づくり課】こころの健康相談精神科医師臨床心理士による相談月2回実施する。 【障害支援室】障害者ガイドブックに相談窓口を記載。常時基幹相談支援センターで相談を受け付けている。 ⑪【健康づくり課】【障害支援室】30年度と同様
2	市川市	⑩【健康支援課】 自死遺族相談の実施 ⑪平成30年度同様	⑩【健康支援課】 市民向け健康づくり講座の実施及び地域における健康教育の実施。その他、随時電話、面接、訪問による健康相談への対応。 ⑪平成30年度同様	⑩【健康支援課】 精神保健福祉士及び保健師による面接型相談の実施、精神科医師及び保健師による妊娠中から産後のメンタルヘルスに関する面接型相談の実施、その他随時電話、面接、訪問による相談への対応。 ⑪平成30年度同様
3	館山市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩【健康課】通常業務として健康相談を実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩関係課において通常業務として実施。 ⑪平成30年度と同様。
4	木更津市	⑩【健康推進課】県より送付されたリーフレットを関係各課窓口配布 ⑪送付があれば同様に実施予定	⑩【健康推進課】月1回健康相談(予約制)を実施。必要に応じて地区担当保健師等が随時対応 ⑪30年度同様	⑩【障がい福祉課】精神保健福祉相談員を設置し、随時メンタルヘルスの相談を実施している。電話・メール・来所・訪問での相談を必要に応じて行う。 【子育て支援課】子育て支援課実施の各種相談窓口にて相談対応。必要に応じて継続相談、関係機関の紹介、協働等 【健康推進課】精神、心の相談については必要に応じて、担当窓口を紹介。育児不安や母親のメンタルヘルスの相談があれば、訪問や電話等を実施し、必要があれば医療機関へ情報提供を行う ⑪30年度同様
5	松戸市	⑩相談時、自死遺族会の紹介等 ⑪窓口や市内の葬儀社に、相談先一覧を掲載したリーフレットの設置を依頼予定	⑩市内9ヶ所にある市民健康相談室や各保健福祉センターにて、相談時対応。 ⑪平成30年度と同様	⑩(1)親子すこやかセンター・各保健福祉センター・市内9ヶ所にある市民健康相談室にて相談時対応、相談先を案内。 (2)保健師・助産師による乳児家庭全戸訪問時にエジンバラ産後うつ病質問表を使用し、必要時受診勧奨等継続支援。 (3)赤ちゃん教室等で随時対応 (4)子ども家庭相談課にて、必要時、心理士による母のメンタルヘルス相談を行っている (5)子育て支援課にて、メール相談実施。 ⑪H30年度と同様
6	野田市	⑩実施していない ⑪未定	⑩【保健センター】健康相談(保健センター他3施設)及び電話相談等を実施 ⑪平成30年度と同様	⑩【保健センター】(1)妊娠届出時、乳幼児健診にて母親の精神面に関する質問を問診し、支援が必要な方には、地区担当保健師が個別対応(家庭訪問・電話相談)を実施。 (2)新生児妊産婦訪問時に「エジンバラ産後うつ病質問表」を使用し産後うつの早期発見。 ⑪平成30年度と同様

市町村の進捗状況 5 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ3遺された人への支援 (遺族のための各種相談窓口等の周知)	Ⅲ1身体の問題に対する取組 (健康相談)	Ⅲ2(1)精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)
7	茂原市	<p>⑩障害福祉課・高齢者支援課・保健センター窓口にて、「ちばグリーンサポート」のチラシを設置し、周知した。【障害福祉課・高齢者支援課・健康管理課】</p> <p>⑪30年度と同様</p>	<p>⑩・適宜健康相談を実施。必要時、医療機関へ受診勧奨した。【健康管理課】</p> <p>・地域包括支援センターにおいて実施する事業においては、個別相談会を随時開催した。【高齢者支援課】</p> <p>⑪・30年度と同様【健康管理課】</p> <p>・市内各地域において実施する高齢者健康教室において看護職による健康相談を全地区で実施予定。【高齢者支援課】</p>	<p>⑩</p> <p>(1)・精神保健福祉士による「こころの健康相談」を9月、3月に実施し、適宜受診勧奨や地区担当保健師で継続支援した。【健康管理課】</p> <p>・精神面で不安が強い母親に対し精神保健福祉士が面接する「ママのメンタルヘルス相談」を月1回実施し、その後地区担当保健師が継続支援、適宜医療機関への受診勧奨した。【健康管理課】</p> <p>(2)・子育てや発達に関し、臨床心理士による個別相談を実施した。【子育て支援課】</p> <p>・スクールカウンセラーの配置、スクールソーシャルワーカーの派遣により相談にあたった。【学校教育課】</p> <p>・高齢者や障害者、その家族に関し、社会福祉士、保健師により窓口、電話、訪問等で相談業務を実施した。【高齢者支援課・障害福祉課】</p> <p>⑪</p> <p>(1)・「ママのメンタルヘルス相談」と「こころの健康相談」を統合し、「こころの健康相談」として月1回、8・9・3月は複数回実施予定。【健康管理課】</p> <p>(2)・30年度と同様【子育て支援課・学校教育課・高齢者支援課・障害福祉課】</p>
8	成田市	<p>【健康増進課】</p> <p>⑩ゲートキーパー養成研修にて、わかちあいの会「ひだまり」について周知を実施。</p> <p>⑪平成30年度と同様</p> <p>【市民協働課】</p> <p>⑩「弁護士法律相談」「市民生活相談」「女性のための相談」「人権相談」を実施。</p> <p>⑪平成30年度と同様</p>	<p>【健康増進課】</p> <p>⑩保健師活動の中で随時対応している。</p> <p>⑪平成30年度と同様</p>	<p>【健康増進課】</p> <p>⑩(1)こころの健康相談の実施。合計で、医師:10回/年 カウンセラー:14回/年実施予定。</p> <p>(2)「成田市医療相談ほっとライン事業」の実施。フリーダイヤルにより、健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスなどの相談を24時間・年中無休で行っている。</p> <p>⑪平成30年度と同様</p>
9	佐倉市	<p>⑩市では実施していないが、「わかちあいの会ひだまり」「対面相談」を広報にて周知している。</p> <p>⑪30年度同様</p>	<p>⑩市内3保健センターで定例健康相談を実施。開庁時間内は、定例外や電話でも相談対応している。</p> <p>⑪30年度同様</p>	<p>⑩【健康増進課】「精神科医によるこころの健康相談」を年6回、「カウンセラーによるこころの健康相談」を年6回実施。</p> <p>【子育て包括】妊娠中から子育て期の母で、育児不安負担感がある方で精神科受診されていない方を対象にカウンセラーによる「ママのこころの相談室」を年24回実施。</p> <p>⑪30年度同様</p>
10	東金市	<p>⑩実施していない</p> <p>⑪予定なし</p>	<p>⑩保健師活動や健康相談で対応。</p> <p>⑪平成30年度と同様</p>	<p>⑩・家庭相談員の養育相談を18件実施、母子自立に関する相談48件、婦人相談のうち母親の相談を21件実施。</p> <p>・保健師活動の中で育児相談を実施。</p> <p>・保健師による家庭訪問を延べ38人に行った。</p> <p>⑪平成30年度と同様</p>
11	旭市	<p>⑩実施なし</p> <p>⑪予定なし</p>	<p>⑩電話、面接等で随時対応(電話43件、面接11件)</p> <p>⑪平成30年度と同様</p>	<p>⑩実施なし</p> <p>⑪予定なし</p>
12	習志野市	<p>⑩実施していない</p> <p>⑪予定なし</p>	<p>⑩実施していない</p> <p>⑪予定なし</p>	<p>⑩妊娠期から子育て期の母親のメンタルヘルスについては、電話相談・所内相談・家庭訪問等の地区保健活動の中で対応。必要に応じて、いのちの電話やちば心のキャッチ等の無料相談を紹介、または受診勧奨を実施</p> <p>⑪平成30年度と同様</p>
13	勝浦市	<p>⑩個別対応にて実施</p> <p>⑪H30と同様に実施予定</p>	<p>⑩健康診査の結果説明会等の他、個別に実施している</p> <p>⑪H30と同様に実施予定</p>	<p>⑩新生児訪問時、母親全員にエジンバラ質問を実施、高得点の者へは個別相談を随時実施している。また定期的に連絡を取り経過観察を実施。</p> <p>⑪H30と同様に実施予定</p>

市町村の進捗状況 5 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ3 遺された人への支援 (遺族のための各種相談窓口等の周知)	Ⅲ1 身体の問題に対する取組 (健康相談)	Ⅲ2 (1) 精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)
14	市原市	⑩実施なし ⑪予定なし	⑩【保健センター】各ライフステージにおける生活習慣病予防等の健康相談や電話相談を実施。 ⑪H30年度同様	⑩【子育てネウボラセンター】新生児訪問でエジンプラ質問票を配布し、987名の母親に個別相談を実施。 【障がい者支援課】こころの保健福祉相談を年11回開催予定(1回5名予約制) ⑪H30年度同様
15	流山市	⑩実施していない。 ⑪検討する。	⑩電話、面接、訪問等により、随時相談に応じ実施している。 ⑪平成30年度と同様	⑩毎月、心の相談を実施している。周知は広報紙により行い、申込み制で実施している。 ⑪平成30年度と同様
16	八千代市	⑩実施していない。 ⑪死亡届を提出した人に対し、相談窓口及び遺族の会等の案内チラシを配布予定。	⑩【健康づくり課】電話、来所及び訪問相談にて、健康相談への対応を実施した。 ⑪平成30年度と同様	⑩【障害者支援課】来所及び電話相談、訪問等により状況把握を行い、必要に応じ受診勧奨、その他の千葉県精神福祉センターの精神保健福祉相談等を案内した。また子育てに関する相談については、関係機関等と早期の相談、対応につながるよう情報を共有し、連携を図った。「悩んだ時の相談窓口一覧」チラシを作成し、悩みの内容に応じて各担当の相談窓口の周知を図った。 ⑪平成30年度と同様
17	我孫子市	⑩遺された人の心理的影響を和らげるための各種相談窓口など、自死遺族への支援に関する情報提供に取り組みました。 ⑪平成30年度同様	⑩保健センターや身近な相談機関である高齢者なんでも相談室において、専門職が個別の健康相談に応じ、適切な指導・助言を実施しました。 ⑪平成30年度同様	⑩心の問題を抱える方や家族からの相談に応じて、医療機関や障害者まちかど相談室等の支援機関へつなげました。また、精神科医師による心の相談(毎月1回実施)しました。 ⑪平成30年度同様
18	鴨川市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩健康相談を随時実施できる体制あり。 ⑪平成30年度と同様	⑩精神保健福祉担当の保健師、精神保健福祉士が面接、電話、訪問等で相談に応じている。必要時、母子保健、子育て支援担当課とも連携して相談対応している。 ⑪平成30年度と同様
19	鎌ヶ谷市	⑩実施していない ⑪HPにわかちあいの会「ひだまり」の周知ページを設置予定	⑩各地区の施設で18回/年の健康相談を実施(予約不要、全年齢対象)、派遣依頼のあった老人会、援護会、育児サロン等で健康教育・健康相談実施。 ⑪H30年度と同様に実施予定	⑩習志野健康福祉センターの精神保健相談を月1回鎌ヶ谷市で実施。 妊婦面接時、新生児訪問時質問票を用いてメンタルヘルスについて聞き取り(全数把握)支援が必要な者に対しては保健師が支援を実施 ⑪平成30年度と同様に実施予定
20	君津市	⑩教育相談研修会を実施 ⑪教育相談研修会を実施予定	⑩必要時、関係機関との情報共有や連携を図る。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施なし ⑪予定なし
21	富津市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩保健師等の専門職により、市役所会議室(年22回)において個別相談を実施。また、窓口、電話、訪問等により随時相談を実施 ⑪平成30年度同様	⑩保健師、精神保健福祉士等の専門職員により窓口、電話、訪問等により随時相談を実施。また、「障がい福祉」なんでも相談(月2回)を、市役所及び公民館等で実施 ⑪平成30年度同様
22	浦安市	⑩相談先一覧に自死遺族・遺児支援を行っている団体について掲載。 ⑪平成30年度と同様	⑩保健師による家庭訪問や電話相談、面談等を実施 ⑪平成30年度と同様	⑩保健師による家庭訪問や電話相談、面談等を実施 ⑪平成30年度と同様
23	四街道市	⑩「わかちあいの会ひだまり」のリーフレットを保健センターや市役所に設置。市政だより、ホームページに掲載。 ⑪前年度と同様に実施	⑩内閣府の統計資料と市の死亡票からまとめた統計をもとに市の現状と特性をまとめ、市自殺対策連絡会議で自殺者の現状について伝えた。市ホームページにもデータ掲載。 また今後3月に予定している市民対象のゲートキーパー養成研修でも活用予定。 ⑪前年度と同様に実施	⑩精神科医による心の健康相談を1回3人実施。今後2回目を3月に予定。精神保健福祉士による街かど心の健康相談を4回7人実施。今後5回目を2月に予定。 保健センターでの電話・面接・訪問による心の相談を延べ38人に行った。 乳幼児健診や新生児訪問、各種事業における質問票や問診票の項目に母親の育児不安等メンタルヘルスの聞き取り項目を設け、個別相談や受診勧奨、グループ育児支援、心理士によるカウンセリング等の支援事業を実施。虐待ケースや育児困難ケースへの地区担当保健師による定期又は随時の訪問、面接、電話相談を実施。 ⑪前年度と同様に実施

市町村の進捗状況 5 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く◎30年度の取組状況及び実施予定 ①31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ 3遺された人への支援 (遺族のための各種相談窓口等の周知)	Ⅲ 1 身体の健康問題に対する取組 (健康相談)	Ⅲ 2 (1) 精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)
24	袖ヶ浦市	◎ホームページでの掲載、窓口等に啓発冊子やパンフレットを置き、啓発した。 ①30年度と同様	◎保健師・栄養士・歯科衛生士による相談(すこやか相談)を月2回、年24回実施している。 ①30年度と同様	◎産婦訪問時に随時対応。 ①30年度と同様
25	八街市	◎実施していない ①予定なし	◎個別の健康相談に応ずるほか、生活習慣病予防のための訪問指導を実施 ①30年度と同様	◎本人や家族のこころの悩みや不安についての相談窓口を月1回開催。相談件数17件。 乳幼児健診や親子相談などの相談中に対応 ①30年度と同様
26	印西市	◎自死遺族の相談に関するリーフレットの窓口設置や対面相談会の日程を広報紙に掲載している。 ①30年度と同様	◎実施していない 健康づくり相談を実施 ①未定 30年度と同様	◎窓口、電話及び個別相談の他、精神科医師によるこころの健康相談を隔月1回実施した。 ①30年度と同様
27	白井市	◎実施していない ①自死遺族に限定せず、家族を亡くした人に対し、手続きが必要と思われる窓口等とともに各種相談の窓口を掲載したリーフレットの窓口で配布予定。	◎定例の健康相談を市内2か所毎月1回実施。延248人。 その他、電話や窓口での健康相談に随時対応。延692人。 ①平成30年度同様	◎ (1)精神保健に関する相談 精神保健福祉士が障害者や、市民一般の相談を随時対応をした。延356件。 (2)心の相談 精神科医の相談を月1回開催、延14人。 精神保健福祉士の相談を月2回開催、延58人。 (3)育児不安等母親のメンタルヘルス相談 育児相談や幼児健診時および窓口・電話相談に随時対応をした。 ①平成30年度と同様
28	富里市	◎実施していない。 ①自死遺族の会等、適切な情報提供を実施する。	◎原則第1月曜日に健康相談を実施している。 ①今後も、原則第1月曜日に健康相談を実施する。	◎各担当課において、健康相談、心の相談及び育児相談を実施している。 ①今後も、各担当課間で連携を図りながら、健康相談、心の相談及び育児相談を実施していく。
29	南房総市	◎実施していない ①30年度と同様	◎検診後や随時健康相談を実施。必要に応じ医療機関や安房健康福祉センターを紹介。 ①30年度と同様	◎保健師等が随時相談対応し、必要に応じ安房健康福祉センターの精神保健相談等を紹介。また妊娠届出時に全数面接し、新生児訪問時にエジンバラ票を使用。必要に応じ、訪問等による母支援や、子育て支援センターや幼児相談の紹介を実施。 ①30年度と同様
30	匝瑳市	◎自死遺族支援の案内リーフレットを窓口で配布 ①30年度と同様	◎健康相談を健康管理課等で実施。 ①30年度と同様	◎精神保健、心の相談は福祉課保健師が対応し、育児不安等の母親に対しては、出生連絡票受付時の面接等で確認、対応 ①30年度と同様
31	香取市	◎保健センター窓口にてリーフレット設置 ①30年度同様	◎市内4か所年29回健康相談実施、電話相談随時実施 ①30年度実施	◎同左 ①同左
32	山武市	◎必要時、保健師や精神保健福祉士による訪問や相談を実施。自死遺族の相談に関するリーフレットを窓口を設置。 ①30年度と同様	◎必要時、保健師、栄養士、歯科衛生士による電話、窓口、訪問相談を実施。特定健診後に検診の結果説明会や医師による健康相談も実施。(相談延べ 1,239件) ①30年度と同様	◎必要時、保健師や精神保健福祉士による訪問や相談を実施。(相談延べ410件、訪問延べ132件) (1)妊娠届の際に保健師または看護師による全数面接の実施。 (2)赤ちゃん訪問の際に①育児支援チェックリスト ②エジンバラ産後うつ病質問票(EPDS) ③赤ちゃんへの気持ち質問票(ボンディング)を実施。 ①30年度と同様
33	いすみ市	◎実施していない ①未定	◎年間を通じ保健センター窓口において実施。市の検診結果により再検査が必要となった方に対し精密検査等を勧奨している。 ①30年度と同様	◎福祉課、健康高齢者支援課保健師により随時対応。訪問、窓口・電話相談を実施。必要によりケース会議を実施し、関係機関と連携し支援を継続する。 ①母子保健型の子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期から子育て期にわたる母親の様々な悩みを、保健師が対応し支援していく。また、委託業務として精神保健福祉士等の専門的なカウンセラーに相談できる場を提供する「こころの健康相談業務」を実施する予定。

市町村の進捗状況 5 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く◎30年度の取組状況及び実施予定 ①31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ3遺された人への支援 (遺族のための各種相談窓口等の周知)	Ⅲ1身体の健康問題に対する取組 (健康相談)	Ⅲ2(1)精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)
34	大網白里市	◎パンフレットを設置している ①平成30年度と同様	◎電話・面接相談を随時受付 必要に応じて、社会資源を紹介するなどの対応をしている ①平成30年度と同様	◎地区担当保健師が対応する 育児不安についてはこんには赤ちゃん 全戸訪問の際に①育児支援チェックリスト ②エンジンバラ産後打つスケール(EPDS) ③赤ちゃんへの気持ち質問票(ボンディング) を実施している ①平成30年度と同様。
35	酒々井町	◎遺族のための各種相談を広報やパンフレットにより周知している。 ①平成30年度と同様	◎毎週月曜日午前中、健康相談を保健センターで開催する。また随時健康相談を受けている。 ①平成30年度と同様	◎精神保健に関する相談や心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルス相談は、健康相談や乳児相談、親子相談を実施している。 ①平成30年度と同様
36	栄町	◎普及啓発用のパンフレットを窓口に配置している ①30年度と同様	◎保健部門で対応している ①30年度と同様	◎保健・福祉の両部門において対応している ①30年度と同様
37	神崎町	◎ 実施していない ① 予定なし	◎ 毎月1回健康相談の実施。『健康相談ダイヤル24』による電話相談の実施。 ① 平成30年度と同様	◎ 原則、全数に対し新生児または乳児訪問実施。その際に、エンジンバラ質問票を記載してもらい個別相談を実施した。 ① 平成30年度と同様
38	多古町	◎ 実施していない ① 予定なし	◎ 保健師等による健康相談を随時行っている ① 平成30年度と同様	◎ 保健師、助産師等による相談業務を随時行うとともに、状況により保健所とも連携を図る ① 平成30年度と同様
39	東庄町	◎実施していない ①予定なし	◎保健師等による月2回の定例相談及び面接・電話相談随時相談実施 ①30年度と同様	◎面接・電話相談随時相談受付 ①30年度と同様
40	九十九里町	◎実施していない ①実施予定なし	◎健康相談の実施 ①平成30年度と同様	◎健康相談の実施。 また、保健師による赤ちゃん訪問の際、①育児支援チェックリスト②エンジンバラ産後うつ質問票③赤ちゃんへの質問票の3種の質問票を使用し、結果により支援を実施。 ①平成30年度と同様
41	芝山町	◎実施なし ①予定なし	◎保健師による健康相談を年4回実施。その他相談は随時電話や来所時に受け付けている。 ①平成30年度と同様。	◎健診でハイリスク者を抽出し、相談や講演会を案内。随時電話や来所での相談を受け付けている。 ①平成30年度と同様。
42	横芝光町	◎実施なし ①自殺対策連絡協議会で検討予定	◎毎月第1月曜日に定期健康相談を実施。随時相談受付。 ①今年度同様。	◎随時相談受けられるようにしている。母子：妊娠届け出時のアセスメントシートを作成し、状況把握しフォロー体制を整える。新生児訪問健診等で「育児支援チェックリスト」「エンジンバラ産後うつ質問票」「赤ちゃんへの気持ち質問票」を使用し、フォローアップしている。 ①今年度同様。
43	一宮町	◎随時対応 ①30年度と同様	◎随時対応 ①30年度と同様	◎随時対応 ①30年度と同様
44	睦沢町	◎ 必要に応じて保健師対応 ① 平成30年度と同様	◎ 健康相談時保健師、栄養士で随時対応 ① 平成30年度と同様	◎ ケース状況により保健師と福祉、教育課との連携により家庭訪問を実施。妊娠届出時、新生児訪問時、乳幼児健診時随時対応。 ①平成30年度と同様

市町村の進捗状況 5 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅱ 3遺された人への支援 (遺族のための各種相談窓口等の周知)	Ⅲ 1身体の問題に対する取組 (健康相談)	Ⅲ 2(1)精神保健の相談体制 (精神保健に関する相談、心の相談、育児不安等母親のメンタルヘルスの相談)
45	長生村	⑩リーフレットを窓口に設置。 ⑪平成30年度と同様	⑩毎月1回定期的に相談日を設けて62人に個別相談を行った。 ⑪保健師・栄養士が健康相談を随時実施予定。	⑩(1)福祉課障がい者基幹相談支援センター保健師による家庭訪問80人、個別相談32人を実施。(2)新生児訪問でエジンバラの質問票を配布し、31名の母親に個別相談を実施。 ⑪平成30年度と同様
46	白子町	⑩実施していない ⑪未定	⑩随時実施 ⑪30年度と同様	⑩随時実施 ⑪30年度と同様
47	長柄町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩相談時に随時対応 ⑪30年度と同様	⑩相談時に随時対応 ⑪30年度と同様
48	長南町	⑩実施していない ⑪予定無し	⑩実施していない ⑪予定無し	⑩実施していない ⑪予定無し
49	大多喜町	⑩実施していない ⑪未定	⑩健診結果説明会等で健康相談として対応。 ⑪30年度同様	⑩母子保健事業において保健師による相談や指導等の実施(妊娠届時や出生児の面接、新生児訪問でのEPDSの実施、産後ケア事業の中で実施など) 妊娠期から産科医療機関との連携による支援 ⑪30年度同様
50	御宿町	⑩実施していない ⑪未定	⑩健康相談(電話、来所、メール)の実施 ⑪30年度と同様	⑩健康相談の中で対応している。 ⑪未定
51	鋸南町	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩保健福祉課で対応 ⑪H30同様	⑩新生児訪問等でEPDS質問票を用い不安の強い母親を早期に発見し支援を行った。また産科医療機関と特定妊婦について連絡をいただき支援した。 ⑪H30同様

市町村の進捗状況 6 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ2(2)精神疾患への理解促進 (精神障害者に対する受療援助や社会復帰支援)	Ⅲ3(1)経済・生活・経営に関する支援 (多重債務者への相談窓口の充実)	Ⅲ3(2)法律に関する支援 (消費・生活・労働・法律等の相談員の資質の向上)
1	銚子市	⑩【障害支援室】地域自立支援協議会分科会へそのメンバーとして精神障害者団体に参加していただいた。 ⑪【障害支援室】30年度と同様	⑩【社会福祉課】平成27年度から「生活の悩み」「経済的な困りごと」「心の問題」など「困っていること」について生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口をNPO法人に委託して設置している。 【観光商工課・消費生活センター】消費生活相談事業の中で随時対応 ⑪【社会福祉課】【商工観光課】30年度と同様	⑩【障害支援室】実施していない。 【観光商工課・消費生活センター】複雑化・多様化する相談に対応するため研修会の参加を支援し消費生活相談員の資質の向上を図った。 ⑪【障害支援室】障害特性を理解する研修を市役所窓口職員に向けて行う予定 【観光商工課・消費生活センター】30年度と同様
2	市川市	⑩【障害者支援課】 ・障害者就労支援センターにて障害者を対象に就労に関する支援を継続的に実施。 ・精神障がいに関する講座 講演会等開催事業を実施 【健康支援課】 ・精神障がい者に対し必要に応じて、保健師や精神保健福祉士が訪問等を行い支援。 ⑪ 30年度同様に実施	⑩【市民部 総合市民相談課】 (消費生活センター) 弁護士による多重債務専門相談を予約制にて実施。 ⑪30年度同様に実施	⑩【市民部 総合市民相談課】 法律研修を年4回開催。市民が日常生活において抱えているさまざまな問題について適切なアドバイスができるように実施。 ⑪30年度同様に実施
3	館山市	⑩市の精神保健福祉担当者による訪問、電話相談等において、通院・服薬の確認、受診勧奨などを実施。 ⑪平成30年度と同様。	⑩実施していない。 ⑪予定なし。	⑩実施していない。 ⑪予定なし。
4	木更津市	⑩【障がい福祉課】12月の障害者週間で障がい福祉関係事業所の商品の販売会を行い、そこで精神疾患には限らないが、障がいについての理解についての展示を行う。 ⑪未定	⑩【市民活動支援課】「消費生活相談」を実施。多重債務等消費生活に関する電話、面接相談に応じる。 ⑪30年度同様	⑩【市民活動支援課】消費生活相談員の資質の向上を図るため、弁護士による相談事例研究会を年6回実施。 ⑪30年度同様
5	松戸市	⑩こころの健康づくり講演会(1回/年)にてうつ病について啓発している。 ⑪予定なし	⑩消費生活センターにて随時対応し、必要に応じて弁護士の無料相談や消費者センターを案内している。 ⑪H30年度と同様	⑩(1)職場内研修を弁護士を講師に年4回実施。外部研修にも参加。 (2)市職員向けにゲートキーパー養成研修を相談員にも周知し、実施した。 ⑪H30年度と同様
6	野田市	⑩【保健センター】家庭訪問、面接、電話等にて受診勧奨、通院の確認等を実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩【市民生活課】消費生活センターにおいて消費生活相談事業の中で対応。 【生活支援課】生活困窮者自立相談支援事業中で随時対応。 ⑪平成30年度と同様	⑩【生活支援課】県等が実施する研修会等への積極的参加。 ⑪平成30年度と同様
7	茂原市	⑩相談を受け、必要な相談支援機関へ繋いでいる。【障害福祉課・社会福祉課】 ⑪30年度と同様	⑩相談を受け、助言・情報提供など適宜対応する。県の多重債務相談会を本市にて実施【生活課】 ⑪30年度と同様	⑩弁護士を招いた研修会を年3回開催、また、県などが実施する研修会に積極的参加する。【生活課】 ⑪30年度と同様
8	成田市	【障がい者福祉課】 ⑩相談対応、必要時他機関との連携。 地域活動支援センターI型 チャレンジオフィス(知的・精神障害者の雇用実践) ⑪相談対応、必要時他機関との連携。 地域活動支援センターI型 チャレンジオフィスの雇用者1名増員	【社会福祉課】 ⑩生活困窮者自立支援事業(暮らしサポート成田)により相談窓口を設置し、法テラス等と連携している。 ⑪30年度と同様 【商工課】 ⑩本庁舎2階消費生活センターで相談対応。適宜警察や多重債務相談機関等への取り次ぎを行っている。 ⑪平成30年度と同様 【市民協働課】 ⑩「弁護士法律相談」「市民生活相談」を実施。 ⑪平成30年度と同様	【市民協働課】 ⑩【市民協働課】「弁護士法律相談」「市民生活相談」を実施。 ⑪平成30年度と同様
9	佐倉市	⑩【障害福祉課】 精神保健福祉士による精神障害者相談事業を市内4か所で開催。 ⑪30年度同様	⑩【自治人権推進課】 庁内関係部局にて多重債務問題対策連絡会を設置し、支援に係る知識及び情報共有を行い、相談者に対して、債務整理等の助言を行う専門機関を紹介。 ⑪30年度同様	⑩実施していない ⑪自殺対策計画に沿って、様々な職種や相談員等を対象としたゲートキーパー養成研修を実施する予定。
10	東金市	⑩保健師活動の中で実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩消費生活相談員によるヤミ金・多重債務に関する相談を延べ8人に実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩消費生活相談員の研修を延べ2回開催した。 ⑪平成30年度と同様
11	旭市	⑩実施なし ⑪予定なし	⑩消費生活センターで対応している ⑪消費生活センターで対応予定	⑩研修会等に参加し、相談員の資質向上を図る。(消費生活センター) ⑪研修会等に参加し、相談員の資質向上を図る。(消費生活センター)

市町村の進捗状況 6 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ2(2)精神疾患への理解促進 (精神障害者に対する受療援助や社会復帰支援)	Ⅲ3(1)経済・生活・経営に関する支援 (多重債務者への相談窓口の充実)	Ⅲ3(2)法律に関する支援 (消費・生活・労働・法律等の相談員の資質の向上)
12	習志野市	⑩ 月1回地域活動への参加の機会を提供し、社会参加支援を行う。 ⑪ 平成30年度と同様	⑩ 生活相談支援センターにて相談対応。 ⑪ 平成30年度と同様	⑩ 実施していない ⑪ 予定なし
13	勝浦市	⑩ 個別対応にて実施している。 ⑪ H30と同様に実施予定	⑩ 必要に応じて市主催弁護士無料相談にて対応 ⑪ H30と同様に実施予定	⑩ 必要に応じて市主催弁護士無料相談にて対応 ⑪ H30と同様に実施予定
14	市原市	⑩【障がい者支援課】こころの健康がわかる勉強会を実施。(年3回、延べ68名参加(12月現在2回実施人数)) ⑪ H30年度同様	⑩【消費生活センター】消費生活相談員による相談業務の実施(多重債務関連相談件数:11件 H30.11.30現在)。千葉県との共催で、「借金・ヤミ金融無料相談会」を実施(年1回)。 【商工業振興課】労働相談の実施(年47回、延べ20名参加 H30.11.30現在) 【地域包括ケア推進課】「いちほら生活相談サポートセンター」での相談(新規相談件数208件 H30.10.31現在) ⑪【消費生活センター】相談業務についてはH30年度同様。「借金・ヤミ金融無料相談会」については未定。 【商工業振興課】労働相談については未定。 【地域包括ケア推進課】「いちほら生活相談サポートセンター」での相談についてはH30年度同様。	⑩【消費生活センター】(独)国民生活センターの実施する消費生活相談員研修に、延べ5名・5回参加。今年度中に県の実施する研修に2名参加予定。 ⑪ H30年度同様
15	流山市	⑩ 実施している ⑪ 平成30年度と同様	⑩ 窓口での相談に応じて、適切な場所に案内している。 ⑪ 平成30年度と同様	⑩ 窓口での相談に応じて、適切な場所に案内している。 ⑪ 平成30年度と同様
16	八千代市	⑩【障害者支援課】障害者理解啓発事業にて講演会を実施し、精神疾患に関する情報の周知を図り、早期発見して適切な支援をうけられるように努めた。 また、年1回こころの健康だよりを発行し、精神疾患に関する知識の普及を図った。 個別の受療援助や社会復帰に関する相談については、来所及び電話相談、訪問等により状況把握を行い、必要に応じて関係機関と連絡調整等支援した。 ⑪ 平成30年度と同様	⑩【消費生活センター】債務者等からの相談には、無料法律相談や法テラスなどへ誘導を行った。 ⑪ 平成30年度と同様	⑩【消費生活センター】国民生活センター等の教育研修の受講並びに関連する情報の収集及び相談員間の共有化を図った。 【生活安全課】通年、隔月に相談者へ匿名による市民相談アンケート(満足度調査)を行い、後日、回答結果を担当した各弁護士へ報告し、資質の向上に努めている。 ⑪ 平成30年度と同様
17	我孫子市	⑩ 障害のある方の自立した生活への支援、社会参加の促進や家族の負担軽減を図るため、各種サービスを適切に利用できるような情報提供や相談を行いました。また、民間相談支援事業所(障害者まちかど相談室)と協力し、身近な相談支援体制に取り組みました。 ⑪ 平成30年度同様	⑩ 多重債務の解決に向けて、消費生活相談員が助言や情報提供を行い、相談者とともに考え解決にあたりました。 ⑪ 平成30年度同様	⑩ 心身の健康、経済的問題、家庭問題など、相談の内容やライフステージに応じた相談窓口の情報提供を行いました。 ⑪ 平成30年度同様
18	鴨川市	⑩ 精神保健福祉担当が、保健所の精神保健福祉相談員、障害者就業・生活支援センター等と連携しながら対応している。 市の福祉総合相談センターとは密な連携を取りながら支援を行っている。 ⑪ 平成30年度と同様	⑩ 福祉総合相談センターにおいて、相談支援を行っている。 ⑪ 平成30年度と同様	⑩ 市民相談員による消費生活相談の他、司法書士による無料相談、社会福祉協議会による無料法律相談あり。 ⑪ 平成30年度と同様
19	鎌ヶ谷市	⑩ 大人の発達障害、統合失調症をテーマに精神保健学習会を実施。 ・地区担当保健師が訪問・電話等で受療援助を支援(必要時他課につなぐ) ・基幹相談支援センターの運営(障がい福祉課) ⑪ 平成30年度と同様に実施予定	⑩ 消費生活トラブルにより多重債務問題等を抱える住民に対し、専門家への相談機会を提供するため、千葉県弁護士会東葛支部より弁護士を派遣し、無料の相談会を実施。 ⑪ 平成30年度と同様に実施予定	⑩ 消費者問題に関する知識及び消費生活相談や消費者啓発に必要な技法を習得するため、消費生活センター相談員に対して研修会の参加を促している。 ⑪ 平成30年度と同様に実施予定
20	君津市	⑩ 必要時、関係機関を紹介・連携して対応を実施。 ⑪ 平成30年度と同様。	⑩ 県の無料相談を本市にて実施 ⑪ 未定	⑩ 消費生活相談員が県や国の研修に参加 ⑪ 平成30年度と同様
21	富津市	⑩ 医療費助成等の各種支援を実施 ⑪ 平成30年度同様	⑩ 消費生活相談を実施。また、市ホームページ等で内容に応じた各種相談窓口の周知 ⑪ 平成30年度同様	⑩ 実施していない ⑪ 予定なし

市町村の進捗状況 6 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ2(2)精神疾患への理解促進 (精神障害者に対する受療援助や社会復帰支援)	Ⅲ3(1)経済・生活・経営に関する支援 (多重債務者への相談窓口の充実)	Ⅲ3(2)法律に関する支援 (消費・生活・労働・法律等の相談員の資質の向上)
22	浦安市	⑩保健師による家庭訪問や電話相談、面談等を実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩消費生活センターで相談対応を行った。多重債務、ヤミ金融等の啓発パンフレットをイベント等で配布した。 ⑪平成30年度と同様	⑩法律相談にて相談対応を行った。 ⑪平成30年度と同様
23	四街道市	⑩精神科医による心の健康相談を1回3人実施。今後2回目を3月に予定。精神保健福祉士による街かど心の健康相談を4回7人実施。今後5回目を2月に予定。ヘルプカードの相談窓口への設置。 ⑪前年度と同様に実施	⑩内閣府の統計資料と市の死亡票からまとめた統計をもとに市の現状と特性をまとめ、市自殺対策連絡会議で自殺者の現状について伝えた。市ホームページにもデータ掲載。また今後3月に予定している市民対象の「ゲートキーパー養成研修」でも活用予定。 ⑪前年度と同様に実施	⑩課税課による税務相談、消費生活センターによる消費生活相談、社会福祉協議会による、弁護士相談・心配ごと相談・生活困窮者自立支援相談等各所で実施。各相談機関は、市自殺対策連絡会議の構成員として2回の資質向上目的の会議に出席。3回目を2月に予定。 ⑪前年度と同様に実施
24	袖ヶ浦市	⑩障がい者支援課において、医療費の助成を実施している。 ⑪30年度と同様。	⑩消費生活相談を実施。 ⑪30年度と同様。	⑩消費生活相談員のスキルアップのため、国民生活センター、千葉県消費者センター研修会等へ参加している。 ⑪30年度と同様。
25	八街市	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩消費生活相談員のスキルアップのため、国民生活センター、千葉県消費者センター研修会等へ参加している。 ⑪30年度と同様。
26	印西市	⑩窓口・電話相談の他、隔月に1回若者訪問相談を実施。他に隔月1回精神科医による心の健康相談を行った。 ⑪30年度と同様。	⑩消費生活相談、法律相談(月2回)を実施。 ⑪30年度と同様。	⑩実施していない。 ⑪未定
27	白井市	⑩ (1)精神障害者家族のための講座4回開催 (2)こころのフォーラム1回開催 (3)家庭訪問による受診勧奨、相談を実施(延べ18件) ⑪30年度と同様	⑩消費生活相談、生活困窮者自立支援相談を実施。また、社会福祉協議会において、心配ごと相談(弁護士相談)を実施している。 ⑪30年度と同様。	⑩実施していない。(社会福祉協議会の弁護士相談で対応。) ⑪30年度と同様。
28	富里市	⑩精神障害者に対し、自立支援医療制度の周知を実施し、社会復帰に向けた相談支援を実施している。 ⑪今後も、自立支援医療制度の周知や、社会復帰に向けた相談支援を実施していく。	⑩消費者相談及び生活困窮者支援制度に基づき相談支援を実施している。 ⑪今後も、各担当課間にて連携を図りながら、消費者相談及び生活困窮者支援制度等により相談支援等を実施していく。	⑩各担当課において、相談員の研修等を実施し、資質向上を図っている。また、法律相談においては、県弁護士会への委託契約により実施している。 ⑪今後も、各担当課において、相談員の研修等を実施し、資質向上を図っていく。
29	南房総市	⑩関係機関との共催により心の健康づくり及び精神障害者に対する正しい知識の啓発を目的に「安房地域心の健康のつどい」を開催。 ⑪30年度と同様	⑩消費生活相談の窓口を設置し広報紙で相談日程を掲載している。 ⑪30年度と同様	⑩県で開催する研修会や国民生活センターでの研修を活用し資質向上に努めている。 ⑪平成30年度と同様。
30	匝瑳市	⑩保健師等が訪問や電話、面接相談を通じて、受診勧奨や同行受診を行っている ⑪30年度と同様	⑩匝瑳市消費生活センターにて個別相談や地域での普及活動(リーフレットの配布等)を実施 ⑪30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし
31	香取市	⑩自立支援相談センターにて実施(委託事業) ⑪30年度同様	⑩消費生活センターにて随時相談実施(商工観光課)。司法書士法律相談及び法律相談(弁護士)を毎月2回実施(市民協働課)。 ⑪30年度同様	⑩同左 ⑪同左
32	山武市	⑩保健師、精神保健福祉士が随時相談・訪問を実施し、受診勧奨等している。また、精神保健福祉士による心と体の相談室・ティサービス教室WaiWaiを開催。社会福祉課が社会福祉協議会に委託し、生活就労相談を実施。 ⑪30年度と同様	⑩わがまち活性課において、消費生活相談を実施。社会福祉課が社会福祉協議会に委託し、生活就労相談を実施。 ⑪30年度と同様	⑩わがまち活性課において、消費生活相談を実施。社会福祉課が社会福祉協議会に委託し、生活就労相談を実施。 ⑪30年度と同様
33	いすみ市	⑩福祉課、健康高齢者支援課保健師により随時対応。訪問、窓口・電話相談を実施。必要によりケース会議を実施し、関係機関と連携し支援を継続する。 ⑪30年度と同様	⑩実施していない ⑪未定	⑩担当部署間で情報を共有し対応。 ⑪30年度と同様

市町村の進捗状況 6 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ2(2)精神疾患への理解促進 (精神障害者に対する受療援助や社会復帰支援)	Ⅲ3(1)経済・生活・経営に関する支援 (多重債務者への相談窓口の充実)	Ⅲ3(2)法律に関する支援 (消費・生活・労働・法律等の相談員の資質の向上)
34	大網白里市	⑩社会福祉課と連携して実施している ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪平成30年度と同様	⑩地域づくり課で消費生活相談を実施している ⑪平成30年度同様
35	酒々井町	⑩健康福祉課で随時相談を行っている。 ⑪平成30年度と同様	⑩経済・生活などについての相談は、健康福祉課等で随時相談を行っている。心配事についての相談もは、社会福祉協議会で定期的実施している。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪実施予定なし
36	栄町	⑩ケースを通じて個別対応している ⑪30年度と同様	⑩消費生活相談で対応している ⑪30年度と同様	⑩法律相談で対応している ⑪30年度と同様
37	神崎町	⑩ 実施していない ⑪ 予定なし	⑩ 実施していない ⑪ 予定なし	⑩ 実施していない ⑪ 予定なし
38	多古町	⑩ 病院受診の勧奨や支援を行うとともに、関係機関と連携し、社会復帰のための支援を実施 ⑪ 平成30年度と同様	⑩ 実施していない ⑪ 予定なし	⑩ 実施していない ⑪ 予定なし
39	東庄町	⑩必要時保健・福祉部門で連携し随時対応 ⑪30年度と同様	⑩心配ごと相談及び消費生活相談の活用 ⑪30年度と同様	⑩弁護士相談の活用 ⑪30年度と同様
40	九十九里町	⑩担当課による相談対応、及び関係機関紹介 ⑪平成30年度と同様	⑩担当課の相談事業で対応 ⑪平成30年度と同様	⑩
41	芝山町	⑩精神保健福祉士・保健師による電話・窓口相談・家庭訪問の実施。必要により病院や福祉事業所との連絡調整を行っている。 ⑪平成30年度と同様。	⑩無料法律相談・法テラス・生活困窮者自立相談支援事業を活用し、随時対応。 ⑪平成30年度と同様。	⑩無料法律相談の活用や法テラスの案内の実施。 ⑪平成30年度と同様。
42	横芝光町	⑩定期的にケース連絡会を実施し、連携を図っている。 ⑪今年度同様。	⑩産業振興課及び町相談事業で対応。 ⑪今年度同様。	⑩人権相談・法律相談・心配事相談・行政相談消費生活相談・司法書士相談等を各担当部署で実施。 ⑪今年度同様。
43	一宮町	⑩福祉部門と連携し対応 ⑪30年度と同様	⑩福祉部門と連携し対応 ⑪30年度と同様	⑩実施していない ⑪30年度と同様
44	睦沢町	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない ⑪未定	⑩実施していない ⑪未定
45	長生村	⑩福祉課障がい者基幹相談支援センター保健師による同行訪問27人、個別相談30人を実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない ⑪予定なし
46	白子町	⑩随時実施 ⑪30年度と同様	⑩こころの健康相談機関の情報提供に併せて、法テラス等の相談先を全世帯にリーフレットで配布。 ⑪30年度と同様	⑩労働・法律等の相談機関リーフレット等を各課に配布予定 ⑪30年度と同様
47	長柄町	⑩相談時に随時対応 ⑪30年度と同様	⑩実施していない ⑪予定なし	⑩実施していない ⑪予定なし
48	長南町	⑩実施していない ⑪予定無し	⑩実施していない ⑪予定無し	⑩実施していない ⑪予定無し
49	大多喜町	⑩保健部門・福祉部門で随時対応 ⑪30年度同様	⑩福祉部門で随時対応。社協の心配ごと相談や中核地域生活支援センター等相談窓口の紹介及び連携しての対応。 ⑪30年度同様	⑩実施していない ⑪未定
50	御宿町	⑩必要に応じて保健師、福祉担当が個別対応。 ⑪30年度と同様	⑩心配ごと相談所を月2回開設(町社会福祉協議会) 必要に応じて弁護士相談につなげている。 ⑪30年度と同様	⑩心配ごと相談所を月2回開設(町社会福祉協議会) 必要に応じて弁護士相談につなげている。 ⑪31年度と同様
51	鯉南町	⑩保健師等が電話相談、家庭訪問を行った ⑪保健師、障害者担当、生活相談担当などが相談、家庭訪問を迅速に実施する	⑩生活困窮の相談は健康福祉センターと連携し迅速に進行するよう支援する ⑪同上	⑩実施なし ⑪予定なし

市町村の進捗状況 7 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ4(1)介護問題への対応 (介護者を対象に悩み・不安等に関する相談を実施)	Ⅲ4(3)子育ての悩みなどへの対応 (妊産婦への支援の充実) ・妊婦への相談実施
1	銚子市	⑩4か所の地域包括支援センターが高齢者の総合相談窓口として対応している。 主任介護支援専門員の研修、地域ケア実務者会議の開催(年4回) ⑪30年度と同様、4か所の地域包括支援センターが高齢者の総合相談窓口として対応する。 地域ケア実務者の開催	⑩産婦新生児訪問においてエジンバラうつ質問票を活用し産後のメンタルヘルスについて支援した。すくサポ(母子包括支援センター)を開設し相談体制の充実を図った ⑪30年度と同様
2	市川市	⑩【介護福祉課】 ・高齢者等総合相談事業 認知症、高齢者虐待、成年後見制度利用促進等に関する相談を実施。 ・地域包括支援センター運営事業 地域の高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を継続できるように専門職が相談を受け、必要時にはサービスまたは制度の利用等につなげる。 ⑪30年度と同様に実施	⑩【健康支援課】 ・子育て世代包括支援事業 市内4か所に窓口を設置し、妊娠、出産、子育てにかかわる母子の不安や負担を軽減する目的で総合相談支援を実施。 ・母子訪問事業 出産後1～2か月児に産後うつスクリーニングを訪問にて実施。 ⑪30年度と同様に実施
3	館山市	⑩【高齢者福祉課】通常業務として介護などに悩みを持つ介護者の相談を実施。 ⑪平成30年度と同様。	⑩【健康課】通常業務として育児などに悩みを持つ母親の相談を実施。 ⑪平成30年度と同様。
4	木更津市	⑩【高齢者福祉課】市民や介護保険事業所、医療機関を対象に高齢者虐待防止勉強会を実施し、介護への取り組みについて考える。家族介護教室や認知症家族交流会の実施。認知症カフェを運営し、介護者の身体的、精神的負担の軽減を図る。 ⑪30年度同様	⑩【子育て支援課】きさらづネウボラにて実施、必要に応じ関係機関紹介、協働対応等 【まなび支援センター】育児相談については、電話相談を実施し、必要があれば他機関への情報提供を行う。 【健康推進課】子育て支援課ネウボラから情報提供のあった者に対し、地区担当保健師が訪問や電話等で継続的に支援を実施
5	松戸市	⑩(1)高齢者支援課が「福祉まるごと相談窓口」をH30年4月に開設し、相談を受けている。 (2)各包括支援センターにて実施。 ⑪H30年度と同様	⑩(1)妊娠届出に質問項目を入れ、支援基準の該当者には親子すこやかセンター、または保健福祉センターの地区担当保健師が、妊娠中より電話や家庭訪問等で継続支援を行っている。 (2)保健師・助産師による乳児家庭全戸訪問時にエジンバラ産後うつ病質問票を使用し、必要時に受診勧奨等継続支援。 (3)各保健福祉センターや9ヶ所の市民健康相談室にて、保健師が随時相談を受けている ⑪H30年度と同様
6	野田市	⑩【介護保険課】地域包括支援センターにて、高齢者の総合相談、ケアマネジャーの支援、権利擁護事業を通じ対応を実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩【保健センター】(1)妊娠届出時、乳幼児健診にて母親の精神面に関する質問を問診し、支援が必要な方には、地区担当保健師が個別対応(家庭訪問・電話相談)を実施。 ⑪平成30年度と同様
7	茂原市	⑩社会福祉士、保健師等により、随時窓口、電話、訪問により相談に当たった。【高齢者支援課】 ⑪30年度と同様	⑩・各種母子保健事業において妊娠中から子育て期の支援を実施した。【健康管理課】 ・養育支援訪問にて妊娠中から産後の育児の不安が強い方へ対応した。【子育て支援課】 ⑪30年度と同様
8	成田市	【介護保険課】 ⑩市内6か所の地域包括支援センターで随時相談対応。認知症のご家族に対し、認知症家族の会主催による集いを毎月1回、市主催による認知症高齢者等の家族の集いを年4回開催。もの忘れ相談の年10回開催。 ⑪地域包括支援センターが7カ所となる予定。その他は30年度と同様。	【健康増進課】 ⑩子育て世代包括支援センターでの妊婦への相談支援。地区での妊産婦の交流会の開催。母親学級の参加者と出産後の交流会。 ⑪30年度事業継続 産後ケア事業(訪問型)の開始

市町村の進捗状況 7 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ4(1)介護問題への対応 (介護者を対象に悩み・不安等に関する相談を実施)	Ⅲ4(3)子育ての悩みなどへの対応 (妊産婦への支援の充実) ・妊婦への相談実施
9	佐倉市	⑩【高齢者福祉課】 介護者の負担軽減を目的とした「介護者のつどい」の実施や、市内5か所の地域包括支援センターにおいて、介護問題等への相談対応を実施。 ⑪30年度同様	⑩【妊婦】母子手帳交付時に全員保健師面接を実施。「エジンバラ産後うつ病質問票」を活用。 【産婦】産婦健康診査にて、「エジンバラ産後うつ病質問票」を実施。 【新生児乳児】新生児訪問にて「エジンバラ産後うつ病質問票」の利用。 【乳幼児期】乳幼児健診において、母の負担不安感を把握。 これらの対応からうつ病等の疑いのある人を早期に発見するとともに、早期に地区担当保健師が介入し、産後ケアやその他サービスの紹介や調整、必要に応じて「ママの心の相談室」を紹介している。 ⑪30年度同様
10	東金市	⑩介護に関する相談については、主に地域包括支援センターが高齢者の総合相談窓口として対応。 ⑪平成30年度と同様	⑩・新生児・乳児訪問で130名にEPDSを行い個別相談を実施。 ・4か月児健診で219名にEPDSを行い個別相談を実施。 ⑪平成30年度と同様
11	旭市	⑩高齢者及び家族からの相談支援を行い、サービス利用につなげるための調整を行う。窓口や電話での相談に対応するほか、対象者の自宅を訪問するなど、介護状況や介護者の悩みや不安を把握し、適切な支援につなげていく。 ⑪30年度と同様に実施	⑩妊娠届け(279件)、産後うつ病の早期発見・介入、育児不安軽減・介入のため赤ちゃん全戸訪問(241件)、母乳育児不安軽減のため母乳相談(8回26人)、めん新規から育児に関する不安軽減のため育児相談(6回75人)、言語心理面での発達に対する育児支援を実施することにより、保護者の不安に軽減と早期介入のため発達相談(26回84人)、随時相談(妊婦358件、乳幼児663件)を実施 ⑪平成30年度と同様
12	習志野市	⑩ 実施していない ⑪ 予定なし	⑩(1)妊娠届出時、乳幼児健診にて母の精神面を確認し、継続支援が必要な母に対しては、地区担当保健師が個別対応(家庭訪問、電話相談)を実施。 (2)新生児訪問の際、産婦に対して「エジンバラ産後うつ病質問票」を使用、産後うつ病の早期発見等に努めている。 ⑪ 平成30年度と同様
13	勝浦市	⑩実施している ⑪継続予定	⑩母子手帳交付時に全件面接をし、課題・問題点を洗い出し、各種事業案内の他、随時個別相談を実施。 ⑪継続予定
14	市原市	⑩【地域包括ケア推進課(地域包括支援センター)】 高齢者に関する相談(延19,730名)(4月分～10月分報告まで) ⑪H30年度同様	⑩【子育てネウボラセンター】相談専用ルーム「MOM」による個別相談を実施(延1,099名) ⑪H30年度同様
15	流山市	⑩担当部署により相談を行っている。 ⑪平成30年度と同様	⑩担当部署により相談を行っている。 ⑪平成30年度と同様
16	八千代市	⑩【地域包括支援センター】地域包括支援センターにおいて、電話、窓口、訪問等により介護に関する相談支援を実施した。 ⑪平成30年度と同様	⑩【母子保健課】 ・母子健康手帳交付時に把握した精神疾患既往歴のある37名の妊婦に対しハイリスク妊婦として相談支援を開始した。 ・産後ケア事業を突人数14人(延べ16人)に対し実施した。 ⑪平成30年度と同様

市町村の進捗状況 7 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く③030年度の取組状況及び実施予定 ④31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ4(1)介護問題への対応 (介護者を対象に悩み・不安等に関する相談を実施)	Ⅲ4(3)子育ての悩みなどへの対応 (妊産婦への支援の充実) ・妊婦への相談実施
17	我孫子市	③高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター)では、専門スタッフがチームを組み、地域で暮らす高齢者の方々が、住みなれた地域で安心してその人らしい生活を継続できるように、介護・福祉・健康・医療の様々な面から総合的に支えるための相談・支援を行いました。 ④30年度と同様	③妊娠前から、出産後に支援が必要な妊婦を把握するとともに、産婦健康診査及び産婦訪問の際に、産後うつスクリーニングを実施し、産後うつ予防等を含めた支援が必要な家庭を把握します。支援が必要な家庭には、産後ケア事業等適切な支援につなげ、安心して子育てができるよう、妊娠期から子育て期への切れ目ない支援に努めました。 ④30年度と同様
18	鴨川市	③福祉総合相談センターによる支援体制あり。また、介護者のつどいや認知症の家族を抱える会(めだかの会)の支援を行っている。 ④平成30年度と同様	③妊娠届出の際に保健師による全数面接を実施し、リスクチェックを行っている。また、赤ちゃん訪問の際に、育児支援チェックリスト・エジンバラ産後うつ病質問票(EPDS)・赤ちゃんへの気持ち質問票を活用し、相談支援に応じている。 ④平成30年度と同様
19	鎌ヶ谷市	③介護従事者の日ごろの悩みの解消や、リフレッシュ、情報交換の場を開設した(月1回、社会福祉協議会との共催)。 ・認知症の家族がいる方や、認知症に関心のある方、介護従事者など、地域で認知症に関心を持つ住民が気軽に集まれる場を開設することにより、気分転換や情報交換のできる機会を提供した(認知症カフェ)。 ④平成30年度と同様に実施予定	③妊娠届出時、新生児訪問時質問票を用いてメンタルヘルス等について聞き取り(全数把握)支援が必要な者に対しては保健師が支援を実施(電話相談・訪問相談) ④H30年度と同様実施予定
20	君津市	③市内3ヶ所の地域包括支援センターにて、介護者等から介護全般についての相談を聞き取り、適切な支援やアドバイスを行っている。 ④平成31年度も同様の取り組みを行う。	③妊娠届出時の保健師による面接、産後は乳児家庭全戸訪問や赤ちゃん育児相談にて保健師・助産師が子育ての悩みに対応している。 ・子育て支援に関する必要な情報提供等を行い、支援が必要な家庭については適切な支援に結びつける。 ④平成30年度と同様。 ・平成31年度より子育て世代包括支援センターを設置し、更なる支援体制の充実を目指す。
21	富津市	③窓口、電話等のほか、地域包括支援センターにおいて随時相談を実施 ④平成30年度同様	③妊娠届出時や乳幼児健診時に、保健師等により支援や相談を実施のほか、子育て全般に関するワンストップ相談窓口を設置し、窓口、電話、メール等で随時相談等を実施 ④平成30年度同様
22	浦安市	③保健師や専門職より個別相談、訪問、教室・講座等を通し、相談・支援を行った。 ④平成30年度と同様	③保健師や助産師より個別相談、訪問、教室・講座等を通し、母親のメンタルヘルスの相談・支援を行った。 ④平成30年度と同様
23	四街道市	③地域包括支援センターによる介護の集い「虹の会」を7回実施。今後4回予定。同じく「男の介護を語ろう会」を4回実施。今後2回予定。介護に関する悩みの共有、社会福祉士による相談も随時実施。 ④前年度と同様に実施 「男の介護～」は実施回数を増やす予定。	③内閣府の統計資料と市の死亡票からまとめた統計をもとに市の現状と特性をまとめ、市自殺対策連絡会議で自殺者の現状について伝えた。市ホームページにもデータ掲載。 また今後3月に予定している市民対象のゲートキーパー養成研修でも活用予定。 ④前年度と同様に実施
24	袖ヶ浦市	③地域包括支援センター(高齢者支援課)で社会福祉士や保健師による相談を実施している。 ④30年度と同様。	③子育て世代総合サポートセンターで保健師、助産師や社会福祉士による妊娠から出産、子育てまで、子育て世代の相談を実施している。 ④30年度と同様。
25	八街市	③市内2箇所の地域包括支援センターで相談に応じた ④30年度と同様	③乳幼児健診や親子相談などの相談中に対応 ④30年度と同様

市町村の進捗状況 7 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ4(1)介護問題への対応 (介護者を対象に悩み・不安等に関する相談を実施)	Ⅲ4(3)子育ての悩みなどへの対応 (妊産婦への支援の充実) ・妊婦への相談実施
26	印西市	⑩窓口、訪問、電話など随時対応。 ⑪30年度と同様。	⑩窓口、健診時、乳幼児教室、訪問、電話など随時対応。 ⑪30年度と同様。
27	白井市	⑩総合相談支援として、高齢者及び家族や関係者等の相談を受け、適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行った。家族からの相談延べ件数:1,595件 ⑪平成30年度と同様	⑩ (1)母子手帳交付時に、精神疾患の既往の有無・相談や受診歴の聞き取りをし、「有」の場合はケース会議を行い、電話や訪問での継続支援を実施した (2)出生届手続きの際に、産後うつのリフレットを渡し家族の協力を得ることや相談先等の情報提供を実施した。 (3)新生児訪問時にEPDS(エジンバラ産後うつ病自己評価)9点以上の妊婦(12/1現在13人)には、電話や4か月育児相談、幼児健診での継続支援を実施した。 (4)生後2か月から4か月の乳児と親を対象にしたおめでとう訪問時に、子育てに悩んだ際の相談先を周知した。 (5)4か月育児相談、幼児健診時や随時窓口、電話相談での対応をした。 ⑪平成30年度と同様
28	富里市	⑩介護の担当課にて、介護問題に関する相談を受け、支援に繋げている。 ⑪今後も、介護の担当課にて、介護問題に関する相談を受け、支援に繋げていく。	⑩妊娠・出産・育児の不安を抱えないよう、相談を受け、切れ目のない支援を実施している。 ⑪今後も、妊娠・出産・育児の不安を抱えないよう、相談を受け、切れ目のない支援を実施していく。
29	南房総市	⑩関係課や高齢者地域包括支援センターで随時対応。 ⑪30年度と同様	⑩保健師等が随時相談対応。妊娠届出時に全数面接し、新生児訪問時にエジンバラ票を使用。必要に応じ、訪問等による母支援や、子育て支援センターや幼児相談の紹介を実施。 ⑪30年度と同様
30	匝瑳市	⑩高齢者支援課で相談に対応している ⑪30年度と同様	⑩妊産婦に対して、健康管理課、福祉課子育て支援班で訪問、面接、電話等で相談に対応している ⑪30年度と同様
31	香取市	⑩市内2か所の地域包括支援センターにて随時実施(委託) ⑪30年度同様	⑩母子手帳交付時・新生児訪問・ママパパ教室・妊婦歯科の各事業で随時相談及び電話相談随時実施。 ⑪母子包括支援センターを設置し実施
32	山武市	⑩地域包括支援センターで、高齢者の総合相談を実施。また、地区担当保健師による介護者への相談も随時行っている。 ⑪30年度と同様	⑩必要時、保健師や精神保健福祉士による訪問や相談を実施。 (1)妊娠届の際に保健師または看護師による全数面接の実施。 (2)赤ちゃん訪問の際に①育児支援チェックリスト ②エジンバラ産後うつ病質問票(EPDS) ③赤ちゃんへの気持ち質問票(ボンディング)を実施。 (3)子育ての悩みなどを持つ方へ、元児童相談所相談員による「親子相談」を実施。 ⑪30年度と同様

市町村の進捗状況 7 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ4(1)介護問題への対応 (介護者を対象に悩み・不安等に関する相談を実施)	Ⅲ4(3)子育ての悩みなどへの対応 (妊産婦への支援の充実) ・妊婦への相談実施
33	いすみ市	⑩総合相談として、市役所窓口での相談や訪問による相談を実施。認知症カフェを開設し、その中で、介護家族等の心の負担や悩みに関する相談を実施。 ⑪30年度と同様	⑩妊娠や育児に関する個別の相談窓口の開設。産後の不安や負担軽減を図り、産後うつや児童虐待防止を図るため、産後ケア事業・赤ちゃん訪問・養育支援訪問を実施。 ⑪母子保健型の子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠時から子育て期にわたる母親の様々な悩みを、保健師が対応し支援していく。
34	大網白里市	⑩高齢者支援課で実施している ⑪平成30年度実施予定	⑩妊娠届時に保健師が全数面接をして、悩みの有無を確認している ⑪平成30年度実施予定
35	酒々井町	⑩介護者の集い「かけはしの会」を開催している。介護についての相談は、包括支援センターで随時行っている。 ⑪平成30年度と同様	⑩新生児訪問時SDS質問票を使用し、必要な母親に対して相談支援を行った。 4か月乳児相談時SDS質問票を使用し相談支援を行った。妊婦については、母子手帳交付時に保健師が全数面接を実施し、必要により相談を行っている。 ⑪平成30年度と同様
36	栄町	⑩地域包括支援センターで対応している ⑪30年度と同様	⑩子育て包括支援センターで対応している ⑪30年度と同様
37	神崎町	⑩地域包括支援センターが随時介護相談を実施。介護を行う家族を対象に『ふあれあい介護セミナー』を年3回実施。介護支援専門員連絡会議を年6回実施。 ⑪平成30年度と同様	⑩原則、全数に対し妊娠届出時にアンケートを実施し、保健師が個別面談を実施。 ⑪平成30年度と同様
38	多古町	⑩保健師、社会福祉士等が随時実施 ⑪平成30年度と同様	⑩保健師、助産師等が随時実施 ⑪平成30年度と同様
39	東庄町	⑩地域包括支援センターにて随時対応 ⑪30年度と同様	⑩子育て世代包括支援センターにて面接・訪問・電話相談等で継続的に支援 ⑪30年度と同様
40	九十九里町	⑩担当課、及び地域包括支援センターによる相談対応 ⑪平成30年度と同様	⑩子育て世代包括支援センター(保健師)による相談 ⑪平成30年度と同様
41	芝山町	⑩地域包括支援センターにて保健師や社会福祉士が随時対応。 ⑪平成30年度と同様。	⑩ ・ハイリスク妊婦等へは妊娠中から個別対応を実施。 ・新生児訪問時にEPDS(エジンバラ産後うつ病自己評価)9点以上の妊婦へ個別対応を実施。 ⑪平成30年度と同様
42	横芝光町	⑩高齢者・介護に関する相談を福祉課介護班及び地域支援センターにて実施。 ⑪今年度同様。	⑩妊娠届け出時のアセスメントシートを作成し、状況把握しフォロー体制を整える。新生児訪問健診等で「育児支援チェックリスト」「エジンバラ産後うつ質問票」「赤ちゃんへの気持ち質問票」を使用し、フォローアップしている。 ⑩2020年度開設予定の子育て世代包括支援センターの体制を整える。

市町村の進捗状況 7 (政令市及び中核市を除く)

※計画の項目により整理したものであり、記載以外の事業を実施している市町村もある。再掲は除く⑩30年度の取組状況及び実施予定 ⑪31年度の予定

番号	市町村	Ⅲ4(1)介護問題への対応 (介護者を対象に悩み・不安等に関する相談を実施)	Ⅲ4(3)子育ての悩みなどへの対応 (妊産婦への支援の充実) ・妊婦への相談実施
43	一宮町	⑩介護保険係、地域包括支援センターと連携し対応。 ⑪30年度と同様	⑩妊娠届出時にアンケートによる聞き取り及び面接。必要時随時対応。 ⑪30年度と同様
44	睦沢町	⑩必要に応じて保健師対応。包括支援センターへの連携、情報共有 ⑪平成30年度と同様	⑩母子保健事業(乳児健康相談等)妊娠届出時等において、保健師等による相談指導の実施。 ⑪平成30年度と同様
45	長生村	⑩福祉課地域包括支援センターで随時、相談を実施。(90人) ⑪平成30年度と同様	⑩(1)妊娠届出時に全数面談を実施。 (2)新生児訪問(全数)の際、エジンバラ質問票を用いて31名の母親に個別相談を行った。 ⑪平成30年度同様
46	白子町	⑩随時実施 ⑪30年度と同様	⑩随時実施 ⑪30年度と同様
47	長柄町	⑩相談時に随時対応 ⑪30年度と同様	⑩相談時に随時対応 妊娠届出時に原則地区担当保健師が面接を行い、顔の見える支援を行っている ⑪30年度と同様
48	長南町	⑩実施していない ⑪予定無し	⑩新生児訪問時や各種乳幼児事業実施に合わせて実施した ⑪平成30年度も同様に行う
49	大多喜町	⑩地域包括支援センターで随時対応 ⑪30年度同様	⑩主に保健部門の保健師が対応。また妊娠前から医療機関と連携して相談対応。産後ケア事業や産前産後サポート事業の実施 ⑪30年度と同様に実施
50	御宿町	⑩包括支援センター等で個別に対応している。 ⑪30年度と同様	⑩子育て相談(電話、来所、メール)の実施。 新生児訪問や乳児相談等の際に個別対応。 1歳6か月児・3歳児健康診査の際に、保健相談・栄養相談・家庭教育相談の実施
51	鍛冶町	⑩地域包括支援センターで一括対応 ⑪H30同様	⑩保健福祉課健康推進室で対応 ⑪H30同様